

会長のページ 日本の医療を守る総決起宮崎大会 .....	稲倉 正孝	3
日州医談 有床診療所をめぐる状況について .....	河野 雅行	4
新春随想 .....		6
恒吉 勇男, 友成 久雄, 小池 弘幸, 木下 浩, 甲斐原 司, 小牧 文雄 外山 勝浩, 河野 清秀, 福嶋秀一郎, 黒木 龍二, 長沼弘三郎, 宮永 省三 山本 良高, 林 透, 丸山 治彦, 野田 隆, 峰松 俊夫		
エコー・リレー( 438) .....	新名 洋美, 夏田 康則	20
メディアの目 五輪とデジタル一眼レフ時代 .....	牧野 達夫	21
宮崎大学医学部だより( 生殖発達医学講座産婦人科学分野) .....	金子 政時	26
診療メモ 小児外科の現況 - 臍を利用した手術 - .....	村守 克己	70
私の本 精神科医・四方山話 時に触れて .....	鮫島 哲也	72
宮崎県感染症発生動向 .....		22
各都市医師会だより .....		24
各種委員会( 医学賞選考委員会) .....		27
宮崎県福祉保健部・病院局と県医師会との懇談会 .....		28
第 155回宮崎県医師会臨時代議員会( 概要) .....		29
第 68回宮崎県医師会臨時総会( 要旨) .....		34
平成 24年度九州医師会医学会第 2 回準備委員会 .....		35
平成 23年度都道府県医師会看護問題担当理事連絡協議会 .....		36
日医 FAX ニュースから .....		42
あなたできますか?( 平成 22年度医師国家試験問題より) .....		44
薬事情報センターだより( 297) 新薬紹介( その 54) .....		45
理事会日誌 .....		46
ベストセラー .....		50
県医の動き .....		51
会員の異動・変更報告 .....		52
ドクターバンク情報 .....		53
行事予定 .....		57
医学会・講演会・日医生涯教育講座認定学会 .....		59
あ と が き .....		76
~~~~~		
お知らせ 宮崎県医師会医療情報コーナー .....		5
女性医師メーリングリストのご案内 .....		27
日州医事投稿についてのお知らせ .....		73
郡市医師会への送付文書 .....		74

## 医師の心得

- 1 . 私たちは、皆さまの健康状態をよくお聞きします。
- 2 . 私たちは、皆さまに最善の医療を提供できるよう心がけます。
- 3 . 私たちは、皆さまに医療内容をよく説明し、一緒に医療を行います。
- 4 . 私たちは、皆さまの「知る権利」・「知りたくない権利」を大切にします。
- 5 . 私たちは、皆さまの健康維持と医療の質の向上に尽くします。

社団法人 宮崎県医師会

(平成 14年 3月 12日制定)

〔表紙作品 写真〕

### 水色の刻

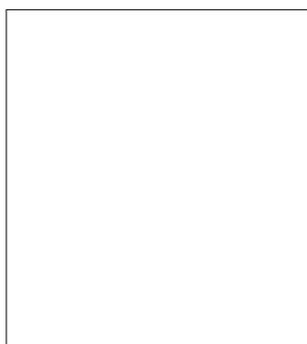
加江田川河口は潮の干満に応じて様々な表情を見せてくれる。

暖かい冬の日の午後、中州に憩う鴨や白鷺でも撮れればと思って河口を訪れた。この日は鳥は少なかったが、潮が満ちこみはじめると美しい水色の世界が広がった。

新富町 丸 田 英 夫

## 会長のページ

## 日本の医療を守る総決起宮崎大会

いな くら まさ たか  
稲 倉 正 孝

日本医師会の呼び掛けに応じて、全国各地で都道府県医師会を中心とした「日本の医療を守る総決起大会」が開催された。宮崎県では平成 23年 12月 16日に県医師会館で、保健・医療・介護・福祉関係、患者団体等 4団体の代表等約 400人の参加を得て、国民皆保険制度を断固守り続けていく決意表明がなされた。続いて、県知事・国会議員・県議会厚生常任委員長からご挨拶をいただき、県歯科医師会長、県難病団体連絡協議会長、JA 宮崎中央会長から「受診時定額負担導入反対」「TPP

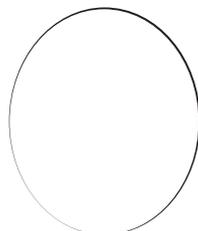
参加反対」「国民皆保険制度堅持」が声高らかに宣言された。

平成 23年 7月 1日に閣議報告された「社会保障・税一体改革案」では、高額医療費の負担軽減の財源にするため、受診時定額負担を導入することが示された。厚生労働省は、受診時定額負担の負担金および受診抑制による給付費削減の両方を狙っている。受診時定額負担の問題点は、当初は定額 100円であっても、いったん導入されると 200円、300円と容易に引き上げられること、受診回数の多い高齢者や病気がちの方ほど負担が大きくなることである。日本の患者負担割合は、先進諸国と比べてかなり高くなっている。受診時定額負担の次期診療報酬改定での導入は回避されるが、今後も形や名前を変えて、患者負担を強いる新たな制度を導入しようとすることは充分考えられる。日本医師会の主導による受診時定額負担反対の署名運動は短期間であったにもかかわらず、県内で 99,52 筆、全国では 7,732,80 筆もの署名を集めていただいた。関係者および国民の皆様にご心より感謝いたします。

TPP協議参加については、世論調査でも 4 人のうち 3 人が国の説明不足と考えている。日本医師会は政府に対し、TPP協議に際して公的医療保険制度を除外すること、混合診療の全面解禁を行わないこと、医療に株式会社を参入させないことを明言し、国民に約束することを求めている。政治は国民の生活、生命、健康を守る責任がある。そのためには、国民皆保険制度を堅持していくこと、最低限の食料を国内で確保することは当然である。市場原理主義を全ての分野にグローバルに展開するのは問題である。私達の子、孫達がこれまでのように暮らしていけるのか、今が瀬戸際だと思う。今後とも、情報開示、特に重要案件については国民的なコンセンサスが求められる。

(平成 24年 1月 30日)

## 日州医談



## 有床診療所をめぐる状況について

副会長 かわのまさゆき  
河野 雅行

## 全国有床診療所連絡協議会総会宮崎大会

本年7月28日(土)、29日(日)の2日間にわたって全国有床診療所連絡協議会総会宮崎大会が稲倉県医師会長の下、シーガイアコンベンションセンターで開催されます。この全国有床診療所連絡協議会総会は毎年、全国各地で持ち回り開催され宮崎で第29回目となります。過去の大会では有床診療所を巡る様々な問題をテーマとして、総会、講演会、シンポジウム、懇親会が行われ、全国から大勢の先生方が参集されていました。当初は48時間ルール撤廃問題から端を発し、その後、有床診療所のあり方や将来の展望、昨今の施設減少傾向を見据えて存続自体を模索するテーマが目立つ様になっています。宮崎大会ではメインテーマを「新しい有床診のあり方」、サブテーマを「無床化した診療所からの提言」として、日医会長、厚労省担当者の講演に続き、無床化された先生方を中心にシンポジウムを予定しております。県内有床診療所の先生方は勿論、無床診療所・病院勤務の先生方も多数の御参加をお待ちしております。

## 有床診療所の現状

最近になり、我国特有の制度である有床診療所は、歴史的に見ても地域医療への貢献は大きかったと認められるようになりました。ここで間違っでは困るのは、有床診療所の役割が終わった訳ではなく、現在でも重要な役割を担っているということです。有床診療所の特徴を幾つか

挙げますと、専門的な治療から一般的な治療まで行い、近くにある気軽に掛かれる入院施設として、急性期疾患から慢性期疾患やターミナル・ケアまで対応し、在宅医療の直接的な担い手としてまた在宅医療の支援施設としても活用出来る等々多彩な機能を持つと言えます。

その有床診療所が過去には毎日3か所、現在でも1か所の割合で無床化しています。宮崎県では20年前400か所以上あったものが現在は半減しています。考えられる原因としては安過ぎる入院基本料、当直看護師確保問題、後継者問題等々数多くあります。中でも安過ぎる入院基本料は過去において先輩方が永年に渡り再三訴えられたにも関わらず、中央では問題にもしてもらえない時代が続きました。むしろ有床診療所ベッドの閉鎖を助長するかの様な風潮がありました。その間、多くの会員は病棟部門の赤字を外来部門の収益で補填し、地域医療に対する情熱と義務感でカバーしていました。それも永年の医療費削減に伴う外来収益の減少から限界に近付いていました。その後、日医の強力な後押しと、昨今の地域医療衰退の現状から、国もこのままでは医療崩壊に繋がると悟り、前回の診療報酬改定で少しばかりアップしました。しかし平均50点程度の増額では焼け石に水です。論より証拠に改定後でも未だに無床化の傾向が止まらない事実が、そのことを雄弁に物語っています。財政厳しい中で少しでもアップしてやっ

たのだから我慢しろ、むしろ下がらなかったのを良しとせよ、との理不尽な意見もありますが、元来の有床診療所入院基本料が不当に低過ぎたのですからこの意見は正しくありません。

日本医師会の対応も、過去においては有床診療所に対する取組みが熱心とは言い難かった時代がありました。しかし最近では、有床診療所協議会先輩諸氏の努力が実ったのと、地域医療の要としての有床診療所の役割がようやく見直されたようで、委員会を常設する等積極的に対応しています。更に、葉梨全国有床診療所連絡協議会長が日本医師会常任理事に就任したことも頼もしい限りです。

#### 診療報酬

前回の診療報酬改定で有床診療所の入院基本料が僅かに増額されましたが、現状打破の目的からすればとても足りるものではありません。従いまして次回も引き続き増額を要望しています。漏れ聞くとこころに拠ると、政府案では今回も努力をして増額したとの情報です。しかし、増額したのは僅か 0.004%に過ぎません。それも全体であって未だ配分も決まっておらず、今後は中医協等の場で討議されることとなりますが、社会情勢や雰囲気からして残念ながら有床診療所に関しては大きな期待は出来そうにあ

りません。

#### 有床診療所の課題と今後

有床診療所のあり方から将来の存続までもを含めて様々な課題を包括しています。最大の課題は前述しました様に、入院基本料が不十分で且つ適当でないことに尽きます。十分な診療報酬があれば他は大凡解決の見込みのあるものばかりです。このままでは遠からず有床診療所は存続が不可能となり消滅してしまいます。地域から有床診療所が消えてしまえば地域医療は取り返しのつかない状態になるものと危惧されています。地域医療の一方の担い手として有床診療所を何とか残す手立てを今こそ真剣に検討する必要があります。

#### 有床診療所の日

江戸時代に 8代将軍吉宗が行った「享保の改革」で「目安箱」を設け、それに江戸の町医者「小川笙船」が貧民の為に医療施設の設置を提言しました。それを受けて徳川幕府が享保 7年(1722年)当時の小石川薬草園内(現在の東京大学附属植物園)に入院施設をも付属した養生所(山本周五郎の「赤ひげ診療譚」のモデル)を開設しました(資料:徳川実記に拠る)。この日に因んで全国有床診療所連絡協議会では 12月 4日 を「有床診療所の日」と設定しました。

## 宮崎県医師会医療情報コーナー

県医師会館 1階の「医療情報コーナー」では、分かりやすい医療や介護の本、闘病記のほか、難病・認知症・健康増進や子育てに役立つ本・雑誌・DVDなどを幅広く取り揃えています。県民の皆様への貸出もしておりますので、お気軽にお立ち寄りください。パソコン情報検索、ビデオ・DVDの視聴もできます。

開室時間 月～金曜日 10:00～19:00、土曜日 10:00～18:00

休館日 日曜・祝日、12月 29日～1月 3日、8月 14～15日、特別整理期間(3日間)

〒 880-0023 宮崎市和知川原 1丁目 10番地

TEL 0985-22-5118 E-mail tosho@m-iyazakimed.or.jp

## 新春随想

(その2)

新春の随想を募集いたしましたところ、多数のご投稿をいただきありがとうございました。1, 2月号にわけて掲載させていただきます。

## 住み易さランキングに思う

宮崎市 宮崎大学医学部  
病態解析医学講座  
麻酔生体管理学分野  
つね よし いさ お  
恒 吉 勇 男

大学教員の一つの楽しみに学生教育がある。医学的知識を教えることは無論だが、学生との屈託のないおしゃべりがまた楽しい。青春時代からは随分と遠ざかり中年期に入った私にとって、学生の邪気のない笑顔に接すると、30年前の若かりし頃の自分を思い出し、ふと心がなごむ。とくに宮崎大学へ赴任してからは、県外出身者が多く、各地域の話題が聞けてとても楽しい。

数年前、このコラムに福井の話題を書いた。福井は宮崎と都市規模は似ているのに、住み易さランキングでは圧倒的に福井が上位であることを紹介したが、その理由はよく分からなかった。昨年、福井県をはじめ石川県、富山県が住み易さランキングでトップ3を納め、その傾向は北陸地方全体に及ぶことに驚いた。ぜひともその理由を知りたがったが、たまたま昨年に北陸3県の学生が次々とポリクリで麻酔科を回ってきたので、各県の魅力を尋ねてみた。

紙面の都合上話をまとめると、昔から北陸地方は冷害が多く、万一に備えて忍耐強くコツコツまじめに働く気風が育まれ、今日でも勤労が美德とされ、とにかくよく働き、蓄財することに喜びを感じるらしい。とくに女性は、頑張り

屋で辛抱強く、倹約家との評価を得ており、共働きが多い割に子どもの学力テストでは常に全国上位を占めていることから良妻賢母が多いといえる。さらに、県民はおおむね幸福感を抱いていて、現状に満足するタイプが多いらしい。

北陸3県は、豊富な自然環境と日本海の新鮮な食材に恵まれ、かつ大阪、名古屋などの大都市とのアクセスが良いこともランキングに影響してはいるだろうが、それよりも、労働に喜びを感じ、勤勉な妻とあまり多くを望むことなく満足を得る人間性が、地元志向を生む最大の理由であろうとの結論を得た。しかしながら、宮崎にも日向カボチャに代表されるしっかり者の女房が居る。それならば、両者の差を生むのは、いもがらぼくととなるのだが...

カット

## 複製画を楽しむ

西都市 西都病院 <sup>とも なり ひさ お</sup>  
友 成 久 雄

30年前家を新築して最初に飾ったのはリトグラフの風景画だったが、物足りない気がしていた。ほどなくして妻が油絵を始めた。だが、飾るような絵は一朝一夕にはできない。間もなく出会ったのは県内の若手作家S氏の大きい作品だった。美しい抽象的な油絵に私は強く心を引かれた。わが家の家宝にしてもいいと思い、思い切って購入した。この後、私は絵が好きになり、美術展や個展に行くようになった。10年ぐらゐ経って立派な県立美術館が出来、国内、海外の数多くの名画が鑑賞できるようになったのはありがたいと思った。毎年の宮日展、県展も楽しみである。そうして、絵画鑑賞は妻との共通の趣味になっていった。

気に入った絵は自分の家に飾りたくなる。所有欲や独占欲なのだろう。しかし、本物は容易には求められない。私は10年ぐらゐ前から美術展で売っている複製画を求めて飾るようにした。複製でも額に入れると引き立ってくる。複製は画廊でも求めることもあるが、最近絵のカレンダーから切り取ってくるものが多い。好きな作家だと1年分(6枚)から2,3枚取れることもある。

現在勤めている病院の医局は白い壁面が多いので、10点以上飾れる。飽きがきても取り替えやすい。その中には10年以上眺めているものもある。これらの絵で私は疲れが取れ、癒されていると思う。ちなみに、家の絵で一番気に入っている絵は、印象派のピサロの風景画である。これは30年近く前、通販で求めた複製画だが、

本物のように飽きがこない。最近、絵画の絵はがきも額に入れて見ると、見映えがまるで違うことに気づいた。机や棚の上に置いて眼前で見るといい。

昨年だったか、福岡で開かれたエジプト展で展示されていた紀元前3,300年頃の王の彫像にいたく興味を引かれた。聡明な少年のような容貌だが、古代人らしい笑みをたたえている。私は絵はがきを買っていたので、それを印刷所に頼んで6号大ぐらゐのコピーを作ってもらった。予想以上に正確なものだった。印刷技術が進んだのだろう。額に入れてみると、立体感もあり、石像の感じも出ている。床の間の側面に立てかけているが、雑多な装飾品と並んでも違和感はない。私ははるか昔の古代人を日常的に眺められることを幸せに思う。

正確な印刷といえばファイングラフィというのがある。10年ぐらゐ前にドイツで開発された技術で、限りなく本物に近いものが出来る。それでヨーロッパの著名な美術館では、多くの作品の複製をこれで作っておき、よそから展示会に借りたい要請があったとき、本物の代わりに貸し出すそうである。すると本物を傷ませないですむわけだ。さらに、ファイングラフィの方が本物より耐久性があるという。妻も何回か自作の絵に利用している。

カット

## 新春によせて

### - 政治家の英会話力と国力 -

宮崎市 小池レディス クリニック 小 池 弘 幸

新年明けましておめでとうございます。

昨今の国際社会は激しく変動しています。特に外交の場面では、国の命運を掛けた激しい駆け引きが行われます。日本においても、近隣諸国との外交は予断を許しません。領土問題ばかり、貿易問題ばかりです。

私がいつも疑問に思うのは、サミット会議などの多国間会議に我が国の首相が出席する場合、他の国の首相たちと十分な意志の疎通が出来ているのかどうかということです。集合写真の合間には、例えばアメリカのオバマ大統領やフランスのサルコジ大統領などは、身振り手振りで隣の要人たちと談笑しているのに、日本の首相は何の会話も交わしていない場面をよく見かけます。通訳なしで自由に話し合う。これは、お互いを理解しあうのに大切なことではないかと思うのです。無論、大事な内容の場合、必ず通訳をつけなければいけません。言い方次第で、国際問題になりかねないからです。「あうんの呼吸」は通じません。

皆様もご存じでしょう。日本のある首相が、アメリカのクリントン大統領と首脳会議をすることになった時のこと。会話はすべて外務省の通訳がつく。しかし、せめて初めに会った時の挨拶くらいは自前の英語でやりたいと考えた。それで、しかるべき人から、挨拶の決まり文句を教わった。まず、顔を合わせたら、How are you?とってください。「こんにちは」くらいに当たります。大統領は多分、こう言うでしょ

う。Fine thank you and you?“元気で、であなたは?”という意味です。そしたら、Me, too!“私も元気で”と答えて下さい。そして、会談の時が来た。緊張と長旅の疲れもあったのかもしれない。その首相は、「How are you?」というべきところをなんと、「Who are you?」とやってしまった。大統領としては、まさか「あなたは誰だ?」などと言われるとは思ってもしなかっただろう。案外、これはジョークのつもりかもしれない。そう考えたのか、クリントンは、I am Hillary's husband(ヒラリーの夫です)と答えた。あがっていて、何と言われたかも耳に入っていない首相は、かねて教わった通り、忠実に、Me, too!と言った。もちろん、それがどういう意味になるかなどということまで、気がまわらない(外山滋比古著「ユーモアのレッスン」から一部引用しました)。

外国の首相ともなると、英米留学の経験のある人も多く、英語は仕事上手放せないツールの一つである。我が国の首相も、英語を上手に使って各国とのコミュニケーションをとるのは、ひいては国力の発揚につながると思うのだが、いかなるものであろうか。

カット

## 今年の抱負，目標，希望

宮崎市 木下内科医院 <sup>きの</sup>木 <sup>した</sup>下 <sup>ひろし</sup>浩

健康ブーム，ジョギングブームに伴ってマラソン・駅伝ファンは多い。我が宮崎県でも青島太平洋・綾マラソンを始め，たくさんのロードレースが開催されている。テレビでも冬場はマラソン・駅伝中継が毎週のように行われている。お正月といえば，ニューイヤー駅伝，箱根駅伝がある。私の宮崎県人の血が最も騒ぐのは，元旦に旭化成を応援しているときではないかと思う。

私は学生時代，短距離ではあったが陸上部だった。ほとんど毎日夕方になったらグラウンドに出て走った。宮崎に帰省した時も昔の宮大グラウンドや平和台の坂に行って練習をした。自分のような平凡な選手でも，短距離は0.1秒の争いである。医師になったら，記録にこだわらず，ジョギングを楽しみ，全国のマラソン大会で景色を楽しみながら走りたいと思っていた。

しかし，いざ医師になったらジョギングは続かない。ジョギングは，いつでもどこでも短時間ででき，練習相手もいない。忙しいというのは言い訳にならない。マラソン大会はというと10数年前に綾マラソンの5 kmの部に一度出たのみである。今更速く走れるわけでもなく，記録に対するこだわりもないが，なまじっか陸上部にいたために，大会に出るには，ちゃんと練習しなければいけないという考えが，頭の隅にあるのだろうか。そんなに難しく考えるほどのことではないのはわかっているつもりではあるが。

そこで今年はジョギングをして，どこかの大会でマラソンやハーフマラソンではなく，短めの距離を走りたい。自信も強い意志もないので抱負というのはおこがましいし，目標とまでも言えない。出場して楽しみながら，完走するのがささやかな希望である。

## エジプト旅行記

延岡市 早田病院 <sup>かい</sup>甲 <sup>いはら</sup>斐原 <sup>つかさ</sup>司

4年前に結婚し妻の希望でエジプトに新婚旅行に行った。飛行機で関空から13時間ほどかかりカイロに着いた。

カイロの街を車で走ると脇をロバや馬が走ったり，さらには信号，横断歩道がほとんどなくクラクションがけたたましかったが，それでも大きな事故は意外に起きてなかった。カイロ市内には信号が2つしかないそうである。カイロにいて逆に日本は信号や標識が多すぎではないかと思うようになった。

今回の旅は初日から朝1時に起きて，3時にはカイロ空港からアスワンに飛び立つというもので，超ハードであった。ちなみに2日目も朝3時集合でこのままでは絶対もたないと思ったが，余りの世界遺産のすばらしさもあり，どうにか乗り切れた。

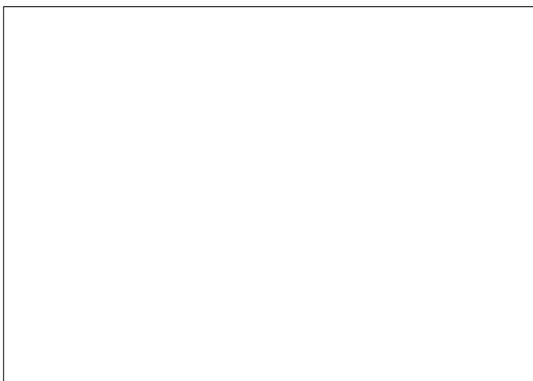
南部のルクソールのハトシェプスト女王葬祭殿はエジプトの初代女王のハトシェプストを祭っている。この葬祭殿はとても壮麗であるが，改装されすぎて昔の趣が無いとの批判もある。ハ

トシェプストは、あごに付け髭をつけて男装してファラオになったと伝えられる。今も昔も女性が王になるのはとても大変なことだと思い知らされた。

皆さんがよくご存じのピラミッドは砂漠の中というより、ほぼ街中にあり泊ったホテルの目の前であった。スフィンクスの前にはケンタッキーやピザハットがありアメリカ多国籍企業の力を感じた。

ガイドの男性は2歳でこの仕事が本業とのことだった。彼の話によるとガイド業は一般の仕事に比べて高給で、カイロ大学日本語学科を出てこの仕事をずっとやっているとのことだったが、彼自身エジプトでトップの大学を出てもこういう仕事しか無いということに無力感を感じているようであった。

最終日に、タハリール広場の前に宿泊してカイロタワーを目の前にみたが、現在広場はデモが行われたりしてエジプトに行くのも大変なようだ。エジプト革命によって軍事政権に移ったが、総選挙により平和で民主的なエジプトになることを望んで止まない。



## 浅き夢見じ

三股町 一心外科医院 小<sup>こ</sup>牧<sup>まき</sup>文<sup>ふみ</sup>雄<sup>お</sup>

浅はかとは思慮が足りないことで、浅墓と書くのかと思っていたら、この方は当て字らしいが、この当て字がまた暗示性に充ちていて実に不気味である。さて10年前私の体重は85キロあり、その頃に糖尿病が露見した。最初の兆候は歯槽膿漏(歯周病)だった。もしやと思いそれまでも検尿は繰り返していたが、その都度結果は(-)だった。ところがあるときの自院の検診で採血してくれた看護師が報告書を見て、笑いながら先生高いですよと声高に言うのである。無論! HbA<sub>1c</sub>のことである。なんのこれしきの糖尿病くらい!と運動と食事による治療を始めた。週に少なくとも1日は4~5キロのウォーキングと1時間程度のゴルフ練習を課し、ゴルフ場ではカートに乗らず歩く、また食事も昼ごはんは一口分ずつ残すようにした。しかしムード療養であるがゆえに効果は全く現れず、その後もHbA<sub>1c</sub>はジリジリと上昇した。そこで運動と食事メニューを一時的に強化したらHbA<sub>1c</sub>はかなり低下したが、心身ともに疲れて長く続けられなかった。結局薬嫌いにもかかわらずSU剤の服用を開始した。ところがゴルフ練習中に低血糖状態になり冷や汗と下肢の脱力にあわてて砂糖たっぷりの缶コーヒーをゴクゴク飲んだりした。その他の薬もいろいろ試し、新薬の低血糖を起こしにくいというDPP-4阻害剤も飲んだがやはり改善の兆候はみられなかった。そこで糖尿病専門医の助言でこれを50mgから100mgに増やしついでにピオグリタゾンも併用したところようやくHbA<sub>1c</sub>が下がりはじめた。「さすが

は先生ねー。日頃の運動と食事療法の努力の成果と好意的にみてくれたふりの職員の賛辞もむなし。実際いかに浅はかな私でも取り組みの甘さと不甲斐なさ、HbA<sub>1c</sub>の低下はこの薬のおかげという事実は十分わかっている。女房が脇から言う。「よく食べるものねー」。糖尿が悪化した患者さんに得意げに説教を垂れる資格なんてないのだ。そうしてこんな新薬の勉強会の後、情報交換会なるものが設定されていて、お酌をされた上にかかなりのカロリー満タン後、糖尿病のために自宅まで徒歩で帰る私をみて思慮深いドクターと賛辞を送ってくださる市民の方はいないだろう。



## 私の趣味

宮崎市 宮崎大学医学部  
感覚運動医学講座  
耳鼻咽喉・頭頸部  
外科学分野  
と やま かつ ひろ  
外 山 勝 浩

私の趣味の一つに磯釣りがある。磯釣り歴はかれこれ20年になるうか。磯釣りといっても石鯛やアラなどの大物を狙う底物釣りとクロ(メジナ)やイサキなどを狙う上物釣りとに分かれ、個人的には当たり外れの少ない後者を好んでいる。幼少時には近くの川で小さな鮒や鯉を釣って遊

んでいたが、さすがに中学生になってからは部活(勉強ではない)が忙しくなり、釣りに対する興味などはすっかり失っていた。

磯釣りにはまるきっかけになったのは、義理の父・母・結婚前の家内との釣行であった。場所は肝属郡内之浦町で、今や小惑星探査機「はやぶさ」が打ち上げられた町として有名である。山一つ越すと切り立った荒磯が延々と続いており、思わず深呼吸したくなる程の開放感があった。岩は硬くて滑りやすい花崗岩で、立っているだけで緊張感がある。海を見ると、相当な水深があるようで、いかにも大物が居そうな気配がある。家内は岩陰で昼寝を満喫中。暇なので釣り糸を垂れると、飽きない程度に魚がかかってくれた。釣れたての魚を捌き、味噌汁を作って食べるとこれがまた格別に美味しい。隣の釣り人に目をやると、竿をへし折らんとする程のでかい魚と格闘している。このような非日常世界の体験で、完全に磯釣りの虜になってしまった。

以後、内之浦に帰省しては家族で釣りを楽しんでいたが、10年前、義理の母が他界してから父がぷつぷつと釣りをやめてしまった。大物が釣れても驚く人がいなくなったからつまらないというのが理由らしい。以来、一人で南郷町などの近場に釣行することが多くなった。釣り歴だけは伸びていき、かつての非日常はそうではなくなってきた。

ここ最近、ひと頃の大物に対する執着はなくなり、家族が食べる分だけ釣れば良いと思うようになってきた。家族が笑顔でおいしそうに魚を食べてくれる姿を見るためだけに磯釣りを続けているのかもしれない。

## Smart Medicineの提唱

日南市 きよひで内科 かわ の きよ ひで  
クリニック 河 野 清 秀

「さんが息を引きとられました」。夜間当番看護師より午前零時前に連絡あり、危篤状態であった超高齢者の自宅へ深夜往診し、死亡を確認。家族より「自宅で大往生ができました」と感謝された。

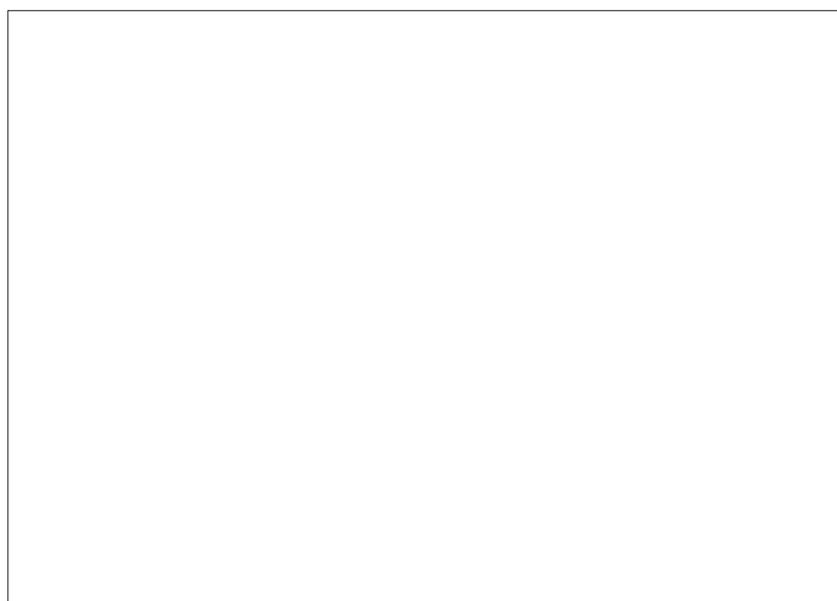
当院は無床診療所であるが、看護師の24時間携帯対応、カルテの標準化を含めた書類の電子化による医療情報の共通化、多人数医療秘書によるカルテ記載等の医師業務軽減化、紹介状の容易作成化や発表実績の増大化。パートを含めて2人の検査技師による素早い検査対応とその結果の電子化、高分解全身CTの遠隔診断、電子予約システム等ITを全面活用して医療の最前線で最大限の効果を果たそうとしている。

Smart grid, Smart phone等の膨大な電子情報を、現場で効率的に管理していく事が「Smart」と言われている。日本では今まで、開業医が何でも診て、皆保険で世界一効率的で、敷居の低い「Smart」な医療「Medicine」を提供してきた。

最近、少子高齢化、医療の分業化、医療費抑制、医師不足等で総合診療所の開業は困難といわれている。しかし多病高齢化の我が国の住民の受診動向は、聖路加病院福井次矢院長報告(図1)を参考にするまでもなく、実感として地域総合診療所のますますの大きな役割を要求している。これに応えるためには診療所領域での徹底的IT利用が必要である。多病高齢化社会で、総合診療所がITを最大限活用し、医療最前線で情報を効率よく管理し、多方面に発信していく事は今後の医療に重要な事と思われる。これを新たにSmart Medicineと私は提唱したい。

図1 わが国の一般住民における健康問題の発生頻度と対処行動

Fukui T et al JMAJ 2005; 48: 163-167 (調査期間 2003年10月1日～31日)



## 薪ストーブ

宮崎市 岡田整形外科医院 福嶋 秀一郎

新春随想は何を書こうか…。そう考えながら  
とりあえず家の中で焚き火を始めた。

子供のころ、焚き火をしていると気分が昂揚  
した。火が消えないように枯れ枝を拾ってきて  
は火の中に投げ込んでいた。実家では風呂を温  
めるのに薪をたいていた時代もあった。寒いと  
きはふるえながら火に手をかざして温まり、ゆ  
らめく炎をずっと眺めていた。そんな時間がと  
ても好きだった。動物は火を見ると恐れるが、  
人間はその火を利用して進化してきた。人の根  
底には火を求める心があるのではないかと思う  
のは自分だけだろうか。

家の中で焚き火といっても薪ストーブである。  
昨年、念願の一軒家を新築したのだが、寒がり  
の私が家を建てるにあたってのコンセプトは「温  
かい家」であった。そのアイテムとして床暖房と  
薪ストーブを選択した。

話はそれるが床暖房は思ったよりも温かい。  
蓄熱式床暖房を使用しているが、深夜電力で暖  
めて1日中温かい。朝起きた時も半袖で十分で  
ある。非常に満足しているが、11月の電気代が  
倍以上に跳ね上がった。

薪ストーブを選ぶ段階になって、初めて種類  
の多さに驚いた。初心者の方は見た目のよさと  
高性能との記事を信じて、パーモントキャスチ  
ング社のアンコール・エヴァーバンを選んだ。  
薪ストーブが設置されたとき、あまりの迫力に  
胸が高鳴った。使わなくてもインテリアとして  
十分である。だが一度ストーブの窓からゆらめ  
く炎を眺めてしまうと、やはり火を焚いている

薪ストーブのほうが断然美しい。薪ストーブは  
環境にやさしい暖房器具だといわれている。そ  
れは燃焼時に排出されるCO<sub>2</sub>は、燃料である薪  
が成長する過程で吸収したものであり、地球の  
サイクルでCO<sub>2</sub>を増加させることがないからら  
しい。温かく、見た目が美しく、しかも環境に  
やさしいとすれば使わない手はない。何より家  
の中で焚き火が出来るのが楽しい。

最近では外来の空き時間にインターネットで薪  
ストーブ関連のアクセサリをチェックするの  
が日課になっている。斧やチェーンソーを買っ  
て薪割りでも始めよう、そう思う今日この頃で  
ある。

## 最近ハマっていること

宮崎市 くるき整形外科 黒木 龍二

その1「体脂肪撲滅」

無床診療所を開院して7年目になりました。  
その間仕事の方は山あり谷ありでしたが、身体  
の方は順調に肥大化しピーク時は体重約80kg(身  
長174cm)、体脂肪率25%まで達していました。  
原因が運動不足ということは明らかです。

そこでまずエアロバイクを購入しました。最  
初は100kcalがきつくてできませんでした。や  
がてバイクだけでは物足りなくなり、鉄アレイ  
やチューブを使った筋トレも追加。半年後には  
体重が72kg前後、体脂肪が20%程度になりま

した。その後もエアロバイクで多いときは約50km, 筋トレもエスカレートしていくのですが, いくら運動しても体脂肪は落ちません。次に考えたのは走ることです。ネットでランニングマシーンを購入しました。ところが勇んで走ってみても数百メートルが限界でそれ以上続きません。膝も痛くなります。とりあえず速歩きから始めました。ランニングマシーンを購入してから現在3か月で, エアロバイク 筋トレ 速歩きまたはランニング, というメニューをほぼ毎日1~2時間行っており, 現在は体重が6kg前後, 体脂肪は15%台になりました。

その2「ギブソンレスポールとマーシャルアンプ」

学生時代からバンドを続けていて, 今でもファミリーバンドで年1~2回ライブをしています。フュージョン好きなのでそれなりの楽器を使っていたのですが, 去年の夏に東京の子供のところに行った際にふと楽器店で見かけたギターに一目惚れし, 衝動買いをしてしまいました。ギブソン社のレスポールモデルでロック系では有名なギターです。さらに秋頃にイギリスの超メジャーなロックバンド「ホワイトスネイク」が宮崎に来ました。日本で5か所のツアーに宮崎が入ることはほぼ奇跡的です。期待通りのすばらしいライブでした。そのメンバーのギターがレスポール, アンプがマーシャルでしたので, 一緒に行った妻に「やっぱりレスポールにはマーシャルじゃないと...」などともっともらしい理屈を言って説得し, ついにマーシャルアンプも購入しました。すっかりハードロックです。

毎日1~2時間ギターを触っています。というわけで家では運動をしているかギターを弾いているかで一日が終わってしまいます。また3月にライブを予定していますので, 次はスリムになったロックギタリスト?で登場したいと思います。

## 山座同定

延岡市 長沼医院 ながぬまこうざぶろう 長沼弘三郎

幼い日いつも駆けまわって遊んでいた里山からの眺め。南に逆光でペールのかかった双石山から鱈塚山にかけての連山。北に目を向ければ青空により濃くゆるやかに稜線を描く尾鈴山, 西方黒いシルエットで夕映えの中に沈みゆく霧島の山々。決して険しくはないそれらの遠い山影は思い入れたように脳裏に焼きついている。しかし, こもごも目に触れた九州山地の峯々の山名は未だ知らずにいる。

旅行に出かけると先ず当該地で一番高い所に上り, 周辺を俯瞰してからパノラマ写真を撮る。大抵山々が背景をなし後日山名を調べてみるが臨場感に乏しく確認できないことが多い。

最近天気を見計らって度々丹助岳(815m)出かけている。国道218号線日之影町上下顔から北5km, 丹助小屋広場に車を止め往復1時間半の単独行を楽しむ。大崩山の環状岩脈の一環を成し花崗斑岩の尖峰が目を引き。頂上からは360度眺望がえられ, とくに北は鹿川越に奥山の大崩山群が望める。おしむらく地元の人に問うても個々の山名を正確に教えてくれない。たしかに100m歩いて視線を移すと百面相のように山姿が変わり, 重なりあった山名を言い当てにくいのはむべなるかなと納得はできる。帰山してから日之影, 大菅, 祝子川の2万5千分の1地形図をつなぎ合わせ, コンパスを当て等高線と撮った写真の山の尾根をなぞって, ゲーム感覚的に山名を調べている。残る山座同定の手段はAR山(iPhone用)だがまだ購入に至っていない。2万件以上の山情報が入っており, 地形図でトレーニングしてから利用しようと思う。

先に大崩山に登り“りんどうの丘”から湧く塚群を眼下に見た。これから周辺の鹿納山, 五葉

山，釣鐘山等々の県北の山々に登り，かつ多方向から眺めて大崩山系全山の山座同定をすすめたい。

山好きの人は生きるのが不器用で“浮世離れの人”と相場が決まっている？人と群れない，慣れない，人に頼らない，孤高の人か。その我は“懺悔 懺悔 六根精浄お山は快晴”とつぶやきながら“人生何が良いやら悪いやら”と反問しつつこれからも山登りを続けていよう。今夜も晩酌がてら軽いのりで地形図と登山地図を広げ分相応に次の登山計画を練っている。

## 今の自分へ導いてくれたもの

宮崎市 宮永内科クリニック みや なが しょう ぞう  
宮 永 省 三

小・中学校，高専，そして大学時代と医師への道を全く考えもしなかった私が何ゆえ医師として，こうして患者さんと向き合っているのか。それは単なる偶然ではなく，その時代の，その時その時の自分の中にある何かがこの私を今に導いてきたかのように思えてならない。中学時代はキューリー夫人に憧れ，物理学に興味をもち，母親の反対を押し切って高専の機械科へ進学した。専門科目は面白かったが，何か物足りなく，大学へ進学しようと考えた。阪大の機械工学科へ編入するか，宮大の応用物理学科へ入学するか迷ったが，結局宮大にした。卒業間近になると，今度こそは就職するものと期待していた母親は，どこに就職するのかとしきりに聞くのだが，すでに大学院に進学することを決めていたため，その話題は避けていた。大学院では量子論を専攻していたが，この頃にもまだ医学への進学の意志は全くなかった。大学院生活が終わりに近づき，量子論に関する修士論文もできあがり卒業を待つだけとなった。教授の勧めもあ

り，磁性体を専門にするある企業へ推薦して頂いた。又高校教師になることも考えていたため，一応教員免許(高校理科，工業高校)は取得した。卒業間近になった頃，このまま就職していくことに対し，自分の中で何かしっくりしない違和感があった。それが何なのかははっきりしなかったが，このまま就職してはいけないということだけははっきりしていた。教授の推薦を辞退して，それが何なのかじっくり考えてみた。私の心の中にずっと変わらず存在し続け，私を導いてきたもの，それは，私が4歳の時に他界した亡き父の存在であった。父への芒洋とした切ない感情，幼少時からあこがれ続けていた父というものの不在が，なぜ自分には父親がいないのか，なぜ他界したのか，という疑問を抱かせ，私に医学への道を進む決断をさせたように思える。医学部へ進むことを決断したものの，そのことは母親には告げず黙って試験を受けた。宮医大に合格した事を母に知らせ，喜んでもらえと思ったが，母は「お願いだからそれだけはやめて」と，言うばかりであった。60歳の女手には今更医学部へ進学させる経済的余裕などなかったからである。何とか母を説得し医学への道を進む事になった。母親は父親の役目も背負っていたためか，厳しかったが，その一方で私のことをひたすら心配し続けていたようであった。今，医師として患者さんと向き合っている自分には以前のような違和感はない。自分に合った仕事だと思う。その時その時の出来事は一つひとつが偶然のようであるが，後から考えるとそれらは糸のように繋がっていてあたかも必然のようでもある。父親の不在という事と母親の存在が私の人生の中で一本の糸のように繋がり，今の自分へ導いてくれたのだと思われる。その時その時の決断によってその人の人生は大きく変わるものであると，つくづくそう思う。

## 下北半島から日向へ

宮崎市 山本内科クリニック ひむか 山 やま 本 もと 良 よし 高 たか

昭和 15 年辰年、ソウルで生まれました。昭和 20 年 4 月京城帝大小児科に在籍していた父が新設の光州医大教授に就任し、家族は元山(北鮮)に疎開しました。ところが 8 月あつという間に敗戦、38 度線で家族分断、ロシア侵攻、北鮮脱出と歴史的動乱にまきこまれました。北鮮脱出は朝鮮民族のみに許されたもので、日本人は見つかり次第排斥、拘留されていましたが、母は女手一つで挑みました。まず姉、次女の二人を朝鮮民族にまぎれ込ませて送り出し、次いでチマチョゴリで擬装して三女を背負い、4 歳の私の手を引いて集団にまぎれ込みました。約 2 週間の逃避行、立てなくなることもしばしばでしたが、厳寒の冬をむかえる直前、米軍パトロールに収容されました(姉、妹との再会も果しました)。人生の極初期に最大、最悪の苦闘を用意された神様も、もう少し手加減してくれてよかったのではと思います。

敗れて山河は残れど家はなく、引揚港の博多の街にそのまま居着きました。

中・高時代はバスケットで優勝を重ね、高 3 の時はラグビー部と同時に高校総体出場を果しました。

受験戦績は 6 戦 4 敗(現役 0/1, 一浪 0/2, 二浪 2/3)でした。受け入れてくれたのは皮肉にも会津の怨敵、長州と薩摩の大学でした。

米軍病院でのインターンを修え昭和 43 年に九大 2 内科(勝木司馬之助教授、初代宮医大学長)に入局し、尾前照雄先生(元国立循環器病センター総長)の研究室で田仲謙次郎先生(宮医大初代第 1 内科教授)の指導を受けてまいりました。インターン後半 6 か月は外科を廻り、手術担当した公式記録(約 300 列)は今でも大事にし

ています。祖父(会津藩)は会津戦争で一族に多くの犠牲者をだし、落城後は下北半島に移封され、飢餓、脱走、下僕、流浪の生活を経て上京、検定で資格を得てソウルに職を得ました(教師)。6 度目の辰年を迎え、故郷東北に想いを馳せ、どうか十分暖をとって元気でお願いします(節電気にせず)。

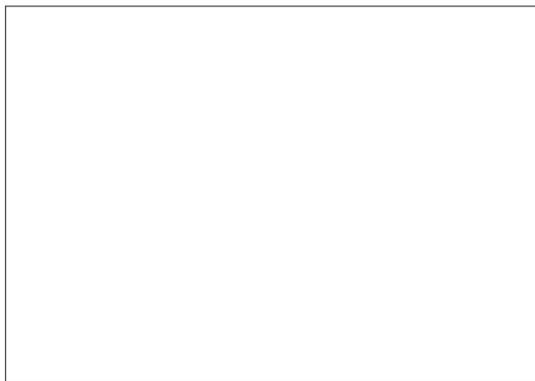
## 河内實世先生

宮崎市 潤和会記念病院 はやし 林 とおる 透

長い間県立宮崎病院で病理医として活躍されてこられた河内先生のお名前を覚えておられるでしょうか。先生は平成 4 年に退職後も細胞診を中心に仕事を続けられ、一昨年の暮れに 84 歳の生涯を閉じられました。河内先生は昭和 33 年に九州大学より県立宮崎病院の臨床検査科に赴任され、少なくとも大学開設までの 17 年間は県内唯一の病理医として仕事をなさってこられました。私が子供の頃、父の勤務する赤江療養所の検査室に、肺吸虫脳内迷入症例の脳断面標本が置かれていたのを覚えています。河内先生にその剖検が依頼されたことを最近知り感慨深く思いました。組織・細胞診断、病理解剖、さらには臨床検査部長としてのお仕事と、それは大変だったことと思います。私自身数年にわたり同病院の病理を一人で担当して実感しましたが、先生の奥様の思い出話では当時のお仕事は比べものにならないほどの状況であった様です。ご自宅にまで標本を持ち帰られご自身の顕微鏡

で検鏡なさり、パソコンなどのない時代、剖検例や報告書などの清書は奥様が殆どなさったそうです。当時の臨床の先生方にはとても厳しく接していらっしやうと聞き及んでおりますが、これは理不尽なほどの仕事量に対するささやかな抵抗であったのではと考えます。先生の性格、お気持ちを理解し、擁護しておられたのは小児科部長の梶原昌三先生だけだったとも伝え聞いております。私が初めて先生にお会いしたのは学生時代です。浮之城のゴルフ練習場に父と行った時で、かなり気難しそうな先生という印象でした。これは後に病理医として先生とおつきあひする中でも随所に感じるものでしたが、シャイな性格ゆえのものと理解しております。

先生が最も心血を注がれたのは細胞診のお仕事です。宮崎での細胞診は河内先生がその基礎を築かれました。教科書もない時代に手探りで始められ、宮崎県対ガン協会(現宮崎県健康づくり協会)による子宮頸部細胞診業務開始をきっかけに多くの細胞検査士を育成され今日に至っています。あらためて河内先生のご業績に感銘するものです。ご冥福をお祈り申し上げます。



ハワイ Queen's Medical Hospital 病理部長の並木秀男先生を迎えて、1999年、魚山亭にて：前列左より河内實世、木下和夫、並木秀男、住

吉昭信、河野正、山川勇造、鍋島一樹先生、後列左より私、西村篤乃、脇坂信一郎先生。一人おいて田村和夫先生。右端は嶋本富博先生

## 新春随想

宮崎市 宮崎大学医学部 感染症学講座 寄生虫学分野 丸山治彦

年末の12月に引っ越しをした。これで何回目の引っ越しかと数えてみたら12回目。ちなみにこれまでの住所は、人吉市老神、人吉市中青井、熊本市常山、熊本市新屋敷、熊本市九品寺、清武町今泉地区、清武町船引地区、清武町新町地区、フィラデルフィア、清武町新町地区、名古屋市天白区、清武町新町地区であった。連続して同じ場所に住んでいた期間がもっとも短いのは、1回目の清武町新町地区で約半年。もっとも長いのは人吉市中青井町の12~13年となる(子供の頃のことで実は何時から住みだしたのか覚えていない)。同じ市内または町内の通算では、長い方から人吉、清武、名古屋、熊本、フィラデルフィアの順になる。だからどうしたという話だが。

さて引っ越しマニアとかでもない限り引っ越しには何らかの「人生の節目」的なものがともなうもので、これまでのわが住所の変遷も、ほとんどが進学や就職などのイベントとセットになっていた。ところが今回は、転職などの出来事がきっかけという訳ではない。勝手に事情を説明

すれば、家内の実家の二階に入居していた麻雀屋が廃業したので、せっかくだからと、そこを住居用にリフォームして二世帯住宅にして住むことになったというわけである。若干感慨深い点があるとすれば、結婚と同時に変更していた本籍地に実際に住むことになったということだろうか。

そういう次第で、今回は転機があったから引越したのではなく、引越しが転機になりそうな気配が漂っている。これまでずっと賃貸生活で割と身軽で気楽だったのが、新しい年からはめでたく「半マスオ」状態である。家内のご両親はどちらも70代でわが家の子供は年少さん。70年以上をカバーする3世代が同じ住所に住むことになる。これから先どんな生活が待っているのか。少なくとも、これまでとは打って変わって、なにやら「ちゃんとしてくれなきゃ困る」的なポジションに置かれそうなことだけは確かなようである。

## 笑うことが好きです

串間市 のだ小児科医院 の だ たかし 野 田 隆

今年還暦を迎えました。もう落ち着いていい年頃ですが、新春随想にこんなことを書くくらいですから、まだまだ未熟です。

私は、神戸生まれのせいかわいさから同音異義語つまり駄洒落が大好きです。「しゃれこうべ 洒落神戸」という意味です。関西人のせいでしょうか、人を笑わせたり「お笑い」を見たり聴いたりするのが大好きで、高校の時、のちに漫画家になる「いしいひさいち」と一緒に落語研究会を作ったりするほどです。

## 変な治療法

- 咳がひどい時 相撲をみる 関取(咳取り)が一杯いる
- 鼻が詰まる 入院生活をするか苦手な科目を勉強する つまらない
- おなかが痛い 税金のことを考える 払いたくない 腹痛くない
- 下痢がとまらないとき この原稿を読む 下らない くだらない
- 痙攣を心配するとき 枕元に磁石と1円硬貨を置く くっつけない ひきつけない(ただし硬貨じゃないと効果なし)
- 点滴をうけたくないとき 道路に黄色の斜線でマークされている所に逃げる 駐車禁止 注射禁止
- 嘔吐が止まらないとき 和服を着せる 着物のときは、線が出るから下着ははかない 吐かない
- 嘔吐が止まらないとき 都会の若い人と唱える 墓がない 吐かない
- 嘔吐が止まらないとき 蝉の一生を考えてみる はかない

## なぞなぞ

- 小児科とかけて ヨットと解きます。  
こころは？ なんといっても風(風邪)が頼りです。
- 疲れた医者とかけて 美人コンテストと解きます。  
こころは？ ミスばかりです。
- 小児科医とかけて 若はげが多いと解きます。  
こころは？ 子ども相手だけにもうけが少ない もう毛は少ない。  
こんなことばかり考えて診察していると、危ないこともあります。安楽さんを診察している時、「この人が死んだら、安楽死か」という考えがふと浮かんできたりするので。では、お後がよろしいようで。

## ヘボン先生ありがとう

日南市 愛泉会日南病院 <sup>みね</sup>峰 <sup>まつ</sup>松 <sup>とし</sup>俊 <sup>お</sup>夫

娘のパスポートを申請した時のこと。娘が『ローマ字のヘボン式ってなに?』と尋ねてきました。小学校で習うローマ字と少し違うことに興味を持ったようです。ならばで、父が教えてあげよう(以下はちょっと調べ直しました)。

ヘボンとはアメリカ人眼科医師の James Curtis Hepburn 先生のことです。アカデミー主演女優のキャサリン・ヘップバーンさんはヘボン先生の一族だとか。

ヘボン先生は 1859年に医療伝道宣教師として来日されました。先生は自らを「平文」と日本人名で名乗り、いつも『コレハナンデスカ?』と尋ねては日本語と英語を比較していました。来日して 8年目の 1867年、明治になる 1年前に、先生は日本最初の和英辞典「和英語林集成」を編纂されました。この辞書は日本語見出しがヘボン式ローマ字、カタカナ、漢字で標記されており、また英語から日本語の検索が可能で英和辞典と

しても利用できました。そのため、日本人だけでなく、日本に来ている外国人にも非常に役立つ辞書だったようです。

また、眼科医でもあったヘボン先生は、宗興寺(横浜市)の境内において施療所を開所され、のべ 1万人の日本人を治療されています。しかも、日本人患者が負担する治療費はすべて無料でした。先生がアメリカに所有していた不動産を売却し、そのお金を日本人の医療費に充てていました。現在のお金で 1億円相当になるとのことです。

さらに、日本人への医学・英語教育においてもヘボン先生は貢献されています。明治学院大学、フェリス女学院、横浜市立大学医学部、これらの大学の設立にヘボン先生は少なからず関与されています。

この原稿はパソコンの英数キーボードからヘボン式で入力して日本語に変換しています。年賀状も同様に文字入力して作成しました。これもヘボン先生のおかげですね。先生、ありがとうございます。

カット

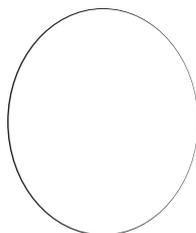
## エコー・リレー

( 438回 )

( 南から北へ北から南へ )

### 高千穂峡の柱状節理

串間市 にいな内科・循環器科 にい な ひろ み 新 名 洋 美



先日久しぶりに高千穂峡を訪れました。地形や地質に興味を持つ子どもだった私は、峡谷の断崖に見られる六角柱の岩の集合体である柱状節理を見るとその見事さに未だに圧倒されます。約 10 万年前、

阿蘇の大噴火で火砕流堆積物が五ヶ瀬川沿いを埋め尽くしました。高温の火砕流堆積物が冷却固結して熔結凝灰岩となる過程で柱状節理が冷却面と垂直方向に向かって形成されました。柱状節理となった熔結凝灰岩を五ヶ瀬川が再び V 字型に侵食し、現在の高千穂峡が形作られました。

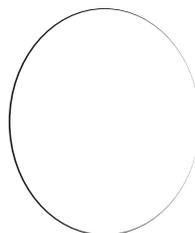
このように柱状節理は太古の自然の壮大な産物ですが、この柱状節理が日常の中で簡単に作られ観察できることがあります。干からびた田んぼに六角形のひび割れができますが、これは泥でできた柱状節理だそうです。またでんぷんを用いた実験で柱状節理を研究されている地質学者もいます。水を含んだでんぷんを 8 × 5 センチの小さな金属の円筒の中に入れ、電球を熱源として乾燥させると、まず表面にひび割れが発達し、その後、その下部にでんぷんによる柱状節理が発達していきます。この時の水分蒸発速度の違いで、六角柱の他に五角柱、四角柱が出現したり、あるいは全く柱状節理が出来なくなったりします。

このように、田んぼのひび割れやでんぷんの実験のようなことからでも、大自然の壮大な営みの一端が垣間見えるようで何だか楽しい気分させられます。

[ 次回は、宮崎市の津曲 孝康先生にお願いします ]

### 年寄りと子供は...

都城市 宮永病院 なつ た やす のり 夏 田 康 則

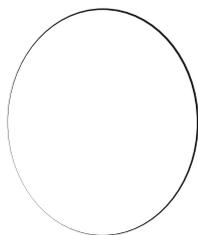


「年寄りと子供はわがままで...」と、よく口にしてきました。医師としては問題発言ですが、孫が二人で還暦も過ぎると少しは変わります。宴会である先生が「孫は叱りません、嫌われたくないから」と言われた時思わず何度も顔を赤めました。

しかし今も、孫以外の子供には出来るだけ近づかない様にしてあります。年寄りとの関係改善もかなり進みました。外来では漫才の様な会話をすることもあり、いわゆるポケとツッコミで笑いもとります。胃がん術後で九十歳近いばあちゃんが、よく「先生のお陰で長生きできて」と言うので、「医者腕より寿命よ」と応えてきました。ところが最近ば「何でこんなに長生きするんやろか、だれたー」と嘆くふりをします。こちらもお迎えが早く来る様にもう一回手術するね? とにんまりしながら切り返します。もう一人の年寄り代表が私の父で、今年で満九十六歳になります。この数年は度々肺炎を患って当院に入院を繰り返し、家内に喪服の用意をさせたこともあります。この老人、ことのほかカラオケが好きで、毎年当院の新年会ではトリを務めてきました。ところが去年の新年会では何かを察したのでしょうか、「この会も今年で最後」と皆に別れの挨拶をしてしまいました。しかし、その後入院することもなくいたって元気で、とうとう年が明け今年も新年会の頃となりました。勿論今年もカラオケを歌うつもりですが、皆に何と言えよいか、かなり困っている様子です。そこで、昔グアムから帰国した旧日本兵の横井さんに倣って「恥ずかしながら、生き永らえて帰ってまいりました」と言えばと知恵をつけました。勝手に寿命を決めた罰にお灸をすえ、本人のためにウケも狙わせる魂胆です。しかし、果たしてわがままな年寄りが言った通りにするかどうか? 来週に迫った新年会が楽しみです。

[ 次回は、小林市の高崎 直哉先生にお願いします ]

## メディアの目



## 五輪とデジタル一眼レフ時代

時事通信社宮崎支局長

まきの たつ お  
牧 野 達 夫

写真フィルムで知られるイーストマン・コダックが経営破綻した。デジタル化への対応の遅れなどが原因と伝えられるが、1880年創業で、写真業界のトップに君臨した巨人の凋落は、デジタル時代の象徴ともいえる。

時事通信社では、15年ほど前は支局でモノクロフィルムが使われていた。カラーに比べ、処理が簡単だったからだ。電送までの手順はこうだ。撮影したフィルムを、遮光して専用のリングに巻き、容器に入れて現像液などの薬品で現像。次に暗室に入り、引き伸ばし機でフィルムの像を印画紙に焼き付け、現像し、乾燥させた後に電送機で送信する。作業の遅かった私は、1時間近くかかっていたように記憶する。今考えると気の遠くなるような作業だ。

それだけに、速報性が要求される報道写真にとって、デジタルカメラの登場は革命的だった。しかし、当初、特にデジタル一眼レフは、高価で、画質もフィルムに及ばなかったため新聞社での締め切り間際の使用に限定されていた。

そうした中でデジタル化への足がかりとなったのは、98年の仏ワールドカップと思われる。時差で、締め切り間際の入稿となった新聞はもちろんだが、写真集やグラビアなど高画質が要求される印刷でも、本格的にデジタル一眼レフの画像が使われたのだ。カメラの性能が向上したこともあるが、日本代表の予選リーグ敗退が確実視され、新聞社や出版社の多くが、大会終了直後を発売日として編集を急いだからだ。当

時、私は、週刊誌などに掲載する写真の手配をしていた。主に使われたキャノンのデジタル一眼レフD 2000(約200万円)は有効画素数200万画素で、少し画像を拡大すると四角が目立ったり、色がつぶれたりしたが、最低限の要求は満たしており、意外と使えると感じた。

デジタル化を決定的にしたのは、2000年のシドニー五輪である。ニコンから約250万画素で、従来の一眼レフに近い機能を盛り込み、価格もそれまでの3分の1の約65万円としたD1が発売され、新聞社では一気に普及した。新聞や雑誌で目にした高橋尚子や田村亮子の姿は、ほとんどデジタル一眼レフで撮影されたものだ。

その後、飛躍的に画質や画像サイズが向上し、出版や広告などの分野でも取り入れられた。性能が向上した低価格の機種も次々に登場し、2002年には出荷台数でデジタルカメラがアナログを上回った。デジタル写真時代の到来である。現在のデジタル一眼レフの性能は、アナログをしのぎ、フィルムではできなかった暗い室内での高速シャッターが可能になるなど表現の幅を大きく広げている。

今年は、ロンドン五輪の年である。各社から、既に新たなプロ用デジタル一眼レフが発表されている。カメラの技術は行き着いた観もあるが、カメラマンたちは、最新機材を手に、アスリート達の熱戦を追いかけるだろう。これまでない新しい決定的瞬間に期待している。

## 宮崎県感染症発生動向 ～ 12月～

平成23年11月28日～平成24年1月1日(第48週～52週)

## 全数報告の感染症

1類：報告なし。

2類 結核2例が報告された。保健所別報告数を【図1】に示した。患者が18例、無症状病原体保有者3例で、患者は肺結核が8例、その他の結核(結核性心膜炎、頸部リンパ節結核、結核性胸膜炎)が6例(肺結核含む)であった【表1】。男性12例、女性9例であった。年齢別報告数を【表2】に示した。

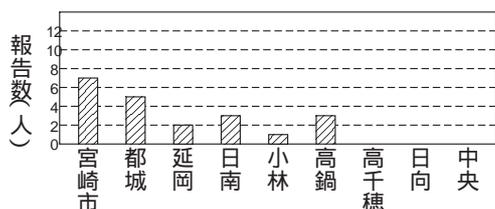


図1 保健所別報告数

表1 結核の病型及び報告数(人)

肺結核	12
肺結核及びその他の結核	1
その他の結核	5
疑似症患者	0
無症状病原体保有者	3

表2 結核の年齢別報告数(人)

2歳代	3歳代	4歳代	6歳代	7歳代	8歳代	9歳代
1	1	1	4	5	6	3

3類 腸管出血性大腸菌感染症4例が報告された。日南(3例)・宮崎市(1例)保健所からの報告で、患者1例・無症状病原体保有者3例であった。

- ・2歳の女児で水様性下痢が見られた。原因菌の○血清型は○108 VT 1産生。
- ・8歳の女児で無症状病原体保有者。原因菌の○血清型は○108 VT 1産生。
- ・20歳の男性で無症状病原体保有者。原因菌の○血清型は○108 VT 1産生。
- ・20歳の女性で無症状病原体保有者。原因菌の○血清型は不明(VT 2産生)。

4類 ○マラリア：宮崎市保健所管内で1例報告された。30歳の男性で病型は不明。発熱、関節痛、脾腫、血小板減少がみられた。感染地域はウガンダ。

○レプトスピラ症 宮崎市保健所管内で1例報告された。60歳の男性で、発熱、結膜充血、黄疸、腎不全、意識障害がみられた。側溝の清掃作業あり。

○つつが虫病 23例が報告された。保健所別報告数を【図2】に示した。男性15例、女性8例で、年齢別報告数を【表3】に示した。

5類 ○破傷風 都城保健所管内で1例報告された。70歳の男性で筋肉のこわばり、開口障害、嚥下障害、痙攣がみられた。転倒にて左肘部の挫傷あり。

## 5類定点報告の感染症

定点からの患者報告総数は5,174人(定点あたり148.8)で、前月比194%と増加した。また、例年と比べると57%と少なかった。

前月に比べ増加した主な疾患は水痘、感染性胃腸炎、インフルエンザで、減少した主な疾患は、手足口病であった。また、例年同時期と比べて報告数の多かった

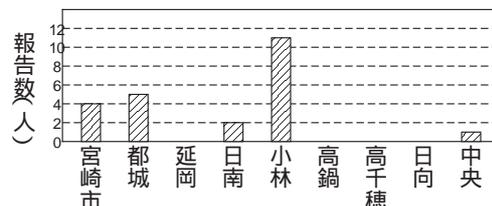


図2 保健所別報告数(つつが虫病)

表3 つつが虫の年齢別報告数(人)

30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代
1	3	7	6	4	2

## 病原体検出情報(微生物部)

検出病原体		件
細菌	腸管出血性大腸菌(○121 H 19 VT 2)	1
	腸管出血性大腸菌(○157 HNM VT 1,2)	3
	腸管出血性大腸菌(○157 HUT VT 1,2)	1
	腸管出血性大腸菌(○OUT H 18 VT 1)	1
	腸管出血性大腸菌(○OUT H 2 VT 1,2)	1
ウイルス	アデノウイルス3型	1
	インフルエンザAH 3型	2
	エコーウイルス6型	1
	エコーウイルス9型	8
	コクサッキーウイルスA 6型	2
	ノロウイルスG 型	1
	ヒトヘルペスウイルス1型	2
ヒトメタニューモウイルス	1	
ポリオ 型(ワクチン株)	1	

主な疾患は流行性耳下腺炎と伝染性紅斑であった。  
水痘の報告数は691人(19.2)で前月の約2.8倍、例年の約1.1倍であった。延岡(53.0)、中央(26.0)保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から4歳で全体の約7割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は2,798人(77.7)で前月の約2.7倍、例年の約9割であった。小林(130.0)、日南(120.3)保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から5歳で全体の約6割を占めた。

インフルエンザの報告数は267人(4.5)で前月の約1.5倍、例年の約5%であった。延岡(14.4)、高千穂(11.5)保健所からの報告が多く、年齢別では5歳以下が全体の50%、6~9歳が25%、10歳代が10%、20歳以上が15%を占めた。

伝染性紅斑の報告数は73人(2.0)で前月の約1.7倍、例年の約1.4倍であった。延岡・日向(各5.3)保健所からの報告が多く、年齢別では4歳から6歳で全体の約6割を占めた。

流行性耳下腺炎の報告数は414人(11.5)で前月の約1.6倍、例年の約1.5倍であった。日南(35.0)、中央(18.0)保健所からの報告が多く、年齢別では3歳から6歳で全体の約6割を占めた。

### 月報告対象疾患の発生動向 12月

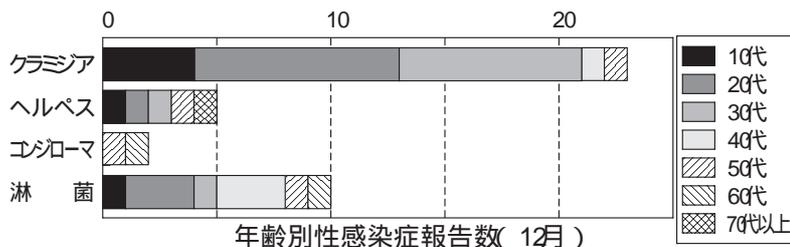
性感染症

【宮崎県】定点医療機関総数 13

定点医療機関からの報告総数は40人(3.1)で、前月比105%と増加した。また、昨年12月(3.2)と同程度であった。

《疾患別》

- 性器クラミジア感染症：報告数23人(1.8)で、前月と同程度、前年の約1.1倍であった。延岡(3.5)、日向(3.0)保健所からの報告が多く、男性12人・女性11人で、20歳代・30歳代が全体のそれぞれ約4割を占めた。
- 性器ヘルペスウイルス感染症：報告数5人(0.38)で、前月の約1.3倍、前年の約半数であった。男性1人・女性4人で、10歳代・20歳代・30歳代・50歳代・70歳以上が各1人であった。
- 尖圭コンジローマ：報告数2人(0.15)で、前月の約7割、前年の約4割であった。すべて男性で、50歳代と60歳代であった。
- 淋菌感染症：報告数10人(0.77)で、前月の約1.4倍、前年の約2倍であった。男性9人・女性1人で、20歳代と40歳代がそれぞれ全体の約3割を占めた。



薬剤耐性菌

【宮崎県】定点医療機関総数 7

定点医療機関からの報告総数は29人(4.1)で前月比88%と減少した。また、昨年12月(3.6)の約1.2倍であった。

《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数25人(3.6)で、前月の約9割、前年の約1.3倍であった。宮崎市(7.0)、小林(6.0)保健所からの報告が多く、70歳以上が全体の約6割、60歳代が約2割を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告数3人(0.43)で、前月の約1.5倍、前年の約6割であった。宮崎市(2.0)、高鍋(1.0)保健所からの報告で、5歳未満が2人と50歳代が1人であった。
- 薬剤耐性緑膿菌感染症 報告数1人(0.14)で、前月の半数であった。延岡保健所からの報告で70歳以上であった。
- 薬剤耐性アシネトバクター感染症 報告はなかった。

(宮崎県衛生環境研究所)

前月との比較

	201年 12月		201年 11月		例年との比較
	報告数(人)	定点当り(人)	報告数(人)	定点当り(人)	
インフルエンザ	267	4.5	18	0.3	
RSウイルス感染症	163	4.5	174	4.8	
咽頭結膜熱	71	2.0	48	1.3	
溶レン菌咽頭炎	385	10.7	213	5.9	
感染性胃腸炎	2,798	77.7	1,057	29.4	
水痘	691	19.2	244	6.8	
手足口病	47	1.3	132	3.7	
伝染性紅斑	73	2.0	43	1.2	
突発性発しん	196	5.4	154	4.3	
百日咳	0	0.0	0	0.0	
ヘルパンギーナ	9	0.3	14	0.4	
流行性耳下腺炎	414	11.5	267	7.4	
急性出血性結膜炎	0	0.0	0	0.0	
流行性角結膜炎	44	7.3	53	8.8	
細菌性髄膜炎	0	0.0	0	0.0	
無菌性髄膜炎	1	0.1	2	0.3	
マイコプラズマ肺炎	14	2.0	13	1.9	
クラミジア肺炎	1	0.1	1	0.1	

例年同時期(過去3年の平均)より報告数が多い  
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

## 各都市医師会だより

### 都城市北諸県郡医師会

夏田執行部もあと 2 か月あまりで退任となる。息切れでのゴールなのか、余裕のゴールなのか少し振り返ってみたい。夏田会長なしでは成し得なかったことがある。それは医師会病院、急病センター、健康サービスセンターの三施設一体の新築移転である。会長の交渉の場での発言には何度も感心させられた。建設後の都城市との運営協議会の設置も約束され、今後も高度および 24 時間切れ目のない医療を持続的に市民に提供することができるようになった。現在、基本設計が完成しつつある。あっぱれである。もうひとつは、これまでも何度か触れてきたが、予算規模で 8 割を占める医師会病院の運営である。医師不足と補助金が削減されていく中での立て直しは、仮屋副会長も大変御苦労されたのを覚えている。逆風をもちともしない卓越した手腕で黒字経営に転換された。あっぱれである。お二人は早くから今期限りの退任を表明された。後ろから見てみると肩の揺れはなく、息切れはしていない。ご指導いただいたお二人に深く感謝している。次期は飯田執行部が担当する。お二人には是非サポートをお願いしたい。

(田口 利文)

◇◇ ◇◇ ◇◇ ◇◇ ◇◇

### 延岡市医師会

宮崎・大分両県にまたがる東九州メディカルバレー構想が徐々に進行しています。昨年末には地域活性化総合特区指定を受け、更なる進展が期待されるところです。現在は産業界先行で進展していますが、医療界にはどのように反映されるのでしょうか。地の利のある大分に遅れを取らないためにも、高速道路の早期開通が不可欠だと考えます。あらゆる局面で県北の命運は高速道路が握っているようです。(平野 雅弘)

◇ ◇ ◇ ◇

### 日向市東臼杵郡医師会

1 月 28 日(土)に公益法人として最後となる総会を開催します。移行検討委員会に、一般社団法人移行認可を前提として当医師会の諸規定の見直しをお願いしました。当医師会には内規を含め 27 の規程があり、新定款に係る規程の新設・改廃、更に既存の諸規程の全てを見直した結果 13 の規程を改廃することになりました。見直し

た諸規定については、既に昨年 11 月の理事会で承認され、今回の総会に上程する運びとなっています。総会での決議を経て一連の移行関係事務は概ね終了し、登記手続きを残すだけとなります。一般法人移行認可については、2 月開催される公益等認定審議会において審議の予定と聞き及んでいます。

(渡邊 康久)

◇ ◇ ◇ ◇

### 児湯医師会

新年を迎え、寒さが一段と厳しくなり、病院の周囲に霜柱が見られるようになってきました。昨年、児湯医師会は臨時総会で一般社団法人を目指すことを決定し、現在、準備中です。今年度中の認定は難しいと思われませんが、他の郡市医師会に遅れないようがんばっています。1 月 26 日に役員改選のための臨時総会が行われる予定ですが、旧約款での改選となります。そのため、今回は、一般社団法人移行後の任期を考え、2 年 3 か月の任期にしなければなりません。本来、役員人事の刷新が望まれますが、一般社

団法人が解決するまでは、現在の役員で取り組まなければならないのではとの意見もあります。

日本国内不況の中で、本県でも求人状況が悪化しています。そんな中、以前は募集に苦労していた准看護学校の受験希望者が増加し、入学試験で多くの不合格者が出るようになっていきます。今後も、この准看護学校の人気が持続することを期待しています。(北村 洋)

◇ ◇ ◇ ◇

### 西都市・西児湯医師会

月日が過ぎるのは早いもので 2012年がやってきた。新しい年の幕開けである。年月が経ったものを長いものから考えてみるといろいろ浮かんでくる。

- 1) 自分の年齢( 50歳 )
- 2) 医師になって 25年
- 3) 結婚して 15年
- 4) 開業して 12年

逆に考えてみるとこれがおもしろいものである。

- 1) あと何年の人生だろうか?( 20~ 30年 )
- 2) あと何年医師という仕事をやっていけるのだろうか?( 10~ 20年 )
- 3) あと何年おしどり夫婦でいられるのだろうか?
- 4) あと何年開業医としてモチベーションを保っていられるのだろうか?

東日本大震災の復興を願い、今年も良い年にしたいものである。(野口 英郎)

◇ ◇ ◇ ◇

### 南 那 珂 医 師 会

全国で連携パス導入がすすんでいます。連携パス成功の鍵は関係者の理解とパスを動かす仕組み作り( 組織, 人材 )です。県立日南病院ではすでに利用している「糖尿病」「大腿骨頸部骨折」連携パスに加えて現在は「宮崎県がん連携パス」の運用準備中です。患者さんがメリットを実感

できる様に、厚労省がん連携パス研究班( 谷水班 )に参加して得たノウハウを活かしてうまくスタートさせたいと取り組んでいます。(木佐貫 篤)

◇ ◇ ◇ ◇

### 西 諸 医 師 会

平成 24年秋に H 1 N 1 ( 2009 ) インフルエンザ患者に備えることを目的に、各医療機関で診療時間を延長することで開始した新たな時間外診療体制の取組みですが、若干形態を変えつつ現在に至っています。対象を救急患者全般に広げ、平成 22年 3月からは自院のみならず、小林市立病院内に診療窓口を設置し、ここに出向いて診療を行う体制も追加されました。また小児科専門医療機関においては、在宅当番とは別に日曜祝日の午前に数多くの小児救急患者の受け皿として活躍していただいております。さらに中核病院においては、従来以上に救急医療の中心的な役割を担っていただいております。各医療機関の事情に沿って柔軟に対応しつつ、より良い体制を整備していきたいと考えております。

( 矢野 裕士 )

◇ ◇ ◇ ◇

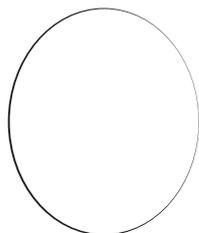
### 宮 崎 市 郡 医 師 会

1月 1日 から宮崎市において乳幼児の窓口での医療費無料化が始まりました。昨年までは 3歳未満は 350円が、3歳から未就学児は 800円( 所得制限あり )が外来受診時、月 1回窓口で徴収されていましたが、今回の措置で完全に窓口負担がなくなりました。小児科、耳鼻科など未就学児の受診が多い診療科は、窓口の負担軽減となっています。しかし、時間外、特に宮崎市夜間急病センターの受診者数も増えることが予想されます。無駄な時間外受診を増やさないよう、宮崎市と連携をとつつ、啓発を行う必要があります。(高村 一志)

◇ ◇ ◇ ◇

## 宮崎大学医学部だより

### 生殖発達医学講座 - 産婦人科学分野 -



さめしま ひろし  
鮫島 浩 教授

当教室は、平成 23 年 1 月 16 日から鮫島浩新教授のもとに、医学教育、地域医療、研究に取り組んでいます。昭和 50 年 4 月に森憲正教授が開講されて以来、池ノ上克

教授（現 病院長）を経て 3 代目の教授となります。現在、医局員は 55 人で、この内大学病院勤務 23 人、学外勤務 35 人、アメリカ留学 2 人です。産休中を含めて子育てをしながら勤務する女性医師が 6 人います。

#### 病棟体制

産婦人科病棟は、大きく 3 つの部門に分かれています。主に出生前から分娩までを管理する母体胎児部門では、ハイリスク母体と胎児を 24 時間態勢で、産科医と助産師が対応します。出生後の児を管理する新生児部門（NICU が 9 床、GCU が 12 床）では、昼間には専任の医師 3～5 名（小児外科医 1 名を含む）、夜間には最低 1 人と看護師（総勢 40 名）が 24 時間態勢で勤務しています。婦人科部門では、宮崎県下から紹介されてくる婦人科癌を中心とした婦人科疾患に対して、手術療法や化学療法等の集学的治療を行っています。宮崎県の産婦人科の「最後の砦」として最先端の医療を提供しています。また、院内助産施設も整い、院内助産を平成 23 年 12 月から開始しています。

#### 産婦人科での医学教育

大学病院として、医学生や若い医師への教育を提供する場としての役割を担っています。学生教育では、クリニカルクラークシップに毎年約 40 名の医学生が実習に参加しています。また、生殖発達医療を学べる「すくすくクラブ」という課外教育体制を作り、医学生の自主学習の場と機会を提供しています。卒後教育では、3 年間で臨床の基礎を学んだ後に産婦人科専門医の資格をとり、さらにサブスペシャリティの資格獲得を目指すというキャリアデザインを立てています。現在、2 名の婦人科腫瘍専門医、1 名の周産期母体・胎児専門医、3 名の周産期新生児専門医を育てています。

#### 研究

宮崎県にある全国でも有数の周産期医療ネットワークを基盤とした「宮崎県独自の周産期医療ネットワークを基盤とする多目的研究体制の構築と発達期脳障害の病態解明の推進」というプロジェクトに文部科学省特別研究経費で取り組んでいます。臨床的なシーズに基づいた基礎および臨床研究を行っており多くの成果をあげています。

また、平成 23 年に楠元和美医師が、妊婦の風疹感染と児への影響を疫学および血清学的に調査をして発表した論文でアジアオセアニア学会 Young Investigator 賞をいただきました。楠元医師は子育てをしながらこの論文をまとめました。さらに、山口昌俊講師は、日向夏みかんの抽出物による骨粗鬆症の予防への効果が期待できることを発見し、特許を取得しています。

（医局長 <sup>かねこ</sup>金子 <sup>まさとき</sup>政時）

## 各種委員会

## 医学賞選考委員会

と き 平成 23年 11月 28日(月)

ところ 県医師会館

上田理事より開会，中山委員長の司会により，  
今年度の医学賞について討議した。

各専門分科医会より推薦された 4 つの論文以外には，委員からの医学賞の候補となる推薦論文はなかった。その 4 つの論文を対象に討議された結果，内科医会，泌尿器科医会，放射線科医会より推薦の「特定健康診査を受診した一般住民におけるメタボリックシンドロームの実態」(江藤胤尚先生他 第 3巻第 2号)の 1 論文を選考し，医学賞受賞候補論文として，稲倉県医師会長に推薦することとなった。

出席者 - 中山委員長，菊池副委員長，

岩村・河野・富田・上田・直井委員

(県医) 杉田課長，三田係長

## 女性医師メーリングリストのご案内

仕事や育児のちょっとした悩み相談やお役立ち情報の提供など，女性医師同士で気軽に情報交換を行いませんか。女性医師であればどなたでも参加できます。医師会の会員・非会員，現在の仕事の有無などは問いません。

お申し込み

E-mail: [w-dr-admin@iyazaki-med.or.jp](mailto:w-dr-admin@iyazaki-med.or.jp)

FAX: 0985-27-6550

「女性医師メーリングリスト申込書」は，宮崎県医師会ホームページのDoctors Pageからダウンロードできます。

お問い合わせ

宮崎県医師会

TEL 0985-22-5118

FAX 0985-27-6550

担当 富高・小川

## 宮崎県福祉保健部・病院局と県医師会との懇談会

と き 平成 23 年 11 月 22 日(火)

ところ 県医師会館

立元常任理事の司会により開会。稲倉会長，土持福祉保健部長，甲斐病院局長の挨拶の後，事前に郡市医師会の意見を踏まえ取りまとめた県に対する要望書を中心に意見交換を行った。

意見交換では，富田副会長から医師確保について，河野副会長から有床診療所の現状と存続について，佐藤常任理事から小児医療の充実について，濱田常任理事から宮崎県周産期ネットワーク体制の維持について，松本常任理事からスポーツランドみやざきについて，河野副会長から勤務医及び女性医師の勤務環境改善策について，長倉理事から看護学校の運営について，石川常任理事から在宅医療推進のための提言について，立元常任理事から特養入居者に係る医療行為について，古賀常任理事から医師臨床研修制度における「基幹型臨床研修病院の指定基準」についてと救急医療について，それぞれ厳しい現状を説明し要望を行った。

これに対し県担当部局は，医師確保に関して，医師会のご努力を得て，様々な取り組みを行ってきた成果が，初期臨床研修マッチング数増という形で現れた。しかし，今後もプログラムの改善等に引き続き取り組んでいきたい。地域医療学講座への支援については，財政当局に分かりやすい効果を示さなくてはならないが，引き続き事業を継続できるよう努力していきたいと回答。その他の要望に関しても，現状を説明した上で，予算確保・維持に全力で取り組んでいくとの回答があった。

出席者

県福祉保健部 - 土持部長，田原次長(福祉担当)，  
橋本次長(保健・医療担当)，  
村岡こども政策局長，  
緒方医療薬務課長，  
永友国保・援護課長，  
和田健康増進課長，  
日高感染症対策室長，  
川野こども政策課長，  
古川こども家庭課長

病院局 - 甲斐局長，佐藤次長

教育委員会 - 市川スポーツ振興課課長補佐  
医療薬務課 - 横山課長補佐，

濱崎医務担当リーダー，  
長倉地域医療担当リーダー，  
児玉医師確保担当副主幹，  
田中看護担当リーダー，  
上田副主幹

病院局経営管理課 - 田中課長補佐(総括)，  
久保課長補佐(業務)

(県医) 稲倉会長，河野・富田副会長，立元・  
佐藤・吉田・大塚・濱田・古賀・石川・  
松本常任理事，高橋・済陽・金丸・  
長倉・矢野・直井・峰松理事，  
大重事務局長，竹崎・與・小川・  
杉田課長，伊東医師国保課長，  
牧野主事

## 第 155回宮崎県医師会臨時代議員会(概要)

と き 平成 23年 11月 29日(火)

ところ 県医師会館

### 1. 開 会

永友議長が、代議員の定数は 34名、出席代議員は 30名(後遅参 1名)で、定款第 44条の規定に基づき代議員会は成立することを告げ開会した。続いて定款第 46条第 2項の規定に基づく議事録署名人に市来能成代議員(宮崎)、増田好治代議員(宮崎)を選出し、稲倉会長の挨拶の後、報告、議事に入った。

### 2. 報 告

#### 1) 平成 23年度事業現況について

河野副会長から、本年度は、6月 20日に定例代議員会、6月 25日に定例総会、7月と 11月に各郡市医師会長協議会を開催している。また、これまでに全理事会を 1回、常任理事会を 20回開催し、種々検討を行いながら、平成 23年 3月の定例代議員会でご承認いただいた事業計画及び予算にそって、会務を執行している旨の報告が行われた。

### 3. 議 事

#### 議案第 1号 平成 23年度宮崎県医師会補正予算に関する件

佐藤常任理事から、事前配布資料を基に、今回の補正は、会館建設債 1億円の繰上償還を予定するもので、返済の理由は金利負担の軽減である。返済することによってトータル 766万円の軽減になり、返済日は、平成 23年 12月 1日を予定している旨の説明があり、議長採決の結果、議案第 1号は、賛成全員で原案どおり承認可決された。

#### 議案第 2号 公益法人制度改革に伴う公益社団法人への移行に関する件

立元常任理事から、事前配布資料を基に、公益法人制度改革の背景及び検討経過等の説明があり、公益法人化検討委員会の川名隆司委員長の意見表明が行われた後、永友議長から「この議案は、定款第 35条第 2項(4)『本会の解散及び残余財産』に関連する重要事項のため、定款第 44条第 2項により、代議員総数の 3分の 2以上の出席を要する。また、第 45条第 2項により、出席者の 4分の 3以上の同意により可決されることになる」との説明が行われ、現在の出席代議員数は 31名で改めて代議員会の成立を確認した。その後、議長採決の結果、賛成全員により議案第 2号は、原案どおり承認可決された。

#### (立元常任理事 議案第 2号説明要旨)

公益法人は明治 29年に制定された民法 34条にその根拠を置いている。それから 110余年の間に制度疲労あるいは様々の不祥事があり、この法律の問題点が浮き彫りになってきた。そのようなことから平成 20年 12月 1日に新たな公益法人制度改革関連三法が施行された。確かに、公益の名に値しない名前だけの公益法人が多数存在し、公益の名を隠れ蓑に不正をはたらく公益法人も存在するようである。しかし、本会のように自分たちで会費を出し合い、日ごろより研鑽を積み、行政に協力・提言し、ひたすら住民の公益のために活動し、かつコンプライアンスもしっかり守っている団体も一緒にリセットされることは納得いかないことではある。とは言え、平成 25年 12月には移行期限が切れ、何もしなければ宮崎県

医師会は解散ということになる。そのような状況の中で本会の選択肢を考えた場合、「一般社団法人」あるいは「公益認定を受けて公益社団法人」の 2 者が現実的な選択肢となる。以上がこの度の議案上程の理由と背景である。

本会は、公益法人化について検討を行うため、平成 22 年 4 月に川名隆司先生を委員長とする公益法人化検討委員会を立ち上げ、その補助的機関として、担当理事と事務局 5 名からなる準備委員会を設置、毎週 1 回、計 65 回ほど開催し、その都度、理事会において報告及び問題点を協議してきた。まず事業区分を 7 つの公益事業と 4 つの収益事業等に整理し、それぞれの費用を検討した。平成 23 年度予算を新々会計基準に当てはめた予算書から、公益目的事業比率・収支相償・遊休財産を導き出し、その結果、経理三要件は満たされることが分かった。また、代議員制度の存続、会長・副会長の選出方法、日医・県医師会・郡市医師会との役員任期の一体性、役員のおよそ 3 分の 1 規定などの諸懸案事項も若干の工夫は要するものの、公益法人移行に問題はないとの判断に至った。

これまで、公益法人化検討委員会を 7 回開催し、平成 23 年 2 月 21 日に中間答申を、10 月 20 日に最終答申を提出していただいた。中間答申では「宮崎県医師会は県民の福祉と健康を守るために活動するものである。その理念を達成するため、公益法人を名乗り住民や行政に向けて広くわれわれの決意をアピールしていくことは重要なことと考える。また、これまでの検討では将来も公益法人の諸要件は十分に満たすものと判断する。しかしながら、この法律は施行後間もなく国や県の担当部門の考え方に不透明な部分もある。当面は公益法人・一般法人両方をにらみ準備作業を進めるべし」との意見をいただき、最終答申では「本

県の地域医療は、救急医療、小児医療、産科医療を中心に崩壊しつつあり、医師の絶対数の不足・偏在に加えて開業医、勤務医の高齢化、若手医師の不足は本県の医療にとって深刻な問題である。こうした状況を改善していくためには、これまでの本会の公益事業を推進することはもちろん、県民及び行政をはじめとする関係諸機関との協働がますます重要となる。そうしたテーマを実行するためには、人材育成とともに施策を実行する資金の確保も不可欠であり、行政からの委託を受ける根拠ともなり、寄付者には所得税の寄付金控除の対象ともなる公益社団法人に移行することが最良と考える」との意見をいただいた。

以上の経過を経て、平成 23 年 10 月 25 日の全理事会に諮ったところ、本会は公益社団法人に移行すべしとの結論に達し、11 月 15 日開催の各郡市医師会長協議会で説明を行っている。公益社団法人への移行に関する件について、ご審議の程よろしくお願ひしたい。

#### 議案第 3 号 公益法人制度改革に伴う宮崎県医師会定款変更(案)に関する件

立元常任理事から、事前配布資料を基に主な変更点の説明が行われ、川名隆司代議員と飯田正幸代議員からの質問の後、永友議長から「定款第 35 条第 2 項(3)により、議案第 2 号と同様、出席者の 4 分の 3 以上の同意を必要とする」との説明が行われ、議長採決の結果、賛成全員により議案第 3 号は、原案どおり承認可決された。

#### (立元常任理事 議案第 3 号説明要旨)

定款変更(案)第 9 条、会員の権利に関する条項で、法人法では法人の構成の単位は社員となっている。ところが、医師会のように多くの会員がいる組織では全ての会員が集まり大事な会議を行うことは難しいために、代議員制を採用し、代議員をもって法人法上の社

員とすることができる。しかし、この代議員制が一般会員の不利益にならないように、代議員制を採用するための条件がある。それが第9条である。また、代議員会が法人法上の社員総会となるため、代議員会が最高議決機関となる。今後、総会は議決機関としてではなく、重要事項の報告や講演会あるいは表彰の場として開催することが考えられる。

第15条第2項に、「代議員は、本会の役員及び裁定委員を兼ねることはできない」とある。今までと同様であるが、代議員が役員等に立候補することは可能であり、過去にも例がある。しかし、当選した場合、役員等の任期開始日までに代議員を辞任することになる。

第18条において、今後、予備代議員は、代議員が代理権を授与した場合に限り代理として出席することが可能となる。従って欠員となっている代議員の代理は認められない。

第30条第2項、監事の解任や定款の変更・解散等、重要事項は、総代議員の3分の2以上の賛成が必要となる。ちなみに現行規定では3分の2以上の代議員が出席し、出席代議員の4分の3以上で決することになっている。

第32条第2項は、会長と副会長2名の計3名をもって、法人法に定める代表理事としている。会長に事故あるときは、第33条第6項により、副会長がその職務を代行することになっているが、代表権のない役員は本会を代表する行為が行えない。会長と自治体の長との契約等が該当すると考えるが、そのような契約は毎年多数行われるため、会長に事故があった場合、会務が滞ることも予想されることから、副会長も代表理事とした。

第36条に関連して、法人法では、代表理事である会長や副会長は理事会で決めることになっている。本会も当初はその方向で検討していたが、その後のFAQ等で、実質的には代

議員会で決めた候補者を理事会が追認しても良いことになった。このことから郡市医師会長選挙も同様に、会長を総会で直接選出することが可能となる。

第39条、役員の任期は、「選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定例代議員会の終結のときまでとする」と法人法にあるため同様に規定している。これまで役員の任期は4月1日に始まり2年後の3月31日で終わるのが通例であったが、今後は、厳密に規定される。通常、定例代議員会は6月下旬に行われるので、全ての一般社団法人、公益社団法人は、その終了日が役員の任期終了となる。

第42条は、役員の実任が記載されている。法人法では、役員の実任が厳しくなっており、損害賠償について詳しく法人法第84条に明示されている。

第44条で、理事会は年数回、第45条に掲げる事項を協議するときに開催する。現在、毎週行っている理事会は、理事の業務の執行状況を報告する等、会長から指示を得るための協議会あるいは懇談会とする予定である。

第46条が理事会の権限となっている。(3)に会長・副会長・常任理事の選定および解職とあるが、先ほど説明したように会長・副会長の選定は実質的に代議員会で行う。具体的には代議員会で会長候補者・副会長候補者を選出し、理事会で正式に会長・副会長として選定することになる。

第62条、決算関連については、定例代議員会で承認を受けなければならない。また、事業計画・予算等については、第61条で代議員会に報告することになっている。

第68条は、公益認定の取消または合併等で、法人が消滅する際の公益目的取得財産の帰属が、また第69条には、法人清算の際の残

余財産の取扱いが規定されている。

以上が定款変更案の主な要点である。また、この変更案は、現在、県の担当課に確認をお願いしている。問題ないとなれば、公益社団法人への移行登記を条件に、変更案を県に提出したい。今後、県の指導等で内容の変更を求められることも想定されることから、本案の趣旨を損なわない範囲での修正については、理事会にご一任いただく内容の付帯決議も併せてご審議をお願いしたい。

議案第 4 号 公益法人制度改革に伴う宮崎県医師会定款施行細則変更(案)に関する件

立元常任理事から、事前配布資料を基に主な変更点の説明が行われ、議長採決の結果、議案第 4 号は賛成全員で原案どおり承認可決された。

(立元常任理事 議案第 4 号説明要旨)

定款施行細則変更(案)第 1 条は、定款変更(案)第 36 条にもあるように、会長・副会長の候補者を代議員会で選出し、新役員による理事会において、正式に会長・副会長に選定することとしている。そのようなことから、代議員会で選定された時点では候補者となっている。また、定款変更(案)第 32 条では、理事数を 15 名以上、23 名以内と幅を持たせている。実際に選出されるべき理事数は、この選挙の際に決定することとしている。

第 12 条、宮崎県医師会の代議員選出法は、郡市医師会という別の法人に委ねている。本来、本会の選挙を別の団体に委ねることは不相当であるが、条件を満たせば可能ということから規定を設けている。

第 14 条は、郡市医師会、県医師会の選挙の流れが記載されている。第 2 項により、郡市医師会において 4 月中旬に県医代議員を選出いただき、その代議員により 5 月中旬に県医役員と日医代議員を選挙する流れとなっている。

以上、定款施行細則変更案について、ご審議の程よろしくお願いしたい。

議案第 5 号 公益法人制度改革に伴う宮崎県医師会選挙細則変更(案)に関する件

立元常任理事から、事前配布資料を基に主な変更点の説明が行われ、川名隆司代議員の質問の後、議長採決の結果、議案第 5 号は賛成全員で原案どおり承認可決された。

(立元常任理事 議案第 5 号説明要旨)

役員選挙は、場合によっては激しい選挙戦が繰り上げられることも予想され、様々な状況が考えられる。しかし、考えられる全ての状況を網羅し、規定を作成することは非常に難しいことから、結局、シンプルが最も良いとの考えで、選挙に関する条項を選挙細則変更(案)第 1 条のように定めた。選出されるべき理事数は、現行では前執行部が役員数を決めて代議員会に諮っていたが、第 1 条第 2 項により、次期会長候補者の意見を確認することが可能となる。また第 9 条により、いつでも候補者を辞退することができるので、会長候補者の選挙結果で、立候補等を辞退することもできる。

第 4 条第 2 項により、会長候補者・副会長候補者・理事・監事に重複して立候補することはできないが、第 19 条第 4 項で、会長候補者・副会長候補者の当選人は、理事として選任されたものとなる。

選挙細則第 16 条は、無効投票について、第 19 条は、当選人の決定方法について記載している。以上、選挙細則変更案について、ご審議の程よろしくお願いしたい。

4. 協 議

1) 決議(案)について

富田副会長から提出理由等の説明があり、議長採決の結果、決議は原案どおり賛成全員で承認された。

## 決 議

本年 3月 11日に発生した東日本大震災は未曾有の出来事であり、被災地の一日も早い復興を願うものである。

本県においても平成 22年度の口蹄疫被害に続く新燃岳噴火災害、台風水害、世界的不況に伴う経済の落ち込みが重なり、将来への不安を抱く県民も少なくない状況である。

このような時であればこそ、明日の安心を約束する持続可能な社会保障体制を守ることが重要である。

しかるに政府内には、患者にさらなる負担を求める受診時定額負担の導入や、わが国の優れた公的医療保険制度を崩壊へと導く混合診療の全面解禁及び医療への株式会社の参入を進める動きなどがみられる。

我々は、こうした政策に強く反対するとともに、だれもが、いつでも、どこでも、等しく医療を受けられる国民皆保険制度を、これからも断固守り続けていく決意である。

以上、決議する。

平成 23年 11月 29日

第 155回 宮崎県医師会臨時代議員会

## 5. 閉 会

最後に稲倉会長から J M A T の報告を兼ねた謝辞があり、永友議長が閉会を宣言し終了した。

## 〔出席代議員〕

1番 中村典生	21番 牧野剛緒
2番 市来能成	22番 大地哲史
3番 金田太郎	23番 岡村公子
4番 金丸禮三	24番 渡邊康久
5番 川名隆司	25番 古賀正広
7番 田中俊正	26番 永友和之
8番 山内 励	27番 児玉健二
9番 高村 一志	28番 山元敏嗣
10番 中山 健	29番 河野清秀
11番 成田博実	30番 大森臣道
12番 原田一道	31番 榎 健一郎
13番 増田好治	32番 佐藤元二郎
14番 山村善教	33番 池ノ上 克
16番 橋口兼英	34番 鬼塚敏男
17番 仮屋純人	
18番 小牧文雄	
19番 飯田正幸	

【出席 31名】

( は予備代議員 )

## 〔出席役員〕

会 長	稲倉正孝
副 会 長	河野雅行
"	富田雄二
常任理事	立元祐保
"	佐藤雄一
"	吉田建世
"	大塚直純
"	古賀和美
"	石川智信
"	松本宏一
"	荒木早苗
理 事	高橋政見
"	上田 章道
"	済陽英道
"	金丸吉昌
"	長倉穂積
"	矢野裕士
"	直井信久
"	峰松俊夫
監 事	濱田義臣
"	赤 須 巖

【出席 21名】

## 第 68 回宮崎県医師会臨時総会(要旨)

と き 平成 23 年 11 月 29 日(火)

ところ 県医師会館

### 1. 開 会

立元常任理事の司会進行により開会。稲倉会長の挨拶の後、本会定款第 30 条によって稲倉会長が議長となり、続いて定款第 32 条第 2 項の規定に基づく議事録署名人に、西村篤乃先生(宮崎)と市原美宏先生(宮崎)が選出され、報告、議事に入った。

### 2. 報 告

- 1) 第 15 回臨時時代議員会における議決事項  
河野副会長から、先の臨時時代議員会において可決された 5 議案の報告が行われた。

### 3. 議 事

議案第 1 号 公益法人制度改革に伴う公益社団法人への移行に関する件

立元常任理事から、事前に配布されている資料を基に説明(本誌 P 2 臨時時代議員会議案第 2 号説明要旨参照)が行われた。続いて稲倉議長が、この議案は、定款第 26 条(4)「本会の解散及び残余財産」に関連する重要事項のため、第 3 条第 2 項により、出席者の 4 分の 3 以上の同意により可決されとの説明が行われ、議長採決の結果、賛成全員により議案第 1 号は、原案どおり承認可決された。

議案第 2 号 公益法人制度改革に伴う宮崎県医師会定款変更(案)に関する件

立元常任理事から、事前に配布されている資料を基に説明(P 3 議案第 3 号説明要旨参照)が行われた。続いて稲倉議長が、この議案は、定款第 26 条(3)に該当し、議案第 1 号と同様、出席者の 4 分の 3 以上の同意により可決されとの説明が行われ、議長採決の結果、賛成全員により議案第 2 号は、原案どおり承認可

決された。

### 4. その他

- 1) 公益法人制度改革に伴う宮崎県医師会定款施行細則変更(案)について

立元常任理事から、事前に配布されている資料を基に説明(P 3 議案第 4 号説明要旨参照)が行われた。

- 2) 公益法人制度改革に伴う宮崎県医師会選挙細則変更(案)について

立元常任理事から、事前に配布されている資料を基に説明(P 3 議案第 5 号説明要旨参照)が行われた。

### 5. 閉 会

最後に、稲倉会長から、「これで、本日予定した全ての行事が終了した。長時間のご審議に感謝。現在は、大きな変革の時代となっている。執行部一同、一致団結し、勉強を行い、細心かつ大胆に、しっかりと会務を執行していきたい。今後もご指導の程よろしくお願ひしたい」との謝辞があり、閉会した。

全会員事前配布資料

(宮医発第 375 号 平成 23 年 11 月 14 日)

- ・公益法人制度改革に伴う公益社団法人への移行に関する件(議案第 1 号)
- ・公益法人制度改革に伴う宮崎県医師会定款変更(案)に関する件(議案第 2 号)
- ・公益法人制度改革に伴う宮崎県医師会定款施行細則変更(案)について
- ・公益法人制度改革に伴う宮崎県医師会選挙細則変更(案)について
- ・公益法人制度改革検討経過報告

## 平成 24年度九州医師会医学会第 2 回準備委員会

と き 平成 23年 12月 13日(火)

ところ 県医師会館

立元常任理事の司会により開会、稲倉会長の挨拶に続き、報告・協議が行われた。

### 報 告

1. 平成 23年度九州医師会総会・医学会及び分科会並びに記念行事(担当:佐賀)について

立元常任理事より、平成 23年 11月 19日(土)・20日(日)に佐賀で開催された九州医師会総会・医学会及び分科会・記念行事の視察を行い報告書としてまとめた旨、報告があった。

2. 平成 16年度(担当 宮崎)の会場使用状況について

フェニックスシーガイアリゾートより、平成 16年度の前回大会での会場使用状況について説明・報告があった。

### 協 議

1. 平成 24年度九州医師会医学会関連行事について

九州医師会総会・医学会関連行事のスケジュールについて、それぞれの会議の時間を明記して再度提案し、承認された。

2. 分科会・記念行事の運営経費について

分科会・記念行事の運営経費について、具体的な補助の範囲を資料で提出し、承認された。

3. 今後のスケジュールについて

平成 24年 1月から、平成 24年度末までの発刊物の作成についてのスケジュールを資料に沿って説明し、協力をいただくことになった。

4. 分科会・記念行事の進捗状況について

(卓球大会)

世話人の宝亀玲一先生から、九州・山口医師卓球連盟の諸事情により、平成 24年度の開

催を辞退したいとの申し出があった。大変残念であるが、医師卓球連盟の内部事情によるものであり承認された。

なお、平成 23年度からは、これまで通り開催させていただきたいとのことであった。

(テニス大会)

世話人の宮永省三先生から、来年の九州医師会医学会・記念行事の日に全日本ドクターテニス大会が熊本で開催されることになった旨報告された。同時開催であれば、宮崎への参加者が非常に少なくなることが予想されるため、11月 4日にこの記念行事テニス大会を変更したいとの要望があり、本委員会としては、了承することになった。

(その他の分科会・記念行事)

出席の分科会長・記念行事の世話人の先生から、進捗状況の説明や質問等が出された。

委員会終了後に、分科会長・記念行事世話人の先生と本会担当職員との打合せを行った。

出席者 中山副医学会長、川越(東洋)会長、岡山(内科分科会)・布井(小児科分科会)・田中(外科分科会)・

鮫島(産科婦人科分科会)・

大森(東洋医学分科会)会長、

棚田(ゴルフ)・宮永(テニス)・

比嘉(サッカー)・

田代(走ろう会)世話人

(県医) 稲倉会長、河野・富田副会長、立元・佐藤・吉田・大塚・濱田・石川・松本・荒木常任理事、高橋・上田・済陽・金丸・長倉・矢野・直井・峰松理事

## 平成 23年度都道府県医師会看護問題担当理事連絡協議会

と き 平成 23年 11月 30日(水)

ところ 日本医師会館

### 1. 挨拶 日本医師会原中会長

看護職員を取り巻く環境は変わりつつある。関係団体と日本の医療のあり方を話し合い、互いの立場を尊重することが日本の医療を良くする原点だと考える。厚労省や看護協会と直に話をする機会を持てたことは有意義なことだ。

現在、どの地域においても看護師不足が叫ばれている。数と質の問題解決は、専門職の義務として成し遂げなければならない。この会が実りあるものになり看護問題に明るい見通しが立つよう、忌憚のないご意見を賜りたい。

### 2. 来賓挨拶 日本看護協会坂本会長

日本看護協会は4月から公益社団法人として新たな一歩を踏み出した。人々の健康な生活の実現に貢献するため、看護の質の向上、専門職として働き続けられる環境づくりの推進、新しい看護領域の開発・展開に取り組んでいる。職能団体同士が強く連携して多様なニーズに応える新たな医療提供体制のあり方を模索し、共通の目的に向かって協働することが日本の医療の発展に繋がると確信している。

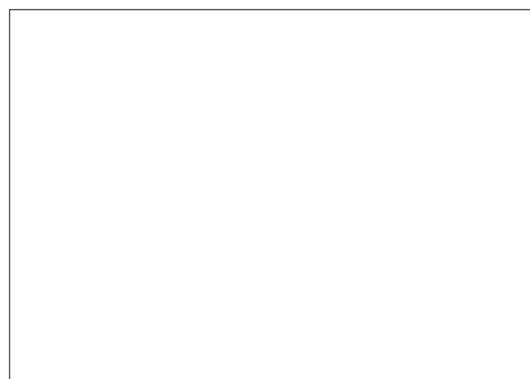
### 3. 議 事

#### 1) 報 告

厚生労働省医政局岩澤看護課長

(1)看護の質の向上と確保に向けての取組みについて

看護職員就業者は 143万人(平成 2年末



現在)いる。数と質の確保が大きな課題だが、平成 20年度に舛添厚労相(当時)が招集した有識者による看護の質の向上と確保に関する検討会が設けられ、看護教育のあり方、新人看護職員の質の向上、人材確保、チーム医療の推進について中間のとりまとめがなされた。その具体化のため平成 2年度より文科省・厚労省において様々な検討をしている。

#### (2)看護基礎教育の充実について

2月に看護教育の内容と方法に関する検討会の報告書がまとめられた。また、保健師と助産師の修業年限が6か月以上から1年以上に変わったため単位の検討も行った。局長通知で運営に関する指導要領も一部改正している。但し書きで、臨地実習を充実させるために実践活動の場以外で行う学習の時間も臨地実習に含めて差し支えないと変更した。実習前後や実習中に病棟を離れて行うカンファレンスや、実習のための技術の確認も臨地

実習の時間に含めてよい。DVD やシミュレーションを使った実習も可能である。母性看護学の実習については数年前にポスターを作り、看護を受ける方や家族に実習の意義を説明し協力をお願いする活動もしている。

来春、新カリキュラムを3年間学んだ方が初めて国家試験を受ける。国家試験制度は4～5年おきに見直しており、11月より改善検討部会を設けている。

### (3) 新人看護職員研修の推進について

平成 22年に新人看護職員研修の努力義務が設けられたことに伴い、新人看護職員研修ガイドラインを作成した。これをさらに推進するために、新人看護職員研修事業として病院等における OJT 研修 (On -the -Job Training, 職場研修), 都道府県が実施する集合研修(多施設合同研修, 研修責任者研修 等)を行っていた。今年度は予算額が減ったが、保健師・助産師を含めた研修には実施加算を追加、また新人助産師を対象とした多施設合同研修を都道府県で行う場合や、研修責任者研修に加え教育担当者・実地指導者研修を県で実施する場合も新たに補助金を出す。都道府県実施事業は全都道府県で実施されてはいないものの、今年度は昨年度を上回る数の研修が実施されている。この事業で、新卒看護職員の 75%程度をカバーできた。

### (4) 平成 24年度看護職員関係予算(概算要求)について

「養给力(看護学生の育成)の確保対策」では、看護師等養成所運営事業として約 45億円確保している。また、看護教員等の養成支援として、専任看護教員や実習指導者の養成を都道府県が実施する場合

の補助を設けている。また、看護教員養成支援事業(通信制教育)改善経費を確保した。養成講習会未受講教員の解消を図るために通信制を活用する基盤整備を行い、順調にいけば平成 25年度から一部通信制を取り入れた養成講習会が都道府県で実施できると思う。

### 日本看護協会 洪常任理事

「日本看護協会および都道府県看護協会の准看護師を対象とした事業の展開」の平成 22年度アンケート結果によると、実施した事業は研修、交流会・懇談会、進学説明相談会、就業支援で、このうち交流会・懇談会は全都道府県の 3分の 2以上で行われており、それ以外は全都道府県で行われている。研修参加者からは、新しい技術の習得により看護の質が向上する、新しい知識に触れて学習意欲が刺激されるなどと評価されている。また、進学のための小論文の指導や、進学課程・通信制の仕組みを紹介している。交流会・懇談会では、進学課程に進んだ先輩の話を聞いたりして、自分達の抱える問題を理解し合いネットワークを築くことができる。参加者からは看護職として今後のキャリアアップを考えられるといった声をいただいている。進学説明相談会では日本看護協会の奨学金制度や放送大学を活用した進学の情報提供をしている。就業支援ではナースバンク事業で職場選びの支援、職業紹介事業を積極的に行っている。

### 日医 藤川常任理事

医師会立助産師・看護師・准看護師学校養成所調査の中間集計で、倍率は准看護師課程 3.0倍、看護師 2年課程 1.2倍、同 3年課程 4.3倍、助産師課程 4.2倍となっ

ている。准看護師課程への社会人入学増加により、年齢的・家庭的・経済的な問題で進学課程への入学が減っていると考えられる。卒業後に看護職員として就業した医師会立の看護学校卒業生は県内就業率約8割、看護系大学卒業生の県内就業率は5割強である。医師会立の看護学校が地域の看護職員確保にいかに関与しているかが分かる結果となった。

今回は学生納付金や補助金、医師会からの繰入金の状況も調査した。都道府県医師会や近隣の地域医師会からの補助金が多いようである。医師会からの繰入状況については、全くないところもある一方で、1,000万円超のところもある。補助金があるところは医師会本体からの繰入が少なく済んでいると考えられ、数字を精査する必要がある。

11月7日の厚労省「チーム医療推進のための看護業務検討ワーキンググループ」で初めて、具体的な看護師特定能力認証制度骨子案が示された。省令で規定する特定行為について、認証ありの看護師は医師の包括的指示で実施ができ、認証なしの一般看護職員は具体的指示で実施するというものである。これに対し日医は、11月16日の定例記者会見において、特定看護師(仮称)の創設は国民の生命に関わる重大な問題であり、時間をかけて慎重に検討すべきであるという見解を述べた。今医療現場が求めているのは特定看護師(仮称)ではなく、一般の看護師が診療の補助としてできる行為を明らかにするとともに、全体的な質の向上と数の確保である。医療安全の観点から、医師が行うべきものまでタスクシフティングすることのないよう今後も厳しく注視していきたい。

## 2) 協 議

### (1) 准看護師の卒後研修について

准看護師の卒後研修は10都県で実施されている。研修の概要は、看護職員検討委員会の井上委員長より千葉県医師会の、道長副委員長より東京都医師会の事例紹介が行われた。千葉県医師会は平成18年度から年1回開催している。初回は講師の選定に困り、看護協会に頼る形で開催した。どの講演も非常に好評で参加者も徐々に増えている。一方東京都医師会では現在年2回開催している。日医を会場としており、出席者は毎回300名前後で連続参加者も多く、正看護師も参加している。講演内容は、各講演会の出席者にアンケートを取り、希望に沿ったものを選んでいく。基本的には看護師が講師となっている。

日医藤川常任理事からは、県医師会や郡市区医師会主導で研修会を開催する場合、まず地元の看護大や医学部に講師を依頼するのが原則だが、今後文科省や厚労省に対し講師の派遣等の協力依頼を行うことにしていると報告があった。研修内容はほぼ同じなので、看護師・准看護師両方の卒後研修を同時に行うことも考えていただければとのことであった。

### (2) その他

都道府県医師会から事前に寄せられた質問・意見・要望に対して、厚労省担当者および日医藤川常任理事が説明を行い、各県からも追加質問等が出された。

厚労省 看護教育カリキュラムの単位数・時間数が変更されたが、養成所の専任教員数に変更はない。指定基準が示すのは各専門領域の教員を最低限確保するための人数であり、実習など多くの教員が必要な場合は実習指導教員を置いて実習の

充実を図っていただきたい。

第 7 次看護職員需給見通しでは、全国規模で見ると中期的にはある程度満たしていると考えられるが、地域や施設類型ごとに見ると、偏在・不足感のある医療現場が多くあるようだ。関係者が協力してきめ細かい確保対策を講じる必要がある。ナースバンク事業では研修機能を持つ無料職業紹介を実施しており、ナースセンターでは、看護業務を良く知る相談員が相談者の経験・ニーズに即した職業相談・紹介をしている。EPA(経済連携協定)の准看護師資格取得については、協定で「看護師の資格取得」という特別な滞在目的となっているため、准看護師は協定の目的に馴染まない。

校舎の老朽化に対する新築・改築の要望については、予算額に対して各県の要望額が大幅に上回っており事業の採択が難しい。また、養成所運営費の増額は非常に厳しく、専任教員の経費・実習施設に対する謝金についても養成所ごとの基準額を含めて算定しているため増額は困難である。養成所運営費の調整率は、養成所の規模による収支率や学生納付金の差を考慮しメリハリのある予算執行をするために作ったもので、撤廃は困難である。

日医から被災地の看護師等養成所の教材等の再整備にかかる補助の要望をいただいたが、第三次補正予算において、医療施設等災害復旧費補助金を利用できるよう交付要綱の改正作業を進めており、近々発出する予定である。

日医藤川常任理事 実習病院の確保に非常に苦労しているという意見が多かった。実習を経て自分の病院に就職してほしい

と考え、大学の看護学部の受け入れを優先する病院が多く、その結果医師会立養成校の准看護師や看護師の実習が外されているようだ。

徳島県 看護教育の一元化は今後も続けていくのか。絶対に必要である准看護師を守っていくという明確な姿勢を出していただきたい。

厚労省 看護教育界や医療現場、社会情勢も変わってきており、同じ業務を実施するのであれば看護師教育一本にしてはどうかという意見やそうではないという意見もある中で、どちらの方向で検討していくか考えたい。

和歌山県 年 1 回の立入調査で従業員名簿等の報告を保健所に出している。その際に出している免許登録番号を使えば、現在どの病院・診療所に看護師が勤めているか正確に把握できるのではないかと。

厚労省 看護師は就業している者のみの報告で、この 1 年でどこかに移動したかも尋ねているので最近再就業したかどうかの全体数は分かるが、今どこに就業しているかの個別把握は難しい。

山口県 教員養成講習について、一部ではなく全面的な通信制導入を検討いただきたい。また、専任教員の要件に「必要な研修を修了した者または看護師の教育に関しこれと同等以上の学識経験を有する者」とあるが、教育機関での実務実績や各種研修会・研究会への出席や発表を「これと同等以上の学識経験」として単位認定する方法を是非ご検討いただきたい。さらに、医療機関に勤務する看護師が教員養成講習を受け、教務として就職する前に講習修了している態勢が整えられるよう努力していただきたい。

医師会立養成校卒業生は、大学看護科や全日制看護師養成所に比べてはるかに高い県内就業率を示しているにも関わらず、国の補助金基準額は全日制看護師3年課程、全日制看護師2年課程、定時制看護師2年課程、准看護師課程の順で低くなっている。算定額の基準、算定根拠を示していただきたい。

厚労省 課程別に定められた専任教員数によって基準額を決定している。全日制3年課程は8名以上が指定基準で16,178,000円、全日制2年課程は7名以上で13,889,000円。定時制2年課程も7名以上だが、3年かけて養成するので1年当たりの額が低くなり10,417,000円である。准看護師課程は経過措置があり3名以上で8,080,000円。また、定員の多い施設は学生納付金が低くて収支率も良く、逆に定員の少ない施設は学生納付金が高いことを踏まえて、限られた予算の中でメリハリをつけるように作っている。

日医藤川常任理事 補助金の増額や早期交付、専任教員養成への通信制の導入、母性実習における男子学生のビデオ導入など、従来から厚労省には強く申し入れている。日医としては准看護師養成を堅持する方針に何ら揺るぎはない。准看護師廃止問題については厚労省から両論併記のような発言があったが、准看護師の位置付けを確固たるものとし、新たな准看護師の養成に今後も尽力していく。

ナースバンクが機能していないのは、診療所から病院、さらに大きな病院・公立病院へ移りたいという現在就業中の看護師の希望が圧倒的に多いからである。現状だと医師会員医療機関の職員を国公立に紹介することになるので積極的に

やっていないということであった。

大阪府 厚労省は私達が看護教育できない状況をどんどん作り出しているのではないかと危惧している。定員を増やすために予算増額するのなら分かるが、教育現場での定数は変更しないと言いながら実習指導教員でうまく補ってほしいというのはごまかしである。

埼玉県 厚労省からの補助金が県を通じて配付されるが、県からは満額交付されないで、満額交付するよう国から県に言ってもらえないのか。

厚労省 要望があったことは伝えるが、一括交付金などで自由度を高くし、医療関係は全て都道府県の裁量にする流れが強いことをご理解いただきたい。看護職員養成に都道府県がしっかり足を踏み入れてもらわないといけない。

埼玉県 EPAについて、准看護師試験は受験できないという話だったが、准看護師も当然受けるべきではないか。1~2割しか受からなければ、国家関係が悪化するのではないか。

日医藤川常任理事 准看護師として滞りながら仕事をして1年後に再び国家試験を受験すれば、その間に日本語を覚えるだろうと検討委員会で話している。協定はお互いの看護師国試を受けているという前提だが、国試を受けているのはフィリピンだけで、インドネシアとベトナムは3~4年の看護学校を出て登録するだけである。登録の際の卒業試験のレベルをみて准看護師レベルであれば採用してはどうかと言っている。

静岡県 以前廃止した准看護学校をもう1回持ちたいと思っているが、努力すれば実現可能か。

厚労省 非常に難しい質問だが、現時点では簡単にできる訳ではないと考えている。

日医藤川常任理事 日医の頑張りが必要だと思うので、厚労省と話し合っって准看学校の新設または再開を認めさせるように原中執行部で頑張っていきたい。

群馬県 正看・准看両コースがある看護学校の校舎の老朽化に伴う新築移転の補助金申請をした際、看護学校部分は補助金が付いたのに准看護学校は0円だった。学生は成績が悪くて4年制大学に行けないのでは決してなく、生活がかかっているから2年間で資格が取れる道を選んでいる。准看護学校運営は地域住民が生きる一つの糧であり、医師会のためではないという認識を厚労省にはしてもらい、授業を受け続けられるよう担保してほしい。

千葉県 准看護師として10年以上の経験がないと進めないため、全国的に通信課程が減少している。これを短くして入りやすい環境を整え、苦労して立ち上げた学校を維持できるよう厚労省に頑張っていたきたい。

青森県 弘前市は人口19万人程度だが准看40名を80名に増やし、さらに高看40名を維持している。健診事業が順調なため、年600~1,000万円の赤字は市医で負担している。事業が右肩上がりでなくなったらどうなるか分からないが、養成を続けたい。社会人入学が多く、4年制大学卒業者も入っている。准看資格を取って働きつつ通える高看課程は必要だ。

日医藤川常任理事 准看を残すことは、医

師会立の正看養成校を残すことに直結している。准看を廃止すれば養成校は全日制とせざるを得ず、働きながら学べない。今の研修医のように看護師がフリーになると、看護師不足が中小病院や有床診療所を直撃して連鎖倒産していく。准看を守ることは正看を守ることであり、医師会立学校を卒業した正看が地域の医師会員施設の看護師となっているので、絶対に守っていかなければならない。

#### 4. 総括 日医羽生田副会長

専任教員養成の通信制は、調査費としてやっと来年度予算が付くことになった。順調に進めば再来年から通信制が動くことになるが、ここまで来たので是非実現させたい。男子学生の産婦人科実習のカリキュラム改正など、実現できていない要望は非常に多く、各県のご意見を聞いて力不足を感じ、もっと頑張らなければいけないと思った。准看養成校の復活・新設は法律で不可と規定されている訳ではないので、我々も最大限の応援をして戦う覚悟である。

出席者 - 長倉理事、喜入主事

## 日医 FAX ニュースから

### 公益社団移行へ新定款案固まる

日医

日医の定款・諸規程改定検討委員会は1月17日、新公益法人制度に対応した定款・諸規程の変更案を原中勝征会長に答申した。定款施行細則や代議員会議事規則などが整い、公益社団法人移行に向けた新定款がほぼ固まった。日医は答申を基に最終案を取りまとめ、今年10月の臨時代議員会に議題を上程する予定。2013年4月1日の移行登記を目指す。今村聡常任理事がメディアファクスの取材に応じた。

会長・副会長選挙は従来通り

今回の変更案は主に役員選挙の在り方と代議員の任期の部分を修正した。公益社団法人では、「社員総会」で選任された「理事」が「代表理事」を互選することになっている。この仕組みをそのまま現在の日医に当てはめると、代議員会(社員総会)で執行部(理事)を一括して選び、選ばれた理事が会長・副会長(代表理事)を互選する形になってしまう。このため修正案では、代議員会が役職ごとにそれぞれ理事を選べるようにし、従来通り代議員会が会長、副会長、常任理事を直接選任できるように定めた。

日医定例代議員会は6月下旬に

公益社団法人移行後は年度ごとの決算書類を年度終了後3か月以内に行政庁に提出しなければならず、日医の変更案では、決算書類について定例代議員会の承認を受けなければならないと定めている。このため法人移行後は現行4月の日医定例代議員会を6月に開くことになる予定。

医賠償・医師年金の課題も解決へ

今村常任理事は公益社団法人移行への課題となっていた医師賠償責任保険(医賠償)と医師年金の問題について、ともに公益事業とし、公益目的事業比率の問題をクリアする方針を示した。

10年1月に改正保険業法が成立し、一定条件を満たせば移行後も特定保険業者として共済事業の継続が認められることになった。医師年金については特定保険業者としての認可を受けるため、調整を進めている。今村常任理事は「医師が安心して医療を提供するためには老後の安心が必要」とし、公益事業とする方針を示した。医賠償も「医療を受けた国民、患者のためにつくられた制度という意味が大きい」と述べ、公益性を強調。公益事業として申請する方針とした。

(平成24年1月24日)

### 12年度介護報酬改定案を了承

改定検証で研究委設置へ

厚生労働省の社会保障審議会・介護給付費分科会(分科会長=大森彌・東京大名誉教授)は1月25日、小宮山洋子厚生労働相から諮問された2012年度介護報酬改定案を了承した。介護人材の確保や医療と介護の連携・機能分担、在宅サービスの充実などを柱に、地域包括ケアの推進を図る改定内容を盛り込んだ。今後、新たに設置する「介護報酬改定検証・研究委員会」(仮称)で12年度改定の効果を調べる。同日中に社会保障審議会へ報告し、同審議会の大森彌会長から小宮山厚労相に答申した。

12年度改定では、介護人材の確保に向けて「介護職員処遇改善加算」の創設や、人件費の地域差を介護報酬に適切に反映するための地域区分の見直しなどを行う。改正介護保険法で創設した定期巡回・随時対応サービスや複合型サービスの報酬設定を行い在宅支援強化を図るほか、医療と介護の連携や、認知症の人を支えるケアも

推進する。

今後は、2015年度介護報酬改定に向けて「介護報酬改定検証・研究委員会（仮称）を設置し、12年度改定の効果検証などを行う。委員は公益委員と学識経験者数人を予定している。現段階の検討事項は サービス付き高齢者向け住宅、定期巡回・随時対応サービスや複合型サービスの実施状況 集合住宅での訪問系、通所系サービスの提供状況 新たに創設した加算の算定状況 など。

15年度改定に向けて調査・研究を進めることが必要な事項についても調査設計などを検討する予定で、現段階では 認知症に対して現在実施されているサービスの実態 介護事業所、介護施設での医師、看護師、ケアマネジャーらが担っている役割 介護サービスの利用実態と区分支給限度基準額との関係 などが案として挙がっている。（平成 24年 1月 2日）

### 「危険性を感じている」

#### TPP問題で原中会長

原中勝征会長は1月25日、東京都内の日本外国特派員協会で講演した。その後の記者との質疑応答の中で、今後の環太平洋連携協定（TPP）の交渉について記者団から「皆保険を維持、存続する戦いは終わったのか」と問われた原中会長は、「危険性を感じている」と述べ、警戒感を示した。

共同通信によると、TPPの事前協議で米通商代表部が混合診療の全面解禁を対象外とする方針を非公式に日本政府に伝えたとされる。原中会長はTPPそのものに反対するわけではないが、公的医療保険制度を除外するとの明言がなければ、認めることはできないと主張した。

当日の講演で原中会長はTPP参加にかかわらず、混合診療の全面解禁や株式会社の参入は認められないとも強調。世界各国の虫垂炎の手術にかかる費用を例示し、日本の公的医療保険制度の優秀さを説明した。（平成 24年 1月 2日）

### 有床診の入院料引き上げを要望

#### 民主・医療費議連、幹事長室に

「適切な医療費を考える民主党議員連盟（会長＝柳田稔参院議員）は1月25日、2012年度診療報酬改定を前に、有床診療所に関する改定上の課題について、全国有床診療所連絡協議会の葉梨之紀会長（日医常任理事）らからヒアリングした。議連は、有床診の入院基本料の大幅増や、看護補助加算などの創設のほか、初・再診料を含む基本診療料の引き上げを求める決議文をまとめ、ヒアリング終了後に党幹事長室へ提出した。

有床診の入院基本料、160～240点増を要望

有床診は1990年には2万3000施設以上あったが、昨年10月時点で1万99施設に減っている。ヒアリングで葉梨氏は、有床診が消えていくことへの危機感を示した上で「入院基本料が安過ぎる」として点数増を訴えた。入院期間3日以上の入院基本料（340～500点）について「カプセルホテル並み」と表現し、「（雇用などを考慮すると）治療以前の基本的なところで無理がある」と語った。

葉梨氏は、昨年11月に日医「有床診療所に関する検討委員会」がまとめた答申内容を踏まえ、入院基本料は160～240点のアップ、療養病床入院基本料は各100点のアップを求める要望書を示した。有床診に関する 看護補助 終末期・看取り 回復期リハビリテーション 緩和ケア 認知機能障害 の各加算の創設も主張した。

藤川謙二常任理事は、日医総研による09年有床診療所経営実態調査の結果を提示。有床診は平均的に外来で黒字だが、入院では赤字になっている状況を説明し、改善を求めた。今後については、一般病床と療養病床の相互乗り入れを可能にするほか、療養病床の全病床について介護保険から医療保険への乗り入れを認めるよう主張した。（平成 24年 1月 2日）



## あなたできますか？

平成 22年度 医師国家試験問題より

( 解答は 56ページ )

1. 血中ヘモグロビン濃度が 17g/dl の COPD 患者が呼吸不全となった。  
チアノーゼが出現し始める動脈血酸素飽和度 ( SaO<sub>2</sub> ) に最も近いのはどれか。
  - a 85%
  - b 80%
  - c 75%
  - d 70%
  - e 65%
2. 輸血開始直後の急変に際し、最初に患者家族に説明をする者として適切なのはどれか。
  - a 医療安全管理室長
  - b リスクマネジャー
  - c 輸血部長
  - d 担当医
  - e 病院長
3. 輪状暗点を生じ得る病変部位はどれか。
  - a 網膜
  - b 視交叉
  - c 視放線
  - d 後頭葉
  - e 外側膝状体
4. 骨形成を促すのはどれか。
  - a ビタミン A
  - b ビタミン B<sub>1</sub>
  - c ビタミン B<sub>12</sub>
  - d ビタミン E
  - e ビタミン K
5. 失神をきたす不整脈はどれか。
  - a 完全右脚ブロック
  - b 完全左脚ブロック
  - c 完全房室ブロック
  - d Mobitz Ⅱ 型 房室ブロック
  - e Wenckebach Ⅲ 型 房室ブロック
6. 左片麻痺，左 Babinski 徴候および右顔面神経麻痺を認める。  
病巣部位として考えられるのはどれか。
  - a 内包
  - b 視床
  - c 中脳
  - d 橋
  - e 延髄
7. 医療面接におけるシステムレビュー ( review of systems ) で正しいのはどれか。
  - a 時系列に沿って順序よく病歴聴取を行う。
  - b 既往歴について患者の言葉で体系的に話してもらう。
  - c 論文のエビデンスを体系的にまとめて患者に提示する。
  - d 医療面接の最後に聴取した病歴について要約を述べる。
  - e 主訴と関係のない症状を含め臓器系統別にくまなく病歴を聴取する。
8. 33歳の男性。1か月前に交通事故で搬入された。同日、腹部大動脈損傷の診断で血管置換術を受け、術後に両下肢の完全麻痺が出現した。両下肢は現在も完全麻痺のまま、肛門周囲の感覚脱失を認める。  
現時点の対応として適切なのはどれか。
  - a 脊髄の手術を勧める。
  - b 歩行を治療目標として示す。
  - c 社会復帰のための退院を勧める。
  - d 患者の反応を見つつ麻痺の予後を説明する。
  - e 体幹に関する運動療法メニューを提示する。
9. 中高年女性に対するホルモン補充療法が最も有効なのはどれか。
  - a 便秘の改善
  - b 尿失禁の改善
  - c 動脈硬化の改善
  - d 骨粗鬆症の予防
  - e Alzheimer 型認知症の予防
10. Schonlein-Henoch 紫斑病の血液検査所見で正しいのはどれか。
  - a 出血時間の延長
  - b 血小板数の減少
  - c 第 XIII 因子の低下
  - d プロトロンビン時間 ( PT ) の延長
  - e 活性化部分トロンボプラスチン時間 ( APTT ) の延長

## 薬事情報センターだより ( 297)

## 新薬紹介( その 54)

今回は 1月に薬価収載された抗エストロゲン剤 閉経後乳癌治療剤フェソロデックス筋注 250mg (一般名：フルベストラント)とドライアイ治療剤ムコスタ点眼液UD 2%(一般名：レバミピド)について紹介いたします。

フェソロデックス筋注 250mg(一般名：フルベストラント)

フェソロデックス筋注 250mgは、英国 ICI社(現、アストラゼネカ社)にて創製された部分アゴニスト作用を示さないステロイド性抗エストロゲン剤です。乳癌細胞においてエストロゲン受容体をダウンレギュレーションすることにより、抗腫瘍効果を発揮します。

本剤 250mgを 4週ごとに投与するレジメン(SDレジメン)は、米国で 2002年に承認されて以降、2011年 6月時点で世界 72か国でホルモン受容体陽性の閉経後進行・再発乳癌の適応において承認されています。本邦においては、本剤 500mgを初回、2週後、4週後、その後 4週ごとに投与するレジメン(HDレジメン)で、2011年 9月に「閉経後乳癌」を効能・効果として承認され、1月に発売されました。なお、HDレジメンについては、2011年 6月現在世界 50か国において承認されています。

国内で実施された臨床試験(500mg投与群)において、54例中 38例(67.%)に副作用が認められました。主な副作用は、注射部位疼痛 16例(28.%)、注射部位硬結 13例(23.%)、ほてり 8例(14.%)、注射部位そう痒感 6例(10.%)等でした(承認時)。なお、重大な副作用として、肝機能障害、血栓塞栓症が報告されています。

ムコスタ点眼液UD 2%(一般名：レバミピド)

レバミピドは、大塚製薬で合成・開発されたキノリノン誘導体で、胃炎・胃潰瘍治療薬として、20年以上にわたって、臨床の場で広く使用されています。

ドライアイは、角膜及び結膜上皮の障害により眼表面のムチン量が減少し、水層を安定化させる機能が障害されます。また、この涙液の不安定化が更なる角結膜上皮障害をもたらすと考えられています。レバミピドは、角膜及び結膜のムチン産生を促進し、角膜と結膜の障害を修復することにより、ドライアイに対し治療効果を示すと考えられています。臨床試験において、角膜上皮障害改善効果、結膜上皮障害改善効果とともに異物感・眼痛等の自覚症状改善効果が示され、長期試験により有効性の維持、安全性が確認されました。これらの成績を基に、2011年 9月に「ドライアイ」を効能・効果として承認され、2011年 1月に発売されました。

本剤は、1回使い捨ての無菌ディスポーザブルタイプの製剤であり、二次汚染防止の保存剤が含有されていません。開封時のみの点眼で使用し、使用後の残液は廃棄しなければなりません。

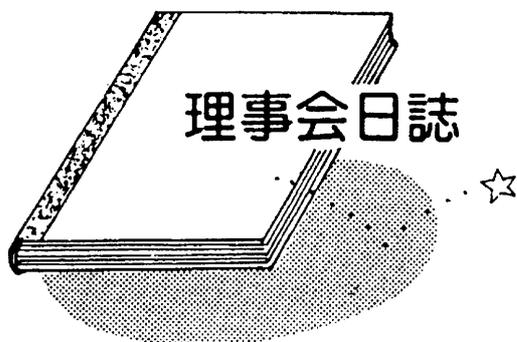
国内臨床試験において、安全性解析対象症例 670例中 163例(24.%)に臨床検査値異常を含む副作用が認められました。主な副作用は、苦味 105例(15.%)、眼刺激感 17例(2.5%)、眼癢痒 15例(2.2%)、霧視 8例(1.2%)等でした。

## 参考資料

フェソロデックス筋注 250mg、ムコスタ点眼液UD 2%各添付文書・インタビューフォーム

(宮崎県薬剤師会薬事情報センター

永井 克史)



平成 23 年 12 月 6 日(火) 第 2 回常任理事会

医師会関係

(議決事項)

1. 12/15(木) 宮崎) 社会保険医療担当者(医科)の個別指導の実施について  
石川常任理事を立会人として派遣することが承認された。
2. 本会外の役員等の推薦について  
県感染症対策審議会委員の推薦について引き続き南嶋洋一先生と吉田常任理事を推薦することが承認された。
3. H 24.1 /28(土) 佐賀) 九州医師会連合会第 323 回常任委員会及び平成 23 年度第 2 回各種協議会の開催について  
稲倉会長が出席する常任委員会への提出議題は会長一任となり、各種協議会への出席者については、提案事項等の内容を踏まえ、後日、事務局から担当理事を中心に確認することとなった。
4. H 24.1 /28(土) 佐賀) 平成 23 年度第 2 回各種協議会の提案事項に対する回答について  
九州各県から医療保険対策 11, 介護保険対策 14, 地域医療対策 13 の協議議題が提出されており、医療保険対策は河野副会長, 介護保険対策は石川常任理事, 地域医療対策は古賀常任理事が責任者として取りまとめ回答することが承認された。
5. H 24.11/25(日) 第 112 回九州医師会医学会記念行事 親善卓球大会について  
平成 24 年, 本県が担当する九州医師会医学会の記念行事として開催を予定していた卓球大会について, 世話人の實亀玲一先生から, 九州・山口医師卓球連盟の諸事情にて, 山口県で九州・山口医師卓球大会を開催することとなったため記念行事としての開催を辞退したい旨の文書が提出されたとの報告があり承認された。
6. 第 112 回九州医師会医学会分科会・記念行事の補助金について  
9 月の第 1 回準備委員会で報告された分科会と記念行事の補助金について, 対象範囲等の確認が行われた。
7. 臨時代議員会までの準備日程(案)について  
平成 24 年に開催が予定されている任期満了に伴う本会の役員選挙に関連して, 郡市医師会において選出される代議員の選出依頼及びスケジュールの確認が行われた。今回は, 公益法人制度改革に伴う移行時期と重なるため, 任期等について説明を加えることが提案され承認された。
8. H 24.2 /25(土) 県医師会創立 123 周年記念医学会について  
毎年 2 月 25 日に開催している記念医学会について, 平成 24 年は土曜日となることから, 15 時頃から開催することが提案され承認された。また, 例年通り, 医神祭に引き続き医学賞受賞者の講演と特別講演を行うこと並びに人選等が行われた。
9. H 24.2 /18(土) (日医) 平成 23 年度学校保健講習会及び 2 /19(日) (日医) 母子保健講習会について  
佐藤常任理事が学校保健と母子保健講習会の両日, 濱田常任理事が母子保健講習会に出席することが承認された。

10. 役員報酬支給について  
宮崎県医師会役員報酬規程に基づき、12月7日に支給することが承認された。
  11. 職員の冬季手当支給について  
宮崎県医師会職員給与規程に基づき、12月9日に支給することが承認された。
  12. その他  
認定アスレティックトレーナー養成講習会の名義後援申請について  
主にコメディカルを対象として、一定のカリキュラムを修了した上で試験を行い認定される養成講習会で、名義後援を行うことが承認された。
- (報告事項)
1. 週間報告について
  2. 11月末日現在の会員数について
  3. 11/25(金) 宮観ホテル 宮大医学部看護学科開設10周年記念祝賀会について
  4. 11/28(月) 宮大医学部 県がん診療連携協議会について
  5. 11/25(金) 九州厚生局宮崎事務所 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会について
  6. 11/30(水) 宮崎労働局 労災診療指導委員会について
  7. 12/4(日) 東京 全国有床診療所連絡協議会役員会について
  8. 12/4(日) 日医他)「有床診療所の日」記念式典・講演会について
  9. 12/2(金) 日医)日医医療秘書認定試験委員会について
  10. 11/28(月) 宮観ホテル 宮崎政経懇話会について
  11. 11/29(火) 県医)県医臨時代議員会について
  12. 11/29(火) 県医)県医臨時総会について
  13. 11/25(金) 日医)日医乳幼児保健検討委員会について
  14. 11/26(土) 福岡)九州学校検診協議会専門委員会について

15. 11/26(土) 福岡)九州各県学校保健担当理事者会について
16. 11/26(土) 県医)産業医研修会について
17. 12/1(木) 県医)県警察医会協議会について
18. 12/3(土) 日医)家族計画・母体保護法指導者講習会について
19. 11/24(木)・12/5(月) 県医)生活習慣病検診従事者研修会について
20. 12/6(火) 県医)治験審査委員会について
21. 11/24(木) 県医)広報委員会について
22. 12/1(木) 福重)広報委員会について
23. その他  
公益法人化準備委員会について

## 医師連盟関係

## (協議事項)

1. H 24.1 /10(火) ニューウェルシティ宮崎 民主党宮崎県総支部連合会「2012年新春の集い」について  
諸行事と重複していることから、出席を見送ることが承認された。
2. H 24.1 /11(水) 宮観ホテル)公明党新春の集い  
諸行事と重複していることから、出席を見送ることが承認された。

平成 23年 12月 13日(火) 第 12回全理事会

## 医師会関係

## (議決事項)

1. 宮崎県国民健康保険診療報酬審査委員会委員(保険者代表)の推薦について  
任期途中で委員1名から辞任願いが提出されたため、後任の人選を、推薦母体となっていた県小児科医会に依頼することが提案され、承認された。
2. 後援・共催名義等使用許可について  
H 24.1 /28(土) 宮日会館)みやにち健康セミナー「ここまでわかった、ここまで治せるパーキンソン病」名義後援のお願い

- 県民を対象に、基調講演やパネルディスカッションを中心に開催するセミナーで、名義後援を行うことが承認された。
- H 24.3 /24(土) オルブライトホール)平成 24 年度日本消化器病学会九州支部主催市民公開講座への「後援」のお願いについて
- 「ここまですすんだおなかの治療」をテーマに開催される市民公開講座で、名義後援を行うことが承認された。
3. 12/16(金) 県医)日本の医療を守る総決起宮崎大会について
 

当日出席する来賓、登壇者等の確認及び進行の最終チェックが行われた。また、総決起宮崎大会で提案する決議文に関して、11月 22日の全理事会において(案)が示されていたが、その後の政治情勢の変化等も踏まえ一部修正して提出することが承認された。
  4. 宮崎県医師会役員等の選挙日程並びに通知について
 

任期満了に伴う役員選挙(第 156回県医師会臨時代議員会)を、平成 24年 2月 28日に開催することが承認された。また、役員選挙に関連して、会員並びに各都市医師会に公示する通知文書の確認が行われた。
  5. H 24.1 /15(日)日本医師会医療事故防止研修会について
 

医療安全担当理事として、本会から濱田常任理事が出席することが承認された。
  6. 第 25回宮崎県医師会医学賞の推薦について
 

11月 28日開催の医学賞選考委員会で選考された「特定健康診査を受診した一般住民におけるメタボリックシンドロームの実態」江藤胤尚他(県医師会医学会誌第 3巻第 2号)を医学賞とすることが承認された。

(報告事項)

    1. 12/7(水) 支払基金)支払基金幹事会について
    2. 12/10(土) 宮観ホテル)宮崎市郡医師会年末懇親会について
    3. 12/8(木) 石川亭)西都市・西児湯医師会忘年会について
    4. 12/9(金) 日医)日本の医療を守るための総決起大会について
    5. 12/8(木) 日医)都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会について
    6. 12/8(木) 県医)県うつ病医療連携検討部会について
    7. 12/12(月) 県庁)県歯科保健推進協議会高齢期・障がい児者部会について
    8. 12/9(金) 県医)治験セミナー
    9. 11/28(月) 県医)医学賞選考委員会について
    10. 11/30(水) 日医)都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会について
    11. 11/30(水) 日医)都道府県医師会看護問題担当理事連絡協議会について
    12. その他
 

公益法人化準備委員会について

平成 23 年 12 月 20 日(火) 第 13 回全理事会

医師会関係

(議決事項)

1. 宮崎日日新聞「新春号 1 /1 掲載」広告記事について
 

稲倉会長の挨拶を再考した上で、平成 24 年 3 月県民健康セミナー、看護師等の募集、医療情報コーナーの案内等を中心に掲載することが承認された。
2. H 24.1 /12(木) 日南)社会保険医療担当者(医科)の個別指導(再開)の実施について
 

疑義が発生したが、当該医療機関が十分な説明ができなかったために中断した個別指導について、前回に引き続き上田理事を立会人として派遣することが承認された。

3. H 24.1 /19~~林~~( JA A ZM ホール別館 )新規集団指導( 医科 )の実施について  
12医療機関を対象に行われる新規集団指導の終了後、本会主催で、「指導・監査について」、「県医師会の活動について」を中心とする説明会を開催することが承認された。
4. 国民健康保険診療報酬審査委員会委員( 保険者代表 )の推薦について  
国保審査委員 1名の辞任に伴う後任の推薦について、高村一志先生( たかむら小児クリニック )を推薦することが承認された。
5. H 24.3 /10~~社~~( 佐賀 )九州ブロック日医代議員( 含・次期 )連絡会議における日医報告希望委員会について  
九州ブロック選出の日医委員が委員会の状況を説明する報告会で、本県から、社会保険診療報酬検討委員会と医療事故調査に関する検討委員会の報告を希望することが承認された。
6. 後援・共催名義等使用許可について  
H 24.1 /22~~日~~( 小林 )地域医療を守り・育てる県民フォーラム in 小林の後援について  
小林市の市民が中心となり結成している地域医療を考える会が主催する県民フォーラムで、名義後援を行うことが承認された。  
H 24.2 /18~~日~~( JA A ZM ホール )テルモリスクマネジメントセミナーご後援のお願い  
医療現場における安全確保の面から、抗がん剤の暴露対策をテーマに開催されるセミナーで、名義後援を行うことが承認された。  
H 24.3 /4~~日~~( M R T m i c c )県民公開講座のご後援方について  
宮崎県歯・口腔の健康づくり推進条例制定を記念して開催される研修会で、名義後援を行うことが承認された。
7. 平成 23年度農業者年金受給者協議会会長・局長合同研修会への講師派遣について  
高齢者の健康管理に関する講演を希望しており、宮崎県内科医会に人選をお願いすることが承認された。
8. H 24.1 /2~~日~~( JA A ZM ホール )平成 23年度感染症危機管理・予防接種実務担当者研修会について  
県内の医師及び看護職員、学校関係、市町村、保健所の実務担当者等を対象に行われる研修会で、共催並びに会員への周知について協力することが承認された。
9. 「宮崎県がん対策推進条例( 仮称 )要綱案」に係るご意見について  
県民と共に総合的にがん対策に取り組むことを目的に制定される予定の条例の要綱( 案 )で、確認後、修正及び問題点等があれば 1月 5日までに担当の古賀常任理事に申し出ることとなった。
10. 1・2月の行事予定について  
1月の追加事項並びに 2月の行事の確認が行われた。  
( 報告事項 )
  1. 12/14~~日~~( ホテルメリージュ延岡 )延岡市医師会忘年会について
  2. 12/15~~日~~( 中山荘 )都城市北諸県郡医師会忘年会について
  3. 12/19~~日~~( 県庁 )県成人病検診管理指導協議会について
  4. 12/15~~日~~( 県庁 )県歯科保健推進協議会乳幼児期・学童期部会について
  5. 12/14~~日~~( 日医 )日医病院委員会について
  6. 12/14~~日~~( 県庁 )県災害医療関係者連絡会議について
  7. 12/16~~日~~( 県医 )日本の医療を守る総決起宮崎大会について

8. 12/17(社)・18(日) サンホテル 指導医のための教育ワークショップについて  
 9. 12/14(県) 県庁 県訪問看護推進協議会専門部会について  
 10. 12/19(県) 県庁 県介護技術等向上連絡会議について  
 11. 12/15(日) 日医 日医広報委員会について  
 12. 12/16(県) 県医 広報委員会について  
 13. 12/17(社) 県医 女性医師情報交換会について  
 14. 12/17(社) 県医 県プライマリ・ケア研究会世話人会・総会・講演会について
- 医師国保組合関係  
 (報告事項)  
 1. 12/15(日) 宮観ホテル 医師国保組合理事会について
- 医師協同組合・エムエムエスシー関係  
 (議決事項)  
 1. 組合員加入承認について  
 2名の組合員加入が承認された。
- (報告事項)  
 1. 医協運営委員会について
- 医師連盟関係  
 (議決事項)  
 1. 「TPP交渉参加に対する日本医師会の見解」資料送付について  
 医療分野における規制改革の問題点をまとめた資料で、県選出の国会議員等に送付し働きかけを行うことが承認された。また、会員に対しても、日本医師会が送付等を行わないのであれば、本会として周知の取組みを行うこととなった。

## 1月のベストセラー

1	蝸ノ記	葉 室 麟 祥 伝 社
2	聞く 笑う, ツナグ。	高 島 彩 小 学 館
3	麒麟の翼	東 野 圭 吾 講 談 社
4	寝るだけ!骨盤枕ダイエット	福 辻 鋭 記 学研マーケティング
5	さしこ 指原莉乃1stフォトブック	指 原 莉 乃 講 談 社
6	父・金正日と私 金正男独占告白	五 味 洋 治 文 藝 春 秋
7	体脂肪計タニタの社員食堂 500kcalのまんぷく定食	タ ニ タ 大 和 書 房
8	50歳を超えても30代に見える生き方 「人生100年計画」の行程表	南 雲 吉 則 講 談 社
9	采配	落 合 博 満 ダイアモンド社
10	Dr.クロワッサン 白澤卓二さんが提案する 100歳までボケない101のレシピ	白 澤 卓 二 マガジンハウス

宮脇書店本店調べ 提供 宮崎店(宮崎市青葉町) ☎(0985) 23-7077

## 県 医 の 動 き

( 1月 )

1	( 年始休業 )	20	医師国保定例事務監査
2	( 年始休業 )	21	メディカルトライアングルシンポジウム in 宮崎 ( 荒木常任理事 ) 県産婦人科医会冬期定時総会( 濱田常任理事 )
3	( 年始休業 )	22	県医緩和ケアチーム研修会( 石川常任理事 ) 全国医師協同組合連合会広報部会( 東京 ) ( 立元常任理事 )
4	新年賀詞交歓会( 会長他 ) 仕事始め式( 会長 ) 県健康づくり協会仕事始め式( 会長 )	24	医協運営委員会( 会長他 ) 第 14回全理事会( 会長他 ) 各都市医師会長協議会( 会長他 )
5	県整形外科医会理事会	25	産業医研修会 労災診療指導委員会( 河野副会長他 ) 県訪問看護推進協議会医療材料部会 ( 石川常任理事 ) 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 ( 河野副会長 ) 広報委員会( 荒木常任理事他 )
7	三師会合同新春懇談会( 会長他 )	26	延岡市医師会総会 西都市・西児湯医師会臨時総会 社会保険医療担当者( 医科 )の新規個別指導 ( 済陽理事 ) 社会保険医療担当者( 医科 )の個別指導( 済陽理事 ) 児湯医師会総会
10	九州ブロック初期・後期臨床研修進路説明実行 委員会( 福岡 〳 事務局 ) 治験審査委員会( 富田副会長他 ) 第 24回常任理事会( 会長他 ) 県産婦人科医会学術委員会	27	「 2020.30」推進懇話会( 日医 〳 荒木常任理事 ) 日医地域医療対策委員会( 日医 〳 富田副会長 ) 西諸医師会臨時総会 南那珂医師会定時総会 感染症危機管理・予防接種実務担当者研修会
11	支払基金幹事会( 会長 ) 病院部会・医療法人部会合同理事会・懇親会 ( 会長他 )	28	日向市東臼杵郡医師会定時総会 宮崎市郡医師会定時総会 九医連常任委員会( 佐賀 〳 会長 ) 九医連各種協議会( 佐賀 〳 河野副会長他 )
12	社会保険医療担当者( 医科 )の個別指導( 上田理事 ) 県産婦人科医会常任理事会( 濱田常任理事 )	30	都城市北諸県郡医師会臨時総会 県内科医会誌編集委員会
14	産業医研修会( 大塚常任理事他 )	31	宮大経営協議会・学長選考会議( 会長 ) 第 24回常任理事会( 会長他 )
15	日医医療事故防止研修会( 日医 〳 濱田常任理事 )		
16	県内科医会学術委員会 広報委員会( 富田副会長他 )		
17	都道府県医師会長協議会( 日医 〳 会長 ) 日医連執行委員会( 日医 〳 会長他 ) 医協打合会( 立元常任理事 ) 第 23回常任理事会( 富田副会長他 )		
18	全体課長会( 事務局 ) 日医乳幼児保健検討委員会( 日医 〳 佐藤常任理事 ) 都城市北諸県郡医師会臨時総会		
19	県高齢者保健福祉計画・県介護保険事業支援計 画策定委員会( 石川常任理事 ) 新規集団指導( 医科 ) 産業医研修会 県外科医会全理事会( 大塚常任理事他 ) 新規保険医療機関への説明会( 会長他 ) 日医ホームページ検討WG( 日医 〳 荒木常任理事 )		

## ドクターバンク情報

（無料職業紹介所）

平成 24年 1月 1日現在

本会では、会員の相互情報サービスとしてドクターバンク(求人・求職等の情報提供)を設置しております。登録された情報は、当紹介所で管理し秘密は厳守いたします。

現在、下記のとおり情報が寄せられております。お気軽にご利用ください。

お申込み、お問い合わせは当紹介所へ直接お願いいたします。

また、宮崎県医師会ホームページでも手続きと情報のあらしを紹介しておりますのでご覧ください。

1. 求職者登録数 6人

1) 男性医師求職登録数 6人 (人)

希望診療科目	求職数	常勤	非常勤
内 科	5	2	3
整形外科	1	1	

2) 女性医師求職登録数 0人

2. 斡旋成立件数 39人

1) 男性医師 28人 2) 女性医師 11人

3. 求人登録 89件 321人 (人)

募集診療科目	求人数	常勤	非常勤
内 科	94	67	27
外 科	31	25	6
整形外科	23	19	4
精神科	21	17	4
循環器科	16	16	
脳神経外科	15	11	4
消化器内科	12	12	
麻酔科	11	7	4
眼 科	10	8	2
放射線科	9	8	1
小 児 科	6	5	1
呼吸器内科	5	5	
リハビリテーション科	5	3	2
血液内科	3	3	
神経内科	6	6	
救命救急科	3	3	
健 診	4	2	2
産婦人科	2	2	
泌尿器科	1	1	
検 診	2		2
皮 膚 科	3	3	
人工透析	2	2	
耳鼻咽喉科	2	2	
そ の 他	35	33	2

## 求 人 登 録 者 ( 公 開 )

求人情報は、申し込みが必要です。宮崎県医師協同組合、  
無料職業紹介所(ドクターバンク)へお申し込み下さい。

下記の医療機関は、公開について同意をいただいております。

登録番号	施設名	所在地	募集診療科	求人数	勤務形態
150005	医)わか会ピア・メンタル ささき病院	宮崎市	精	1	非常勤
160011	赤十字血液センター	宮崎市	検診	2	非常勤
160013	医)三晴会 金丸脳神経外科病院	宮崎市	脳整放麻内	8	常勤・非常勤
160017	医)プレスピア プレスピアなんば病院	宮崎市	乳腺内	3	常勤
160020	財)弘潤会 野崎病院	宮崎市	精内	2	常勤
160031	医)同心会 古賀総合病院	宮崎市	呼神内眼耳鼻総診呼外, 循臨病	9	常勤
160033	医)如月会 若草病院	宮崎市	内精	3	非常勤
170040	医)いなほ会 日高医院	宮崎市	内	1	非常勤
170046	医)社団善仁会 市民の森病院	宮崎市	内消内内泌糖内呼放, リウマチ	10	常勤・非常勤
170048	医)慶明会 けいめい記念病院	国富町	内眼	2	常勤
170052	医)春光会	宮崎市	外内	3	常勤
180061	医)あいクリニック	宮崎市	精	1	非常勤
180082	国立病院機構宮崎東病院	宮崎市	内神内整	5	常勤
190087	宮崎市郡医師会病院	宮崎市	消内	3	常勤
190089	医)社団孝尋会 上田脳神経外科	宮崎市	脳内麻	4	常勤・非常勤
190094	医)耕和会 迫田病院	宮崎市	整内外	7	常勤・非常勤
190095	医)慶明会 宮崎中央眼科病院	宮崎市	眼	2	常勤・非常勤
190096	医)晴緑会 宮崎医療センター病院	宮崎市	消化外総内麻放精整, 循	13	常勤・非常勤
200104	医)社団善仁会 宮崎善仁会病院	宮崎市	内外救急化療リハ	6	常勤
200105	医)誠友会 南部病院	宮崎市	内外放	3	常勤
210110	医)幸秀会 大江整形外科病院	宮崎市	整	1	常勤
210118	慈英病院	宮崎市	内リハ	5	常勤・非常勤
220121	医)社団 星井眼科医院	宮崎市	眼	1	常勤
220123	医)仁和会 介護老人保健施設 むつみ苑	宮崎市	内	1	常勤
220125	医)仁和会 竹内病院	宮崎市	外内	3	常勤
220126	八代医院	宮崎市	内	1	非常勤
230128	医)真愛会 高宮病院	宮崎市	内	1	常勤
230132	医)康友会 青島クリニック	宮崎市	内	1	常勤
230134	医)慈光会 宮崎若久病院	宮崎市	精	2	常勤
230136	社会保険 宮崎江南病院	宮崎市	健診	1	非常勤
160008	医)正立会 黒松病院	都城市	内泌	2	常勤
160010	特医)敬和会 戸嶋病院	都城市	内老内	2	常勤
160018	医)宏仁会 メディカルシティ東部病院	都城市	内救急整脳外総合	8	常勤
170042	医)豊栄会 豊栄クリニック	都城市	内老内精	3	常勤
170056	医)社団アブラハムクラブ ベテスタクリニック	都城市	循内脳外呼神内	5	常勤
170057	医)清陵会 隅病院	都城市	内外整	3	常勤
180064	国立病院機構都城病院	都城市	消内血内循内脳産婦, 耳鼻	9	常勤
180069	社)八日会 大悟病院	三股町	精内	2	常勤

登録番号	施設名	所在地	募集診療科	求人数	勤務形態
180081	医)恵心会 永田病院	都 城 市	精	1	常勤
190092	都城市郡医師会病院	都 城 市	内呼	4	常勤
190093	社)八日会 藤元早鈴病院検診センター	都 城 市	内	2	常勤・非常勤
210108	特医)敬和会 みまた病院	三 股 町	内消内循皮整婦小,呼放	10	常勤
210113	医)邦楽会 河村医院	都 城 市	内	1	常勤
210114	社)八日会 藤元病院	都 城 市	精	2	常勤
230127	医)倫生会 三州病院	都 城 市	外,内麻	9	常勤・非常勤
230133	介護老人保健施設すこやか苑	都 城 市	不問	1	常勤
230135	医)廣師会 下長飯クリニック	都 城 市	内	1	常勤
230137	医)宏仁会 海老原内科	都 城 市	内	1	常勤
160012	医)伸和会 共立病院	延 岡 市	外,整外,皮,放,内,肝外	6	常勤
160021	医)建悠会 吉田病院	延 岡 市	精	2	常勤
160034	特医)健寿会 黒木病院	延 岡 市	外,消内,緩ケア	4	常勤
160036	医)久康会 平田東九州病院	延 岡 市	内,外麻,精,神内,脳神経老施,心内	5	常勤・非常勤
190086	早田病院	延 岡 市	内	1	常勤
200100	医)育生会 井上病院	延 岡 市	産婦,内	2	常勤
200102	延岡市医師会病院	延 岡 市	消内	3	常勤
210109	延岡市夜間急病センター	延 岡 市	内,小,外,整	8	常勤・非常勤
210112	医)嘉祥会 岡村病院	延 岡 市	内	3	常勤・非常勤
160039	医)誠和会 和田病院	日 向 市	外,内,整,透	7	常勤
230130	医)フポール向洋	日 向 市	内	1	常勤
230131	医)向洋会 協和病院	日 向 市	内	1	常勤
210111	宮崎県済生会 日向病院	門 川 町	内麻	4	常勤
160006	都農町国保病院	都 農 町	内,放,外,小	4	常勤
160023	医)宏仁会 海老原総合病院	高 鍋 町	整,内,心内,眼,健診,循,脳	16	常勤・非常勤
170058	国立病院機構宮崎病院	川 南 町	呼,循,消,内,外	8	常勤
180077	医)聖山会 川南病院	川 南 町	眼,麻,脳	10	常勤・非常勤
160024	医)隆徳会 鶴田病院	西 都 市	内,外,整	6	常勤・非常勤
150002	医)慶明会 おび中央病院	日 南 市	内	1	常勤
150003	医)同仁会 谷口病院	日 南 市	精	2	常勤
160022	医)愛鍼会 山元病院	日 南 市	内,消内,神内	3	常勤
160037	医)十善会 県南病院	串 間 市	精,内	2	常勤・非常勤
170047	日南市立中部病院	日 南 市	内,神内,整,外	4	常勤
180071	串間市民病院	串 間 市	腎内	1	常勤
220124	医)月陽会 きよひで内科クリニック	日 南 市	内	4	常勤・非常勤
230129	医)秀英会 英医院	串 間 市	内	1	常勤
160019	医)相愛会 桑原記念病院	小 林 市	内	2	常勤・非常勤
170043	医)和芳会 小林中央眼科	小 林 市	眼	1	常勤
180067	小林市立病院	小 林 市	内,循,呼,血内,健診,放,小	11	常勤
180076	医)友愛会 園田病院	小 林 市	外,内,整	4	常勤
190090	特医)浩然会 内村病院	小 林 市	精	2	常勤
190091	医)友愛会 野尻中央病院	小 林 市	整,内	4	常勤・非常勤
170049	五ヶ瀬町国保病院	五ヶ瀬町	整	1	常勤
180070	高千穂町国保病院	高千穂町	内,神内,循内	3	常勤・非常勤
190088	日之影町国保病院	日之影町	内,整	2	非常勤

## 病医院施設の譲渡・賃貸

譲渡，賃貸希望の物件を紹介いたします。

平成 24年 1月 17日現在

1 . 譲渡物件	<p>宮崎市阿波ヶ原町前田 2633番 ,2634番</p> <p>土地のみ : 593.57坪( 2022.17㎡)</p>
2 . 賃貸物件	<p>宮崎市曾師町 209-3( 診療所跡)</p> <p>建物 : 鉄筋コンクリート造 2 階建</p> <p>1 階 183.35㎡ , 2 階 166.69㎡</p> <p>駐車場 : 10台分</p>

### ドクターバンク無料職業紹介所利用のご案内

- 1 . 取扱範囲は宮崎県内全域です。但し，求職者は県外でも結構です。
- 2 . 紹介受付は，月～金の午前 9 時から 12時及び 13時から 17時です。
- 3 . 申込み方法は，所定の用紙「求職票」「求人票」にご記入後登録させていただきます。
- 4 . ご希望に沿った先を斡旋させていただきます。
- 5 . 斡旋成立時の紹介料は，「求人」「求職」いずれも無料です。

お問合せ先

### ドクターバンク無料職業紹介所

〒 880-0023 宮崎市和知川原 1 丁目 101番地( 宮崎県医師協同組合 )

0985-23-9100(代)・FAX 0985-23-9179

E-mail: isikyouto@miyazakimed.or.jp

あなたできますか？( 解答 )

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
d	d	a	e	c	d	e	d	d	c

### 宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

平成 24年 2月 2日現在

		2		月							
1	水	19 00	日本プライマリ・ケア連合学会九州支部講演会	15	水	9 10 全体課長会(事務局)	13 30 (日医)日医シンポジウム「会員の倫理・資質向上をめざして」	14 00 産業医研修会	15 00 (日医)日医乳幼児保健検討委員会	18 30 県周産期医療協議会	
2	木	10 30	社会保険医療担当者(医科)の個別指導								
3	金	10 00	県の立入検査(県医・アイバンク協会)(事務局)	16	木	13 00 社会保険医療担当者(医科)の個別指導	13 30 県防災会議	14 00 (日医)日医広報委員会	15 10 県国民保護協議会	18 30 県歯科保健推進協議会乳幼児期・学童期部会	
		13 45	全国メディカルコントロール協議会連絡会								
4	土	15 00	勤務医部会理事会	17	金	19 00 学校医部会学校検診委員会	19 00 県訪問看護推進協議会医療材料部会	14 00 (日医)女性医師支援事業連絡協議会	19 00 医療安全対策セミナー		
		15 40	県内医師会病院連絡協議会								
		16 00	勤務医部会講演会								
		16 00	県医在宅医療連絡協議会								
5	日			18	土	10 00 (日医)日医学校保健講習会	14 00 九州各県内科医会会長会議(事務局)	15 45 県医スポーツドクター連盟総会・スポーツ医学セミナー	16 00 九州地区医師国保組合連合会全体協議会	社 国	
6	月	19 00	介護保険主治医研修会								
7	火	13 30	県ドクターヘリ運航調整委員会	19	日	10 00 (日医)日医母子保健講習会	11 30 県健康づくり協会胃がん検診車贈呈式	13 00 県歯科保健推進協議会成人期部会	18 30 県歯科保健推進協議会高齢期・審察障がい児者部会	保 保 査 査	
		14 00	県薬事審議会								
		18 00	治験審査委員会								
		19 00	第 25回常任理事会								
8	水	16 00	支払基金幹事会	20	月	15 00 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会	19 00 広報委員会	19 00 医師国保組合理事会	13 00 県歯科保健推進協議会	18 15 医協運営委員会	19 00 第 26回常任理事会
		19 00	医師国保組合役員会								
9	木	15 00	看護師等の「雇用の質」の向上のための取組に関する企画委員会	21	火	13 00 県歯科保健推進協議会	18 15 医協運営委員会	19 00 第 26回常任理事会			
		19 00	県警察医会協議会								
		19 00	全国有診宮崎大会小委員会								
		19 30	県産婦人科医会常任理事会								
10	金	18 30	産業医研修会	22	水	13 00 (日医)日医裁定委員会					
11	土		(建国記念の日)	23	木	19 00 日医認定産業医制度関係小委員会	14 30 (日医)都道府県医師会事務局長連絡会(事務局)	15 00 (日医)日医医療秘書認定試験委員会	18 00 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会		
		14 00	(日医)日医医療情報システム協議会								
12	日	9 00	(日医)日医医療情報システム協議会	24	金	16 00 創立 123周年記念医学会	10 00 研修病院説明会レジナビフェア	19 00 県内科医会理事会			
		10 00	日本プライマリ・ケア連合学会九州支部総会・講演会								
		13 00	日医医療秘書認定試験								
13	月	19 00	特定健康診査等従事者研修会	28	火	18 00 第 16回全理事会	18 30 次期都市医師会長協議会	19 00 県医臨時代議員会			
		19 15	広報委員会								
14	火	14 00	地方公務員災害補償基金県支部審査会	29	水	15 00 労災診療指導委員会	17 30 日医医療情報システム協議会運営委員会				
		18 20	医協打合会								
		19 00	第 15回全理事会								

都合により、変更になることがあります。

## 宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

平成 24年 2月 2日現在

		3		月	
1	木	14 00	(日医) 都道府県医師会生涯教育担当 理事連絡協議会	11 日	県小児科医会総会・学術講演会 13 00 (日医) 日医医療政策シンポジウム
2	金	10 00	(日医) 日医臨床検査精度管理報告会	12 月	19 00 自殺対策うつ病研修会
		14 00	産業医研修会		19 00 各都市医師会社会保険担当理事連絡 協議会
3	土	15 00	地域リハビリテーション研修会	13 火	19 00 第 28回常任理事会
		15 00	産業医研修会(実地)	14 水	18 30 県母子保健運営協議会
		15 25	県産婦人科病医院従事者研修会	15 木	14 00 産業医研修会
4	日	9 00	県産婦人科病医院従事者研修会		14 00 宮大医学部医の倫理委員会
				19 00 県外科医会全理事会	
5	月	14 00	(日医) 都道府県医師会社会保険担当 理事連絡協議会	16 金	19 15 広報委員会
		19 00	県内科医会評議員会		17 土
6	火	14 00	運営協議会	18 日	
		16 00	全国国保組合協会九州支部総会		19 月
		18 00	治験審査委員会	20 火	
19 00	第 2回常任理事会	14 00 県民健康セミナー	21 水		15 30 病院部会医療法人部会合同医療 従事者研修会
7	水	16 00		支払基金幹事会	22 木
		8	木	19 00	
19 30	県産婦人科医会全理事会			24 土	14 00 県医臨床検査精度管理調査勉強会
9	金		全国国保組合協会通常総会		
		19 00	自殺対策うつ病研修会	26 月	19 00 広報委員会
		19 00	県民健康セミナー		27 火
10	土	10 30	(日医) JM ATに関する災害医療研修 会	28 水	
		11 30	県認知症高齢者グループホーム連絡 協議会理事会・総会・研修会		
		13 00	考えよう 心の健康フォーラム	29 木	15 00 労災診療指導委員会
		14 30	産業医研修会(実地)		
		15 00	九医連常任委員・九州各県医師会次 期会長合同会議	30 金	
		16 00	九医連常任委員・九州各県医師会次 期日医代議員協議会		
17 40	九州ブロック日医代議員(含・次期) 連絡会議	31 土	九州ブロック日医代議員連絡会議		
18 00	各都市内科医会長会				

都合により、変更になることがあります。

## 医 学 会 ・ 講 演 会

### 日本医師会生涯教育講座認定学会

注：数字は日本医師会生涯教育制度認定単位・カリキュラムコード（CC）。当日，参加証を交付。  
 がん検診；各種がん検診登録・指定・更新による研修会。波線；専門研修会以外の産業医研修会。  
 アンダーラインの部分は，変更になったところです。

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
日本プライマリ・ ケア連合学会九州 支部講演会 ( 1.5単位 ) ( CC 1 , 6 , 13 )	2月1日(水) 19 00~ 宮崎観光ホテル	プライマリケアと全人的医療 九州大学病院長 久保 千春	主催 日本プライマリ・ケ ア連合学会九州支部 後援 グラクソ・スミス クライン(株) ☎ 080-1020-3980
宮崎市郡産婦人科 医会第46回症例検 討会 ( 1 単位 ) ( CC 2 , 9 )	2月2日(木) 19 30~ 20 30 宮崎市郡医師会病院	各医院からの紹介例 宮崎大学医学部附属病院産婦人科 金子 政時	主催 宮崎市郡産婦人科医会 ☎ 0985-53-3434
西諸医師会・西諸 整形外科医会・西 諸内科医会同同学 術講演会 ( 2 単位 ) ( CC 5 , 6 , 14 , 84 )	2月3日(金) 18 30~ 20 30 ガーデンベルズ小林	身障者スポーツとリハビリテーション 宮崎大学医学部整形外科学准教授 鳥取部 光司	主催 西諸医師会 ☎ 0984-23-2113 西諸整形外科医会 共催 西諸内科医会 日本臓器製薬(株)
第10回宮崎大腸疾 患研究会 がん検診(大腸) ( 1.5単位 ) ( CC 2 , 3 , 8 )	2月3日(金) 19 00~ 20 30 宮崎観光ホテル 500円	IBD 診療ガイドライン - 賢い読み方使い方 - 大船中央病院特別顧問 上野 文昭	主催 宮崎大腸疾患研究会 共催 味の素製薬(株) ☎ 092-283-7250

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
宮崎県医師会勤務 医部会講演会 ( 2 単位 ) (cc 3 , 7 , 8 , 13)	2月4日(土) 16 00~ 18 00 県医師会館	宮崎県の地域医療を充実し、発展させるた めに必要なことはなにか 宮崎大学医学部地域医療学講座 教授 長田 直人 北原脳神経外科病院の挑戦 - この国を崩壊から救うために - 北原国際病院理事長 北原 茂実	主催 宮崎県医師会勤務医部会 ☎ 0985-22-5118
糖尿病治療フォー ラム ( 2.5単位 ) (cc 2 , 23, 73, 76, 82)	2月4日(土) 19 00~ 21 30 シーガイアコンベン ションセンター	インスリン療法の段階的な進め方 坂出市立病院糖尿病内科部長 大工原 裕之	共催 宮崎県内科医会 サノフィ・アベン ティス(株) ☎ 080-6817-4968
平成 23年度介護保 険に関する「主治医 研修会」 ( 3 単位 ) (cc 2 , 29, 61, 62, 80, 81)	2月6日(月) 19 00~ 22 00 県医師会館 TV 会 議 都城・延岡・日 向・児湯・西都・南 那珂・西諸・西臼杵)	主治医意見書の記載方法および主治医意 見書記載事例検討 認知症について けいめい記念病院副院長 岡原 一徳 整形外科領域の疾患について 三財病院整形外科部長 松本 英裕 がん終末期について クリニックうしたに院長 牛谷 義秀	主催 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118 宮崎県
日向市東臼杵郡医 師会学術講演会 ( 1.5単位 ) (cc 11, 13, 50)	2月7日(火) 19 00~ 21 00 ホテルベルフォート 日向	明らかになってきた NSAID 低用量アスピ リンの功罪 - 消化管障害の現状とその対策 - 藤元早鈴病院消化器内科部長 駒田 直人	共催 日向市東臼杵郡医師会 ☎ 0982-52-0222 日向市東臼杵郡内科医会 日向市東臼杵郡外科医会 武田薬品工業(株)

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
第 28回宮崎感染症 研究会 ( 1 単位 ) (cc 11)	2月9日(木) 18 45~ 20 45 宮崎観光ホテル 1,000円	話題の多剤耐性グラム陰性菌 - 耐性メカニズムから感染制御まで - 東邦大学医学部微生物・感染症学 講師 石井 良和	共催 宮崎感染症研究会 第一三共(株) ☎ 0985-23-5710
第 64回江南医療連 携の会・症例検討 会 ( 1.5単位 ) (cc 1 ,21,72)	2月9日(木) 19 00~ 20 30 社会保険宮崎江南 病院	画像診断による放射線被曝の現状と考 え方 宮崎江南病院健診センター長 杜若 陽祐 最近の内科疾患( 消化器 )について 同病院内科医員 日高 梓 当科における多趾症・合趾症症例の検討 同病院形成外科医長 川浪 和子	主催 江南医療連携の会 ( 連絡先 ) 社会保険宮崎江南病院 ☎ 0985-51-7575
第 69回宮崎市郡医 師会心臓病研究会 ( 1.5単位 ) (cc 9 ,15,74)	2月9日(木) 19 00~ 20 30 宮崎市郡医師会病院	食塩感受性と治療抵抗性の高血圧 日本高血圧協会理事長・ 福岡大学名誉教授 荒川 規矩男	共催 宮崎市郡医師会病院 ☎ 0985-24-9119 アステラス製薬(株)
宮崎県医師会産業 医研修会(生涯研修 の <u>実地研修会</u> 2単 位 ) ( 2 単位 ) (cc 1 ,8 ,11,44)	2月10日(金) 18 30~ 20 30 都城市北諸県郡医師 会館 ( 定員 30名 )	(5)救急処置 職場における初期救急救命処置 宮崎産業保健推進センター所長 小岩屋 靖	共催 宮崎産業保健推進センター 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118
都城市北諸県郡産 婦人科医会 ( 1 単位 ) (cc 1 ,2 )	2月10日(金) 18 40~ 20 30 ホテル中山荘	子宮内膜症と腹腔鏡下手術 - 最新の戦略を考える - 宮崎善仁会病院副院長 和田 俊朗	主催 都城市北諸県郡医 師会産婦人科医会 ☎ 0986-22-0711 共催 富士製薬工業(株)

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
延岡医学会学術講演会 ( 1.5単位 ) ( CC 15,39,40)	2月 10日(金) 19 00~ 20 30 ホテルメリージュ 延岡	花粉シーズン到来 - どの薬を使う?それはなぜ? - 鹿児島大学耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科学教授 黒野 祐一	共催 延岡医学会 サノフィ・アベン ティス(株) ☎ 0120-852-297 後援 延岡内科医会
平成 23年度結核研修会 ( 1.5単位 ) ( CC 12,13,46)	2月 10日(金) 19 00~ 20 30 日向市東臼杵郡医師 会館	結核の早期発見と治療 結核研究所抗酸菌レファレンス センター細菌検査科長 御手洗 聡	共催 日向保健所 日向市東臼杵郡医師会 ☎ 0982-52-0222
M R S A 感染症学術講演会 ( 1.5単位 ) ( CC 11,73,84)	2月 10日(金) 19 00~ 20 30 ホテルJALシティ 宮崎	M R S A 感染症の診断と治療の新しい展開 昭和大学医学部臨床感染症学教授 二木 芳人	共催 宮崎市医師会 M S D (株) ☎ 080-2406-9726 後援 宮崎県医師会 宮崎県薬剤師会 宮崎県病院薬剤師会
第 39回宮崎救急医学会 ( 5単位 ) ( CC 10,13,44,57)	2月 11日(土) 13 30~ 18 30 県立延岡病院 500円	軽度低体温療法(脳低温療法)の現状と 課題 山口県立総合医療センター院長 前川 剛志	主催 宮崎救急医学会 ( 連絡先 ) 県立延岡病院 ☎ 0982-32-6181
平成 23年度生活習慣病検診従事者研修会 特定健康診 査等従事者研修会 ( 1.5単位 ) ( CC 11,12,73)	2月 13日(月) 19 00~ 20 30 県医師会館 TV 会 議 都城・延岡・日 向・児湯・西都・南 那珂・西諸・西臼杵)	慢性腎臓病(CKD) - 新しい分類と特定健診から見た現状 - 宮崎大学医学部附属病院 血液浄化療法部准教授 藤元 昭一	主催 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118 宮崎県

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
都城市北諸県郡医師会内科医会学術講演会 ( 1.5単位 ) ( CC 23,73,82)	2月14日(火) 19 00~ 20 45 ホテル中山荘	DPP -4 阻害薬の有用性とシタグリブチンの新たなポジショニング - 当科での使用経験 ,及びCGM データの解析から - 産業医科大学第一内科学講師 岡田 洋右	主催 都城市北諸県郡医師会内科医会 ☎ 0986-22-0711 共催 MSD (株)
宮崎県医師会産業医研修会(生涯研修の専門研修会 2単位) ( 2単位 ) ( CC 5 ,6 ,12,29)	2月15日(水) 14 00~ 16 00 宮崎産業保健推進センター	(4)メンタルヘルス対策 もし社内に発達障害や人格障害の社員がいたら 宮崎若久病院長 倉山 茂樹	共催 宮崎産業保健推進センター 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118
第3回宮崎骨代謝研究会 ( 1単位 ) ( CC 73,77)	2月15日(水) 19 00~ 20 15 ホテルJALシティ 宮崎 500円	骨粗鬆症と生活習慣病 - 背景因子としてのビタミンD - 帝京大学ちば総合医療センター 第三内科教授 岡崎 亮	共催 宮崎骨代謝研究会 中外製薬(株) ( 連絡先 ) 宮崎大学医学部内科学講座神経呼吸内分泌代謝学 ☎ 0985-85-2965
南那珂医師会生涯教育医学会 ( 1単位 ) ( CC 52)	2月16日(木) 18 50~ 20 00 南那珂医師会館	酸関連疾患の時代変遷 藤元早鈴病院消化器内科部長 駒田 直人	共催 南那珂医師会 ☎ 0987-23-3411 アストラゼネカ(株) 第一三共(株)
宮崎県内科医会学術講演会 ( 1単位 ) ( CC 20,39)	2月16日(木) 19 30~ 20 30 ホテルスカイタワー	アレルギー性鼻炎と睡眠障害 広島大学病院総合内科・総合診療科 准教授 佐伯 俊成	共催 宮崎県内科医会 サノフィ・アベンティス(株) ☎ 080-6787-9900

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
宮崎市郡内科医会 総会・学術講演会 ( 1 単位 ) ( CC 2 ,73)	2月17日(金) 19 00~ 20 30 ホテルJALシティ 宮崎	日常臨床で遭遇する慢性腎臓病(CKD)関 連疾患のあれこれ 県立宮崎病院内科医長 上園 繁弘	共催 宮崎市郡内科医会 ☎ 0985-53-3434 大日本住友製薬(株)
第 44回都城心臓血 管懇話会 ( 1 単位 ) ( CC 24,45)	2月17日(金) 19 00~ 20 10 ホテル中山荘	肺高血圧症の最新の話 久留米大学医学部心臓・ 血管内科部門講師 田原 宣広	主催 都城心臓血管懇話会 ☎ 0986-22-0711 共催 アクテリオンファ- マシューティカルズ ジャパン(株)
第 2回宮崎県リウ マチ研究会 第 2回 宮崎リウマチのケ ア研究会 ( 2 単位 ) ( CC 1 ,8 ,19,61)	2月18日(土) 15 30~ 17 30 ホテルJALシティ 宮崎 1,000円	手掌と足趾に触れなさい - 関節リウマチ早期診断とそのリハビリ のポイント - 道後温泉病院リウマチセンター 理事長 高杉 潔	共催 宮崎県リウマチ研究会 宮崎リウマチのケア研究会 参天製薬(株) エーザイ(株) ☎ 0985-26-2676
平成 23年度宮崎県 医師会健康スポ- ーツ医学セミナー ( 2 単位 ) ( CC 7 ,12,44,74)	2月18日(土) 15 45~ 18 00 県医師会館	総合型地域スポーツクラブにおける慢性 期心臓リハビリテーションプログラム 大阪産業大学スポーツ健康学科 准教授 佐藤 真治 スポーツ基本法成立の背景と今後の動向 日本スポーツ振興センター理事長 河野 一郎	主催 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118
第 14回宮崎県眼科 医会講習会及び臨 時総会 ( 3 単位 ) ( CC 36)	2月18日(土) 16 00~ 19 00 宮崎観光ホテル 3,000円 ( 開業医・勤務医 ) 2,000円 ( 公的医療機関勤務医 )	小眼球症の診断と管理 国立成育医療研究センター眼科 仁科 幸子 共焦点顕微鏡による角膜疾患の観察 愛媛大学眼科学准教授 白石 敦	主催 宮崎県眼科医会 ☎ 0985-28-1015 共催 クーパービジョン・ ジャパン(株)

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
宮崎市郡医師会 園医部会総会・講 演会 ( 1.5単位 ) ( CC 1 ,11,12)	2月 18日(土) 16 00~ 17 30 宮崎市郡医師会館	最近の感染症事情 - 予防接種の大切さも含めて - 宮崎生協病院小児科 上野 満	主催 宮崎市郡医師会 ☎ 0985-53-3434
第 100回児湯カン ファレンス ( 1単位 ) ( CC 42,43)	2月 21日(火) 19 00~ 20 30 ホテル四季亭	循環器疾患における -3 脂肪酸の有用性 宮崎大学医学部内科学講座 循環体液制御学准教授 今村 卓郎	共催 児湯医師会 ☎ 0983-22-1641 持田製薬(株)
第 49回宮崎インタ ーベンション研究 会 ( 1.5単位 ) ( CC 2 ,8 ,15)	2月 22日(水) 19 15~ 21 00 宮崎観光ホテル	成人先天性心疾患手術の現状 榊原記念病院心臓血管外科主任部長 高橋 幸宏	共催 宮崎市郡医師会病院 ☎ 0985-24-9119 田辺三菱製薬(株)
第 3 回都城臨床画 像研究会 ( 1単位 ) ( CC 13,53)	2月 23日(木) 19 00~ 20 15 都城ロイヤルホテル	急性腹症の画像診断 都城市郡医師会病院放射線科医長 生嶋 一朗	主催 都城臨床画像研究会 ☎ 0986-22-0711 共催 都城市北諸県郡医師 会放射線医会 エーザイ(株)
宮崎市郡小児科医 会学術集会 ( 1.5単位 ) ( CC 28,46)	2月 23日(木) 19 15~ 20 45 宮崎観光ホテル	小児呼吸器感染症診療ガイドライン 2011 のポイントとキノロン系薬の位置づけ 川崎医科大学小児科学教授 尾内 一信	共催 宮崎市郡小児科医会 大正富山医薬品(株) ☎ 092-451-7884

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
第 2 回宮崎呼吸器 乳腺懇話会 がん検診(肺) (1.5 単位) (CC 4,25,82)	2 月 24 日(金) 19 00~ 21 00 宮崎観光ホテル 500円	胸部の解剖・生理・疾病 - 肺がんの手術へと先人たちの思いも込 めて - 介護老人保健施設サンヒルきよたけ 施設長 柴田 紘一郎	共催 宮崎呼吸器乳腺懇話会 協和発酵キリン(株) ☎ 0985-22-8801
延岡医学会学術講 演会 (1.5 単位) (CC 23,74,82)	2 月 24 日(金) 19 00~ 20 30 マリエールオークパ イン延岡	循環器疾患に伴う睡眠時無呼吸に対する 治療法 国立循環器病研究センター呼吸器・ 感染症制御部医長 佐田 誠	共催 延岡医学会 フクダライフテッ ク九州(株) ☎ 0982-28-0077 後援 延岡内科医会
宮崎胃と腸懇話会 特別講演 がん検診(胃) (1 単位) (CC 49,52)	2 月 24 日(金) 19 00~ 20 00 M R T m i c c 500円	咽喉頭表在癌の内視鏡診断と治療 慶應義塾大学医学部内視鏡センター 大森 泰	共催 宮崎胃と腸懇話会 エーザイ(株) ☎ 0985-26-2676
宮崎バイタルサイ ンセミナー (4 単位) (CC 5,10,16, 19,34,38,44,45)	2 月 25 日(土) 13 00~ 17 00 宮崎市民文化ホール 1,000円	二次救命処置について 九州大学病院救命救急センター 漢那 朝雄 注意が必要な医薬品の物性・薬理・動態 について 宮崎大学医学部附属病院薬剤部教授 有森 和彦 呼吸関連(仮) 大分大学医学部長・麻酔科学教授 野口 隆之 循環管理の基礎と臨床 - 輸液・昇圧剤はどうして効くの? - 鹿児島大学医学部麻酔・蘇生学教授 上村 裕一	共催 宮崎麻酔懇話会 (株)アステム テルモ(株) 日本光電九州(株) ☎ 096-335-8288 日本光電工業(株) 後援 宮崎県医師会 宮崎県薬剤師会 宮崎県病院薬剤師会 宮崎県看護協会 宮崎県臨床工学技士会

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
平成 23年度宮崎県 アレルギー講演会 ( 1 単位 ) (cc 39)	2月 28日(火) 19 00~ 20 30 宮崎観光ホテル	最近の花粉症治療と経口減感作療法( 仮 ) 日本医科大学耳鼻咽喉科学教授 大久保 公裕	共催 日本アレルギー協会 九州支部 グラクソ・スミスクライン(株) ☎ 080-1147-0270 後援 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業 医研修会(生涯研修 の専門研修会 2 単 位 ) ( 2 単位 ) (cc 5 ,6 ,69,70)	3月 2日(金) 14 00~ 16 00 宮崎産業保健推進 センター	(4)メンタルヘルス対策 復職過程における問題点 西都病院 植田 勇人	共催 宮崎産業保健推進センター 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118
第 46回宮崎県スポ ーツ学会 ( 1 単位 ) (cc 5 ,61)	3月 3日(土) 15 00~ 19 00 宮日会館 1,000円	スポーツ外傷としての半月板損傷の治療 善衆会病院理事長・病院長 木村 雅史	共催 宮崎県スポーツ学会 ファイザー(株) ( 連絡先 ) 宮崎大学医学部整形外科 ☎ 0985-85-0986
宮崎市郡外科医会 3月例会 ( 1 単位 ) (cc 1 ,5 )	3月 5日(月) 19 10~ 20 10 宮崎観光ホテル	東日本大震災の宮崎県災害医療チームに 参加して - 亜急性期の災害医療は日常診療と同じ です - 宮崎善仁会病院副院長・ 救急総合診療部長 廣兼 民徳	主催 宮崎市郡外科医会 ☎ 0985-53-3434
宮崎市郡内科医会 学術講演会 ( 1.5 単位 ) (cc 9 ,11,76)	3月 6日(火) 19 30~ 21 00 宮崎観光ホテル	糖尿病治療最前線 - 糖尿病治療のパラダイムシフト - 大阪府済生会中津病院糖尿病 内分泌内科部長 西村 治男	共催 宮崎市郡内科医会 ☎ 0985-53-3434 サノフィ・アベン ティス(株)

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
第 65回江南医療連 携の会・症例検討 会 ( 1.5単位 ) (cc 42,53,84)	3月 8日(木) 19 00~ 20 30 社会保険宮崎江南 病院	腎生検の適応について及び昨年腎生検を 行った 5 症例の報告 宮崎江南病院腎疾患・透析主任部長 山田 和弘  201年肺 乳腺症例について 同病院副院長・外科 白尾 一定 本年度に経験したちょっとめずらしい? 下部内視鏡症例 同病院放射線科部長 伊藤 泰教	主催 江南医療連携の会 (連絡先) 社会保険宮崎江南病院 ☎ 0985-51-7575
第 9 回宮崎GERD研 究会 がん検診(胃) ( 2 単位 ) (cc 1,2,50,52)	3月 9日(金) 19 30~ 21 30 M R T m i c c 500円	食道表在癌の診断と治療(仮) 佐久総合病院胃腸科部長 小山 恒男	共催 宮崎 GERD 研究会 アストラゼネカ(株) ☎ 0985-38-6111 第一三共(株) 後援 宮崎県医師会 宮崎県内科医会
宮崎県医師会産業 医研修会(生涯研修 の専門研修会 2 単 位 ) ( 2 単位 ) (cc 11,12,69,70)	3月 15日(木) 14 00~ 16 00 宮崎産業保健推進 センター	(4)メンタルヘルス対策 メンタルヘルス - その気持ち変えませんか - 都城新生病院 前原 正法	共催 宮崎産業保健推進センター 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118
宮崎県内科医会総 会並びに会員発表 会・特別講演会 ( 2 単位 ) (cc 1,13,15,77)	3月 17日(土) 16 00~ 18 40 県医師会館	てんかん医療をつぶやく - ツイッターの光と影 - 東北大学てんかん学教授 中里 信和	共催 宮崎県内科医会 ☎ 0985-22-5118 大塚製薬(株)

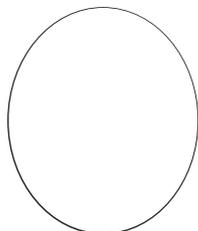
名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
第 1回宮崎心エコー - 研究会 ( 1.5単位 ) ( CC 1 , 2 , 9 )	3月 22日(木) 18 45~ 20 30 宮崎市郡医師会病院 500円	塞栓症の心エコー図 川崎医科大学循環器内科 心血管画像解析室・ 県立宮崎病院循環器科 心エコー図検査室	共催 宮崎市郡医師会病院 ☎ 0985-24-9119 第一三共(株) 渡邊 望
臨床医のための循環器疾患研究会 ( 1 単位 ) ( CC 73,80)	3月 27日(火) 19 00~ 20 15 宮崎観光ホテル	慢性心不全の診断と治療 - 病院から在宅医療へ - 佐賀大学医学部循環器内科教授 野出 孝一	共催 臨床医のための循環器疾患研究会 宮崎県内科医会 トーアエイヨー ☎ 080-5576-5209

日本医師会生涯教育カリキュラム ( 2009)

カリキュラムコード(略称 CC)

1 専門職としての使命感	29 認知能の障害	57 外傷
2 継続的な学習と臨床能力の保持	30 頭痛	58 褥瘡
3 公平・公正な医療	31 めまい	59 背部痛
4 医療倫理	32 意識障害	60 腰痛
5 医師 - 患者関係とコミュニケーション	33 失神	61 関節痛
6 心理社会的アプローチ	34 言語障害	62 歩行障害
7 医療制度と法律	35 けいれん発作	63 四肢のしびれ
8 医療の質と安全	36 視力障害, 視野狭窄	64 肉眼的血尿
9 医療情報	37 目の充血	65 排尿障害 (尿失禁・排尿困難)
10 チーム医療	38 聴覚障害	66 乏尿・尿閉
11 予防活動	39 鼻漏・鼻閉	67 多尿
12 保健活動	40 鼻出血	68 精神科領域の救急
13 地域医療	41 嘔声	69 不安
14 医療と福祉の連携	42 胸痛	70 気分の障害 (うつ)
15 臨床問題解決のプロセス	43 動悸	71 流・早産および満期産
16 ショック	44 心肺停止	72 成長・発達の障害
17 急性中毒	45 呼吸困難	73 慢性疾患・複合疾患の管理
18 全身倦怠感	46 咳・痰	74 高血圧症
19 身体機能の低下	47 誤嚥	75 脂質異常症
20 不眠	48 誤飲	76 糖尿病
21 食欲不振	49 嚥下困難	77 骨粗鬆症
22 体重減少・るい瘦	50 吐血・下血	78 脳血管障害後遺症
23 体重増加・肥満	51 嘔気・嘔吐	79 気管支喘息
24 浮腫	52 胸やけ	80 在宅医療
25 リンパ節腫脹	53 腹痛	81 終末期のケア
26 発疹	54 便通異常 (下痢・便秘)	82 生活習慣
27 黄疸	55 肛門・会陰部痛	83 相補・代替医療 (漢方医療を含む)
28 発熱	56 熱傷	84 その他

## 診療メモ

小児外科の現況  
- 臍を利用した手術 -

県立宮崎病院小児外科 村 守 克 己

近年鏡視下手術が進歩浸透し、多くの術式が鏡視下あるいは補助下で行われるようになりました。さらに最近では、整容性の面からsingle portで行われるTANKO手術が多くの施設で行われています。小児外科においても一部の施設では自前のポートを用いてのTANKO手術が行われているのが現状です。しかし、この手術方法の大きな利点である整容性は、小児外科手術において以前より大きなテーマでありました。小児はその体格の小ささゆえに、臍から腹腔内の各臓器までの距離が短いのが特徴です。まして可動性を有する胃や腸管の手術であれば、腹腔鏡下でなくても、比較的容易に臍部から体外に引き出して手術ができます。一方、皮切部位を移動させる方法も可能であり、臍を本来の位置に残したまま臍周囲を切開して皮膚の窓を作り、病変部直上までそれを移動させて開腹し手術するといった、臍sliding window法も複数の小児外科施設で行われています。

今回は臍周囲を弧状切開して行う、臍を利用した手術について、当科の症例を例にとりご紹介したいと思います。本手術方法は当科ではこれまで急性・慢性interval appendectomy虫垂炎、メッケル憩室症、肥厚性幽門狭窄症例に行っており、一般には先天性小腸閉鎖、十二指腸閉鎖症などの新生児症例をはじめ、広く小児の腹部手術に応用されています。その実際は、臍皮膚の陥凹ラインに沿って弧状に切開を加え、皮下は必要に応じて白線部に切開を追

加したあと、ウンドリトラクター<sup>®</sup>XSを装着し術野を確保するといった簡単な方法です。術野が確保された後は特別なデバイスは不要であり、従来通りの手術を行います。

この手術方法にて201年10月以降、当科で行ったのは表に示した8症例です。個人差はありますが、術創は臍のみですので、特に体重の軽い小児は比較的疼痛が少なく回復が早いようです。また新生児・乳児期の腹部手術痕は、患児が成長してからみると予想外に目立つことも時に経験します。しかし、臍からのアプローチで行えば、臍の形を大きく変えることなくほとんど痕を残さずに手術することができます。手術時間も従来の開腹手術と比較して大差ありません。

しかし、この手術を行うに当たって重要なことがあります。成人症例でも述べられているように、適した症例を選んで行うということです。たとえば、炎症が進行した虫垂炎では、癒着が予想され腹腔内の観察も必要になるので不向きです。したがって、腹腔内の癒着が術前予想される症例においては、まず腹腔鏡にて腹腔内を観察してから手術方針を決めています。さらに、虫垂切除例では将来誤診を招かないように、患児に手術内容を教えておくことも肝要です。

このような創を減らす手術工夫は、開腹手術に限らず開胸手術でもなされており、今やほとんどの小児外科施設で行われているのが現状です。

表 臍を用いた小児外科手術症例( 2011年 10月 ~ ) 県立宮崎病院小児外科

年齢 / 性別	疾患名	腹腔鏡使用	術後入院期間
10M / 女	メッケル憩室( 同時手術あり )	-	8日
8 Y / 男	メッケル憩室	+	6日
1 M / 男	肥厚性幽門狭窄症	-	6日
1 M / 女	肥厚性幽門狭窄症	-	3日
4 Y / 女	慢性虫垂炎( Interval appendectomy )	+	1日
8 Y / 男	急性虫垂炎	+	5日
14Y / 女	急性虫垂炎	+	4日
10Y / 男	急性虫垂炎	+	3日

M 月齢 Y 年齢

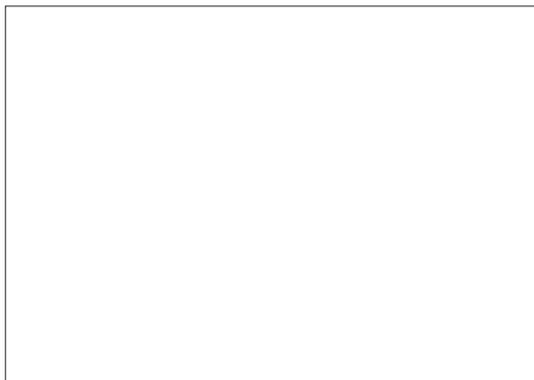


図 1 臍を利用した虫垂切除

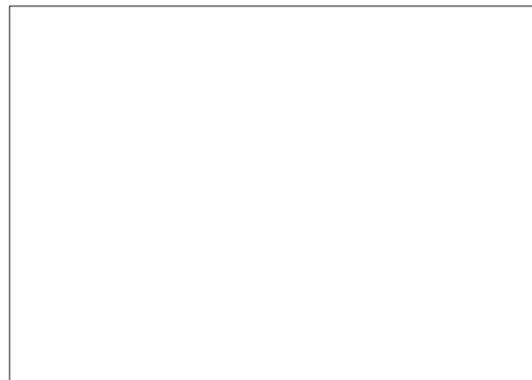


図 2 術後の創部

最後になりましたが、今回の執筆の機会を与えてくださった県立宮崎病院医療連携科部長兼外科医長 下菌孝司先生に深謝いたしますとともに、宮崎県医師会諸先生方の今後のますますのご発展をお祈り申し上げます。

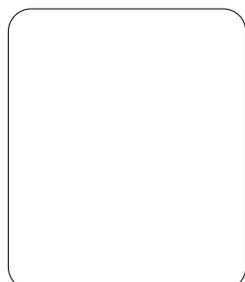
## 参考文献

へそを使う手術 / つくる手術

小児外科 2010 Vol.42.5. 東京医学社

Colbn M J, T elem D ,D ivino CM ,Ch in EH .  
Laparoscopic single site surgery can be  
perform ed com pletely w ith standard equi-  
pm ent Surg Laparosc Percutan Tech . 2011  
21 292-4.

## 私 の 本



日向市 鮫島病院  
さめ しま てつ や  
鮫 島 哲 也

こころい  
精神科医・四方山話

## 時に触れて

発行所 鉦 脈 社  
定 価 1 , 8 9 0 円( 税込 )

少年期の私は、境遇ゆえの転校の繰り返しのせいかな？新しい学校で多くの級友に受け入れられながらも、近所の父兄には歓迎されぬ時期があり、放課後の所在無さを紛らすための読書に耽<sup>ひげ</sup>って明け方に及び、何時の頃からか睡眠不足に起因する小児ノイローゼに取り付かれて担任教師の忌避に遭う不幸を味わいました。その陰を負ってか？思春前期は沈黙考の内に過ごしましたが、戦後に環境ががりと変わって放<sup>ほうしょうぶらい</sup>縦無頼の仲間<sup>らいらく</sup>に囲まれ、私自身も磊落な人柄へと変貌を遂げたのですが、それでもなお自意識過剰のため多くを語らぬ性癖はとどめておりました。所が人生は計り難いもので、思いも寄らぬ医学の道に進み、運命の流れのままに精神医療に携わってみますと、自身の小児ノイ

ローゼや身近に接した友人の覚醒剤中毒の症状の様々が患者さんの姿として目の前にある。精神医療では話を聞き、話をする事が不可欠ですから此の道 50 余年、流石の私も多少は能弁となったのです。折から故高宮澄男先生により宮崎県精神科病院協会誌の編集委員に任じられ、馴れぬ物書きも当初こそはローギヤーの発進でしたが程なくトップギヤーに変じて現在に至りました。

御覧に入れる拙著は県保険医協会の求めに応じ時経的に綴った雑文が大方ですから既に旧聞に属する内容の上に、少年期以来の雑多な興味の反映ですから、さながら寄せ鍋風、読者諸兄姉のお好みに合わせて御賞味戴ければ提供者としてはこの上に無い喜びです。

## 日州医事投稿についてのお知らせ

日州医事では、会員の皆様から随筆、旅行記、御意見などの投稿を随時受け付けております。以下の要領に依ってご投稿ください。

1. 字数は4,000字以内

写真・図（カラー印刷はできません）も歓迎しますが、これも含めて、上記以内になるようにお願いします（写真1枚は約300字に相当します）。

2. 原稿の採否、掲載月は広報委員会にご一任ください。

なお、編集の都合により、用字・句読点等について修正することがあります。

3. 原則として、原稿はお返しいたしません。返却を希望される方はその旨ご連絡ください。

4. 投稿後の加筆修正はご遠慮ください。

5. ご投稿の原稿が他誌に掲載、または掲載中の場合はその旨お知らせ下さい。

6. 原稿は、メールの他、FAX、郵送等にも受け付けております。メールの場合はワードまたはテキスト形式で保存し、下記へお届けください（投稿項目、タイトル、ご氏名を明記してください）。なお、県医師会で原稿用紙を用意しておりますが、市販の原稿用紙やワープロ印字のものでも結構です。

---

宛 先： 宮崎県医師会広報委員会

E-mail: genko@miyazakimed.or.jp

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101

FAX 0985-27-6550

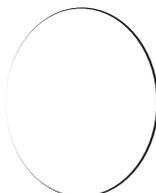
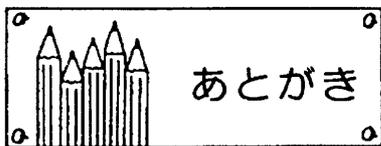
本誌記事に対するご意見やご要望、アイデアなどもお待ちしております。

## お知らせ

県医師会から各都市医師会へ送付しました文書についてご案内いたします。詳細につきましては、会員専用ホームページをご覧ください。所属都市医師会へお問い合わせください。

送付日	文 書 名
平成 23年 12月 22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例基金の延長について</li> <li>・ 医師会病院の医療法上の公的医療機関への位置付けについて</li> <li>・ 肺がん検診及び結核検診における胸膜プラーク有所見者への対応について</li> <li>・ 成人用肺炎球菌ワクチンの不足について</li> </ul>
12月 28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 独立行政法人福祉医療機構による医療貸付事業融資制度利用希望者に対する個別融資相談会の開催について</li> <li>・ 平成 23年度第 3 補正予算の成立に伴う貸付条件緩和について</li> <li>・ 医療貸付事業融資制度利用希望者に対する個別融資相談会の開催について</li> <li>・ 在宅酸素療法における火気の取扱いについて( 注意喚起 )</li> <li>・ 新たに薬事・食品衛生審議会において公知申請に関する事前評価を受けた医薬品の適応外使用について( 通知 )</li> <li>・ 新たに薬事・食品衛生審議会において公知申請に関する事前評価を受けた医薬品の適応外使用について( 通知 )</li> <li>・ ワルファリンカリウムの安全対策に係る用法・用量について</li> <li>・ 巡回診療の医療法上の取扱いについて( 通知 )</li> </ul>
平成 24年 1月 5日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成 24年度精神保健費等国庫負担( 補助 )金( 精神科救急医療体制整備事業 )の基準額( 案 )について</li> </ul>
1月 6日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電子レセプト請求における各点数の算定日の記録について</li> <li>・ ラジレス錠 150mgに関する注意( 情報提供 )</li> <li>・ フランス製の豊胸用シリコンバッグに関する情報提供について</li> <li>・ 肝炎治療特別促進事業における運用の一部変更について</li> <li>・ 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の一部の施行に伴う厚生労働省関係省令の整備に関する省令について( 軽費老人ホームの設備および運営に関する基準関係 )</li> <li>・ 「肝炎治療特別促進事業の実務上の取扱いについて」の一部改正及び「肝炎研究 10か年戦略」について</li> </ul>

送付日	文 書 名
1月7日	・医療機器の不具合等報告の症例の公表及び活用について(周知依頼)
1月10日	・ワルファリンカリウム製剤の薬事法上の用法・用量の一部変更について
1月12日	・特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等の支給に関する特別措置法等の公布について
1月19日	・日本医療機能評価機構「医療事故情報収集等事業医療安全情報」及び医薬品医療機器総合機構「PMDA 医療安全情報」の送付について ・医療事故情報収集等事業第27回報告書及び医療事故情報収集等事業医療安全情報集の送付について ・「使用上の注意」の改訂について ・医薬品・医療機器等安全性情報第28号の速報について
1月21日	・新医薬品の再審査結果 平成23年度(その3)について ・隣神経内分泌腫瘍を適応とするエベロリムス製剤の使用にあたっての留意事項について
1月24日	・母子健康手帳の様式の改正について
1月25日	・平成24年経済センサス 活動調査の実施について(依頼) ・独立行政法人福祉医療機構の貸付利率の改定について
1月28日	・「財団法人医療関連サービス振興会第21回シンポジウムご案内」の送付について



私も医学部に入学して4年目となり、いよいよ来年は(無事進級すれば... 臨床実習というところまでやってきました。入学してから過ごしてきた宮崎そして清武の町は、今では、自分の第二の故郷のように感じています。ところで、去年の年末は久しぶりに実家で正月を過ごすことができ、地元の友達との同窓会もありました。医学部など特殊な学科を除けば世の大学生は

この時期には就活を終え、各々の進路が決まっている状況です。昔からつるんでいた悪友が、学校の先生や、警察官になるという話を聞くと、嬉しい一方で何かむずがゆい気持ちです。そんな中、友達の一部が小学校の卒業文集を持ち込んでおり、当時の将来の夢の話題になりました。自分は何と書いていたのかなと、自分の欄を見てみると「将来の夢：野球選手もしくは医者」と書いてありました。我ながら、なかなかすごい二択だなと、笑ってしまいましたが、同時に医者という職業が当時のような漠然とした夢ではなく、もう目の前までリアルに迫ってきていると、そう実感した瞬間でした。改めて自分の夢を叶えるために、しっかり自分を律し、これからより一層勉強していかねばと決意を新たに、年明け宮崎に帰ってきた私ですが、早くも目の前に迫ったCBT(医学系教養試験)に向けた膨大な勉強量の前に、決意が今にも折れてしまいそうな状況です...と冗談はここまでで、これから卒業までの二年間、色々なことを吸収して、辛いことも、苦しいこともすべて糧にしながら、残された学生生活を謳歌したいとそう考えています。このような私ですが、今年度も広報委員の仕事を精いっぱい頑張りますのでどうかよろしく願います。(前田)

\* \* \* \* \*

今年三女が成人式を迎えました。別に吝嗇した訳でもないのですが、同じ着物を3人も着てくれました。成人式の日我が家のソファで撮った、5年前の長女、3年前の次女、そして今年三女の写真をphotoshopを使って合成し3人並んだ写真を作ってみました。年齢が違う筈の娘3人が、同じ着物を着て違和感なく並ぶと(彼女らは森三中と笑っていましたが...)不思議な感動がありました。ぜひお話し下さい。(和田)

\* \* \* \* \*

毎日寒い日が続きます。ご存知の方も多いでしょうが、冬の「高気密・高断熱」の家は日当たりが悪いと冷蔵庫のようによく冷えます。私の領土(居場所)であるリビングはその広さゆえに特に冷え込みが厳しく、パパ専用の扇風機型ハロゲンヒーターの奪取と大型テレビでのDVD鑑賞を目論む二人の娘たちの侵攻に常に注意を払わねばなりません。隣国(隣部屋)には我が家唯一のコタツ(畳)コーナーがあり、狭いながらもママの絶対領域です。すごく寒くても訪問は決して歓迎されません。(尾田)

\* \* \* \* \*

最近子供にせがまれて、朝のEテレ(旧、教育放送)を見えています。「にほんごであそぼ」が意外に楽しい。この番組、2003年から放送され、一時期「寿限無」や「ややしや」で随分流行っていたようです。息子のお気に入り、もっぱらコニちゃんの歌とダンスですが、私のお気に入り「うなりやべん」の歌と、野村萬斎による宮沢賢治や中原中也などの名文朗読です。朝の10分、何となく心が洗われ、しかも、深く考えさせられる、息子と共有できるとても貴重なひとときです。(坪井)

\* \* \* \* \*

閏年の2012年、楽しみなオリンピックイヤーです。ロンドンと日本は9時間の時差があるそうです。ということは、決勝種目を生放送で見たい!となれば夜中まで起きておくことになります。大容量のレコーダーは準備しましたが、きっと生放送の誘惑に負けてライブを見て、更にハイライトで復習するという寝不足の日々が続くことになるだろうと思っています。診療に差し支えないように、観戦のための調整をしっかりとしなければいけません。(彦坂)

\* \* \* \* \*

夜更かし朝寝坊だった私が、実習が始まってから夜は決まった時間に寝て、(23歳にしてようやく)朝は決まった時間に起きられるようになりました。このサイクルを作るのに丁度良かったのが、平日2時55分から5分間だけ放送される教育番組を見た寝る、ということでした。この番組は個人的に気に入っていて、特に「おやすみソング」で癒されるとともに、明日がいい日でありますようにという、ほっこりした気持ちで眠れるのでオススメです。(川崎)

\* \* \* \* \*

国の借金が1,000兆円で国民一人あたり800万円の借金という。政府はこれも増税の理由というがおかしな話だ。我々が借金した覚えは全くない。銀行など国内金融機関が国民から預金として預かったお金で国債を買ったもの。我々国民が銀行を通じて政府にお金を貸していることになる。国民は逆に貸し主である。政府の借金を「国の借金」と言い換えて、貸し主である国民にお金がなくなったからもっと出せ(増税)という政府。大飢饉の時に無理矢理年貢を取り立てる悪代官だ。増税の理由にはならないと思う。(済陽)

\* \* \* \* \*

## 今月のトピックス

### 日州医談 有床診療所をめぐる状況について

本年 7月 28日(土), 29日(日)の 2日間, 宮崎県医師会主催の「全国有床診療所連絡協議会総会」がシーガイアコンベンションセンターで開催されます。テーマは「新しい有床診療のあり方」「無床化した診療所からの提言」です。有床診療所の現状と今後の課題, 診療報酬の話題, 日医の取り組みなど, 河野雅行副会長からの報告です。 4ページ

### 新春随想

1月号に引き続き, 会員の先生方に寄稿していただいた「新春随想」1編をご紹介します。様々な想いや趣味の話など内容も様々で, 先生方の意外な一面を見ることができかもしれません。是非ご覧になってください。 6ページ

### 診療メモ 小児外科の現況 - 臍を利用した手術 -

小児外科領域における「創を減らす手術工夫」について, 近年進歩浸透している鏡視下手術や「臍周囲を弧状切開して行う臍を利用した手術」の利点と有用性を, 県立宮崎病院小児外科の村守克己先生がわかり易く解説してくださいました。 70ページ

日 州 医 事 第 750号 (平成 24年 2月号) (毎月 1回 10日発行)

発行人 社団法人 宮 崎 県 医 師 会  
〒 880-0023 宮崎市和知川原 1 丁目 10 番地 0985-22-5111(代)・FAX 27-6550  
<http://www.miyazakimed.or.jp/> E-mail: office@miyazakimed.or.jp

代表者 稲 倉 正 孝

編 集 宮崎県医師会広報委員会

委 員 長 和田 俊朗・副委員長 尾田 朋樹

委 員 下 薊 孝司, 上野 満, 黒川 基樹, 藪内 悠貴, 湯浅美紗子  
坪井 康浩, 田坂 裕保, 彦坂ともみ, 川崎真由美, 前田 雄洋

担当副会長 富田 雄二・担当理事 荒木 早苗, 済陽 英道

事 務 局 学術広報課 喜入 美香, 杉田 秀博

印刷所 有限会社 ケイ・プロデュース・落丁・乱丁の際はお取り替えいたします。

定 価 35円 (但し, 県医師会員の講読料は会費に含めて徴収してあります)